016.11
K.548k
国R

Annual Report of National Diet Library 1951

国立国会図書館年報

昭和26年度

国立国会図書館

National Diet Library

Tokyo, Japan

国立国会図書館蔵書

国立国会
28.4.-3
図書館

K 4169

016.11 Ko548k II

正誤表 (一)

所在箇所	頁	行	誤	正
本文	11	後 15	この図書館には	この図書数には
〃	12	4	受けた	受けて
本文表	13	後 8	1.881	1.187
〃	〃	〃	1,942	1,248
〃	〃	後 1	19.643	18.949
〃	〃	〃	31.347	30.653
本文	17	後 11	新策計画	新築計画
〃	18	9	販売田に	販売用に
〃	〃	後 11	杉直助	杉道助
〃	19	8	542.537	542.538
〃	〃	11	10.964	10.965
〃	28	後 1	移転産業	移管廃棄
本文表	38	後 3	無放数	無言歌
附表	39	附表第1表年月日中	昭 27. 10. 1	昭 26. 10. 1
〃	43	附表第4表館名中	会計検査員図書館	会計検査院図書館
〃	〃	〃	大蔵省図書館	大蔵省文庫
〃	〃	附表第4表館長名中	三宅喜二郎	吉川重蔵
〃	〃	〃	岡本悟	谷伍平
〃	〃	〃	荒巻伊勢男	西村尚治
〃	〃	〃	内藤顛博	内藤頼博
〃	44	附表第6表講師中	酉水支部図部長	酉水支部図書館部長

7年3月までの事項につい

昭和26年4月ないし12月

月ないし3月である。

、別に「行政司法支部図

が刊行されているから参

図書館

理部庶務課

016.11 K0598kII

正　誤　表 (二)

所在箇所	頁	行	誤	正
附　表	45	附表第7表の科目中	建物物及件貸付料	建物及物件貸付料
〃	46	附表第7表の2支出済額中	308.000	473.871
〃	〃	〃	473.871	308.000
〃	〃	〃 残額中	1.109	0
〃	〃	附表第15表前年度未整理繰越中	68.480	63.480
〃	76	附表第47表A刊行物名中	CASKI	LASKI
〃	〃	〃	湖南省	湖北省
〃	77	〃	List F Books	List of Books
〃	〃	〃	On periodicals	and Periodicals
附　表	〃	附表第47表種別中	膽写	謄写
〃	78	〃	〃	〃
附　録	16	(様式第12号)表題中	図加図書統計	増加図書統計
〃	19	(様式第15号)口室名	谷田科学閲覧室	労働科学閲覧室
〃	39	12	限りはでない	限りではない
〃	50	12	専門図書協議会	専門図書館協議会
〃	51	7	監事	監事 2
〃	〃	後 3	毎年回	毎年1回
〃	52	9	ものををもつて	ものをもつて
〃	〃	後 12	地凶所属	地区所属
〃	〃	後 6	総攪する	総攬する
〃	〃	後 1	専門図書館協識会	専門図書館協議会

凡　例

1. この年報は、主として昭和26年4月から、昭和27年3月までの事項についての報告である。
2. この年報の日付中、4月ないし12月とあるのは、昭和26年4月ないし12月である。1月ないし3月とあるのは、昭和27年1月ないし3月である。
3. 行政及び司法各部門支部図書館の業務については、別に「行政司法支部図書館年報」（昭和28年1月国立国会図書館発行）が刊行されているから参照されたい。

国立国会図書館

管理部庶務課

昭和26年度　国立国会図書館年報

目　　次

第 1 章　国立国会図書館の組織と人事 ……1
1.　国立国会図書館の組織……1
A.　中央館の組織……1
B.　支部図書館の組織……1
2.　国立国会図書館の人事……2
A.　中央館及び上野図書館、静嘉堂文庫、東洋文庫、
大倉山文化科学図書館各支部図書館の人事……2
B.　行政及び司法各部門支部図書館の人事……2
C.　職員の渡米……3
3.　諸規程、予算等に対する図書館運営委員会の承認……3
第 2 章　国会に対する図書館奉仕 ……4
1.　調査及び立法考査局の奉仕……4
A.　立法レファレンス業務……5
B.　調　査　業　務……5
C.　法令索引の作成……7
2.　国立国会図書館国会分館の奉仕……8
A.　閲　覧　業　務……8
B.　考　査　業　務……8
C.　国会議事総覧の整備……8
D.　巡回文庫の利用……8
E.　憲政資料の収集整備概況……9
第 3 章　行政及び司法各部門に対する奉仕……10
1.　行政及び司法各部門支部図書館運営の概況……10
2.　行政及び司法各部門支部図書館の図書館奉仕の概況……11
第 4 章　一般図書館及び一般公衆に対する奉仕 ……13
1.　中央館一般考査部の奉仕……13
A.　図書館資料の閲覧業務……13

B. 図書館資料の館外貸出業務……14
C. 考 査 業 務……14
2. 各部局の補助サービス……17
A. 書誌及び考査事務参考資料等の刊行……17
B. 図書館の施設経営に関する一般の図書館に対する援助……17
C. 図書館の冊子目録、雑誌記事索引等の刊行……17
D. 総合目録の作成……17
E. 図書館資料の写真複製……18
F. 印刷カードの作成……18
G. 専門図書館協議会の発足……18
H. 官庁資料の都道府県に対する配布……18
3. 法律政治図書館の奉仕……18
4. 支部上野図書館の奉仕……19
5. 支部静嘉堂文庫の奉仕……19
6. 支部東洋文庫の奉仕……20
7. 支部大倉山文化科学図書館の奉仕……20
第 5 章 図書の国際交換業務……22
1. 図書館資料収集としての図書の国際交換……22
A. 外国政府機関との交換……22
B. 国際機関との交換……22
C. 図書館、学術団体、大学等との交換……23
2. 館外からの依託による図書の国際交換のあつ旋……23
A. 交換図書の国内から外国への送付及び外国から送付された図書の国内への配布の無料奉仕……23
B. 国際図書交換に関する情報の提供業務……24
3, 学術論文の英文抄録の作成……25
第 6 章 図書館資料の収集及び整理……27
1. 図書館資料の収集……27
A. 購　　入……27
B. 法第25条の規定による納本……27
C. 法第24条及び第24条の２による納本……28

D. 寄　　贈……28
E. 国 際 交 換……28
F. 編　　入……28
2. 年度末における所管図書数……28
3. 図書館資料の整理……29
A. 分類法、目録法その他……29
B. 図書館資料の整理数……29
第 7 章 各種委員会の開催……30
1. マイクロ写真委員会……30
2. マイクロ・フイルム製作委員会……30
3. 図書収集委員会……30
4. 書誌サーヴイス改良委員会……30
5. 納入出版物代償金委員会……31
第 8 章 職員、庁舎、財政、記念行事等……32
1. 職　　員……32
A. 一般職から特別職への復帰……32
B. 職員の採用……32
C. 職員の俸給の切替……32
D. 司書職員の研修……32
E. 職員の行政整理……32
F. 職員の健康管理……33
G. 職員の共済組合の利用状況……33
H. 職員のレクリエーション……34
2. 図書館の庁舎……34
A. 昭和26年度の暫定措置工事……34
B. 支部上野図書館の書庫増築状況……35
3. 図書館の財政……35
A. 歳　　入……35
B. 歳　　出……35
4. 記念行事，展示会等……35
A. 行政及び司法各部門支部図書館創設３周年記念式典……35

B．婦人資料展示会……36
C．ユネスコ人権アルバム展示会……36
D．幕末日米条約関係資料展示会……36
E．子規資料展示会……36
F．憲法資料展示会……37
G．世界人権宣言第3周年記念展示会……37
H．「新らしい図書館サーヴイス」展示会……37
I．二宮尊徳資料展示会……38
J．レコード・コンサート……38

附　表　目　次

附表第1表　国立国会図書館職員定員表……39
〃　2表　国立国会図書館現在員表……39
〃　3表　国立国会図書館の組織及び職員配置表……40
〃　4表　行政・司法各部門支部図書館の館長名及び職員数……43
〃　5表　国立国会図書館司書職員研修課程一覧表……44
〃　6表　行政・司法各部門支部図書館職員講習課程一覧表……44
〃　7表の1　昭和26年度国立国会図書館歳入一覧表……45
〃　7表の2　昭和26年度国立国会図書館歳出一覧表……46
〃　8表　昭和26年度行政・司法各部門支部図書館予算表……47
〃　9表　国立国会図書館増加図書数及び所管図書数……48
〃　10表　行政・司法各部門支部図書館蔵書数……48
〃　11表　中央館増加図書数……49
〃　12表　中央館増加特殊資料数……50
〃　13表　行政・司法各部門支部図書館増加図書数……50
〃　14表　中央館逐次刊行物受入数……51
〃　15表　国立国会図書館（行政・司法各部門支部図書館を除く）受理図書処理状況……53
〃　16表　中央館受理特殊資料処理状況……54
〃　17表　中央館整理図書数……54
〃　18表　中央館整理特殊資料数……55
〃　19表　行政・司法各部門支部図書館整理図書数……56
〃　20表　図書館資料の国際交換による受理数並びに国際交換のための送付数……57
〃　21表の1　国際図書交換あつ旋資料数―国内からの依託により海外へ送付した数……58
〃　21表の2　〃　―海外からの依託により国内へ送付した数……59
〃　22表　国立国会図書館各閲覧室の床面積及び座席数……59
〃　23表　国立国会図書館閲覧者数……60
〃　24表　中央館月別閲覧者数……60
〃　25表　国立国会図書館職業別閲覧者数……60
〃　26表　中央館閲覧室別職業別閲覧者数……61
〃　27表　支部上野図書館月別閲覧者数……61

〃　28表　行政・司法各部門支部図書館閲覧者数……62
〃　29表　国立国会図書館閲覧図書数……63
〃　30表　中央館月別閲覧図書数……63
〃　31表　支部上野図書館月別閲覧図書数……63
〃　32表　行政・司法各部門支部図書館閲覧図書数……64
〃　33表　中央館で図書の貸出を受けた者の数……65
〃　34表　国会分館で図書の貸出を受けた者の数……65
〃　35表　行政・司法各部門支部図書館で図書の貸出を受けた者の数……65
〃　36表　中央館貸出図書数……66
〃　37表　国会分館貸出図書数……67
〃　38表　行政・司法各部門支部図書館貸出図書数……67
〃　39表　中央館寄贈洋書等団体貸出統計……68
〃　40表　国会分館巡回文庫の利用状況……69
〃　41表　行政・司法各部門支部図書館巡回文庫利用状況……70
〃　42表　中央館並びに行政・司法各部門支部図書館図書相互貸借数……71
〃　43表　国立国会図書館考査件数……72
〃　44表　調査及び立法考査局部門別考査件数……72
〃　45表　行政・司法各部門支部図書館考査件数……72
〃　46表　中央館参観者数……73
〃　47表　国立国会図書館刊行物一覧表……74
〃　48表　行政・司法各部門支部図書館蔵書総合目録カード作成数……79
〃　49表　中央館全国総合目録カード作成及び繰込数……80
〃　50表　国立国会図書館印刷カード作成数……80
〃　51表　国立国会図書館写真複製数……81

附　録　目　次

附録第 1　国立国会図書館組織規程の一部を改正する規程……1
〃　2　同　上……1
〃　3　国立国会図書館職員定員規程の一部を改正する規程……1
〃　4　国立国会図書館支部上野図書館組織規程の一部を改正する規程……2
〃　5　国立国会図書館分課内規の一部改正……2
〃　6　同　上……4
〃　7　国立国会図書館雇入定員内規の一部改正……6
〃　8　国立国会図書館支部上野図書館雇用人定員内規の一部改正……6
〃　9　国立国会図書館統計内規……6
〃　10　国立国会図書館巡回文庫貸出内規……39
〃　11　国立国会図書館中央館業務用図書貸出内規……40
〃　12　書誌サーヴィス改良委員会内規……42
〃　13　国立国会図書館調査資料整備委員会内規……43
〃　14　憲法資料展示会委員会内規……43
〃　15　国立国会図書館ロツクフエラー財団寄贈図書貸出要綱……44
〃　16　国立国会図書館職員の勤務時間に関する件の一部改正……46
〃　17　国立国会図書館職員の特別勤務時間に関する件の一部改正……46
〃　18　国立国会図書館職員に対する図書貸出について……46
〃　19　図書の亡失き損処理の簡易化に関する件……47
〃　20　国立国会図書館中央館遺失物の取扱に関する件……48
〃　21　憲法資料展示会事務室の組織について……48
〃　22　専門図書館協議会規約……50
〃　23　専門図書館協議会関東地区協議会会則……52
〃　24　国立国会図書館建築委員会報告書第3号……53

附　図　目　次

附図第1図　三宅坂分室第3号庁舎配置図……55
〃　2図　〃　平面図……56
〃　3部　支部上野図書館耐火書庫設計図……57

第１章　国立国会図書館の組織と人事

1.　国立国会図書館の組織

A. 中央館の組織

昭和25年度末の中央館の組織は、１局６部１分館29課６室であつたが、この年度中に次の通り部局の分課について変更が行われ、昭和27年３月末現在の組織は、１局６部１分館29課15室であつた

（１）７月１日国会奉仕の充実を図るため調査及び立法考査局は従来の総務課、審査室、第一立法調査室、第二立法調査室、第三立法調査室、法律資料第一課及び法律資料第二課の３課４室が総務課政治法制調査室、外務調査室、政治法制外務調査総室、経済法令調査室、財政金融調査室、農林水産調査室、一般経済調査室、経済調査総室、社会法令調査室、文教調査室、社会厚生調査室、労働調査室、社会調査総室、法律資料第一課及び法律資料第二課の３課13室に拡充された。（附録第５国立国会図書館分課内規の一部改正参照）

（２）７月１日国際業務部の摘録課が抄録課と改められた。（附録５　国立国会図書館分課内規の一部改正参照）

（３）３月１日受入整理部の部付室、編さん課、及び印刷カード課を除く、講入課、納本寄贈課、目録第一課、目録第二課及び逐次刊行物課の５課が収集課、目録課、分類課、編成課及び索引課の５課に改められた。（附録第６　国立国会図書館分課内規の一部改正参照）

B. 支部図書館の組織

支部図書館中、行政・司法各部門の支部図書館は、前年度末において22館であつたが、この年度中、４月１日総理府特別調達庁に支部特別調達庁図書館が（附録第１　国立国会図書館組織規程の一部を改正する規程参照）11月1日運輸省中央気象台に支部中央気象台図書館が（附録第２　国立国会図書館組織規程の一部を改正する規程参照）新設され、計24館となつた。又行政・司法各部門の支部図書館以外の支部図書館は前年度末において支部上野図書館を含め３館であつたが、この年度中支部大倉山文化科学図書館が新設され計４館となり、支部図書館の合計は28館を数えるに至つた。

支部大倉山文化科学図書館については、その設置準備のため、前年度10月１日に神奈川県横浜市港北区太尾町大倉山に国立国会図書館分室を設け、年度内に創設準備を完了したことを，前年度の年報において報告した（昭和25年国立国会図書館年報第１章　1. 国立国会図書館の組織の項参照）が４月１日同支部図書館は設立された。（附録第１　国立国会図書館組織規程の一部を改正する規程参照）

2.　国立国会図書館の人事

A．中央館及び上野図書館・静嘉堂文庫・東洋文庫・大倉山文化科学図書館各支部図書館の人事

昭和26年3月31日（昭和25年度末）現在の職員の定員は，中央館及び上野図書館・静嘉堂文庫・東洋文庫各支部図書館を含めて527名、実人員は521名であつたが、昭和26年度においては、大倉山文化科学図書館の開設のため司書2名、主事1名、主事補2名及び用人1名計6名、又調査及び立法考査局の業務拡充のため専門調査員2名、調査員11名、主事23名、主事補21名及び用人3名計60名の増員があつた。

なお当館は、開設以来すでに満3年を経過し、年々業務内容は充実されたので、その業務担当の実状に即して、司書・調査員・参事・主事・主事補及び用人の資格別定員を総定員の範囲内において調整し、職員構成の適正をはかるため、上述の増員をも合せ考慮して、昭和26年4月1日定員規程等の改正を実施した（附録第3　国立国会図書館職員定員規程の一部を改正する規程、同第4　国立国会図書館支部上野図書館組織規程の一部を改正する規程、同第7　国立国会図書館雇用人定員内規の一部改正、同第8　国立国会図書館支部上野図書館雇用人定員内規の一部改正参照）。その結果、昭和25年度の定員と比較して、専門調査員2名、司書18名、調査員16名、参事8名、主事53名を増加し、主事補29名、用人2名を減じ、総計において66名を増加した。但し予算の関係上、大倉山文化科学図書館の職員は4月1日から、調査及び立法考査局の職員は主として7月1日から増員されることとなつたので、新定員が全面的に実施されたのは10月1日であつた（附表第1表　国立国会図書館職員定員表参照）

昭和27年3月31日現在の実人員の総数は573名で、その配置は（附表第3表　国立国会図書館の組織及び職員配置表）の通りである。

この年度中、部局長の異動はなく、26年4月1日付で大倉山文化科学図書館長に原田三千夫が又専門調査員の欠員補充として、27年3月15日付で土屋正三が任命された。

以上の異動をふくみ（行政・司法各支部図書館関係を除く）この年度に127件の人事異動があつた。

B．行政及び司法各部門支部図書館の人事

行政及び司法各部門支部図書館長は、その本職の異動に伴い、次の通り発令された。

職名	官職	氏名	任命月日
支部　大蔵省文庫長	大蔵事務官	石野信一	昭和26年5月1日
〃　厚生省図書館長	厚生事務官	小山進次郎	〃　8月10日
〃　中央気象台図書館長	運輸技官	桜庭信一	〃　11月1日
〃　外務省図書館長	外務事務官	吉川重蔵	〃　12月1日
〃　特別調達庁図書館長	総理府事務官	沼尻元一	〃　12月1日
〃　人事院図書館長	人事院事務官	大熊治一	〃　12月31日
〃　文部省図書館長	文部事務官	久保田藤麿	昭和27年1月22日
〃　郵政省図書館長	郵政事務官	西村尚治	〃　3月14日
〃　運輸省図書館長	運輸事務官	谷伍平	〃　3月15日
〃　建設省図書館長	建設事務官	小林与三次	〃　3月31日

3月31日現在の支部図書館長及び各支部図書館におかれた職員の状況は、附表第4表　行政、司法各部門支部図書館の館長名及び職員数の通りである。

C．職員の渡米

国際業務部勤務司書吉田正夫及び受入整理部勤務主事小林百合男が26年7月6日から1年間それぞれ図書館の司書に関する業務調査研究のためアメリカ合衆国に出張を命ぜられた。

国際業務部勤務調査員桂井富之助が、科学行政に関する調査研究のため、26年8月13日アメリカ合衆国に出張を命ぜられ27年1月31日帰朝した。

受入整理部長司書岡田温が図書館視察のため、27年3月15日滞在3ヶ月の予定をもつてアメリカ合衆国に出張を命ぜられた。

3.　諸規程、予算等に対する図書館運営委員会の承認

規程　この年度中に国立国会図書館法（以下法と略称する）第11条の規定により、次の通り、衆参両院図書館運営委員会の承認を得た。

規程の種類	承認月日
a　国立国会図書館組織規程の一部を改正する規程案（支部中央気象台図書館設置）	10•23（衆、参）
b　国立国会図書館組織規程の一部を改正する規程案（調査及び立法考査局の機構拡充）	2•20（衆）　2•20.3•13（参）
c　国立国会図書館職員定員規程の一部を改正する規程案	2•20（衆）　2•20.3•13（参）
d　国立国会図書館支部上野図書館組織規程の一部を改正する規程案	2•20（衆）　2•20.3•13（参）

予算　法第28条の規定に基いて、昭和26年度国立国会図書館補正予算の審査が10月23日に衆参両院の各図書館運営委員会で行われ、又昭和27年度国立国会図書館予算の審査が、1月22日衆議院図書館運営委員会において、同23日参議院図書館運営委員会において行われた。

経過報告　法第11条の規定に基き、館長は10月23日衆参両院各図書館運営委員会において、国立国会図書館の経過に関する報告を行つた。

第２章　国会に対する図書館奉仕

国会に対する図書館奉仕の業務は、主として調査及び立法考査局及び国会分館の所属するところである。昭和25年渡米した議員団からの調査及び立法考査局整備拡充の要望（昭和25年度国立国会図書館年報第２章国会に対する図書館奉仕参照）は、この年度において実現し、調査及び立法考査局は拡充（第１章　1. A. 中央館の組織の項参照）され、職員も60名増員することとなり、この年度末には局長以下総員 116 名となつた（附表第２表　国立国会図書館現在員表参照）ので、国会に対する奉仕活動は大いに充実された。国立国会図書館国会分館については、この年度において機構人員に変化はなかつた。

1.　調査及び立法考査局の奉仕

調査及び立法考査局は、法第15条に基く国会奉仕の充実を図るため、この年度において上記の通り機構及び人員の拡充整備を行つたが、この機構の改革は昭和26年６月７日、分課内規の改正（附録第５　国立国会図書館分課内規の一部改正参照）によつて、これまでの３課４室を３課14室とした。すなわち、従来の３課の外、政治法制、外務、経済法令、財政金融、農林水産、一般経済、社会法令、文教、社会厚生及び労働の各調査室を置き、更に、政治法制外務調査総室、経済調査総室及び社会調査総室の３調査総室を設けて、関係各調査室の業務の統合、調整及び審査の機能を行わしめた。年度末において充員の見透しがついたので、機構について再検討の結果、昭和27年２月20日開催された衆、参両院の図書館運営委員会において、国立国会図書館組織規程の一部を改正する規程案が審査承認され、調査総室を部に、調査室を課に、総務課を庶務関係事務と資料及び統計関係事務を分離して、総務課と調査資料統計課に、法律資料第一課及び第二課をそれぞれ法律政治図書館第一課及び第二課にすることとし、全体として３部14課に改めて、昭和27年４月１日から実施するよう諸般の準備を整えた。又局の拡充に伴い、且つ調査資料の重要性に鑑み、調査及び立法考査局が法第15条第２号及び第４号の規定に基いて行う調査資料の収集、整備及び利用に関し、その方策を審議するため、昭和27年３月１日調査資料整備委員会を設置した。（附録第13　国立国会図書館調査資料整備委員会内規参照）

調査及び立法考査局は、常に、両院の各常任委員会、事務局、法制局はもとより、諸官庁、民間諸研究団体及び諸大学法学部と緊密な連絡を保つことに努め、行政各省庁及び大学法学部研究室等との間に人事の交流を図り、各種調査連絡会議に出席し、又前年同様関係者との定例会合、官庁調査事務連絡会の事務担当を継続して行つた。

A．立法レファレンス業務

この年度において、調査及び立法考査局が両院常任委員会、議員、両院事務局及び法制局、各政党の政務調査会等からの依頼に基いて行つた依頼調査件数は、法案起草の依頼を含み、附表第44表調査及び立法考査局部門別考査件数の通り合計 1.079 件に達し、前年度に比し著しい増加を示したばかりでなく、この年度の国会においては、対日講和、日米安全保障両条約の締結の承認があり、これに関連するものその他重要且つ困難な問題が多く、又労働関係法改正、米穀統制撤廃等につきアンケート方式による大数調査をも実施した。

B．調　査　業　務

調査及び立法考査局は、法第15条の規定に基き各種の調査を行つたが、そのうち、資料として刊行したものは、次表のとおりであり、それぞれ関係の常任委員会、各党政務調査会及び両院法制局等に配布した。「レファレンス」は依頼調査その他の調査成果を常時発表するいわば機関誌として「日本経済指標」とともに月刊として議員全員に配布した。

調　　査　　資　　料

刊行番号		資　　料　　名	発行年月
A	7	日本法令索引（1951年版）	26. 10
	8	国会統計提要（1951年版）	〃 〃
	9	各国における婦人年少者労働保護規定集	〃 11
	11	各国労働法制の概観	27. 3
	12	国際連合概観	〃 3
B	101	条約に関する法律上の諸問題	26. 4
	102	ソ連における電力問題	〃 4
	103	ドイツ（東独）民主主義共和国憲法	〃 6
	104	再軍備問題に関する国内論調	〃 5
	105	事業者団体法の成立と改正問題の経緯	〃 5
	106	日本再軍備をめぐる米英の論調	〃 5
	107	事業者団体法の成立とその後の経緯　資料篇一	〃 7
	108	事業者団体法の成立とその後の経緯　資料篇二	〃 7
	109	米国の戦時行政　第一巻	〃 7
	110	公企業会計制度の概観	〃 11
	111	アメリカ合衆国国際開発諮問委員会報告答申書（1951. 3）	〃 10
	112	私的独占禁止法の再検討—反トラスト法と私的独占禁止法	〃 10

114	米国の戦時行政　第二巻	27. 1
115	〃　第三巻	〃 2
116	〃　第四巻	26 11
117	〃　第五巻	〃 11
118	〃　第六巻	〃 12
119	シューマンプランと英国	〃 12
	レファレンス　No.1 ○ケルゼンの国連憲章における集団的安全保障　○琉球・小笠原・千島の日本帰属の経緯　○アメリカ統制機構　○労組・労調法改正問題点　○戦後の日本農業の現態　○講和問題に関する国内雑誌・新聞記事索引	〃 5
	レファレンス　No.2 ○アメリカの増税問題　○新米価論議の問題点　○濠州共産党解散法とその後の経過　○ユネスコ国内委員会の性格　○「ポツダム宣言ノ受諾ニ伴ヒ発スル命令ニ関スル件」に基く命令一覧　○米国州立法関係資料	26. 6
	レファレンス　No.3 ○憲察法改正をめぐる諸論　○事業者団体法の改廃の要望　○過度経済力集中排除法実施の概況　○再軍備費の問題　○対日講和条約草案に関する米ソ間の往復文書　○対日講和条約米国草案と対伊講和条約との比較	26. 6
	レファレンス　No.4 ○日本国との平和条約草案とイタリア平和条約　○米英軍事基地協定と米比軍事基地協定との条文対比　○講和会議アメリカ代表略歴	26. 8
	レファレンス　No.5 ○イギリスの戦時年金制度と議会の討議　○東南アジア援助計画と日本の貿易　○O・C・I（米国海外技術調査団）の紹介　○アメリカ信用統制の新段階　○「農民組合法案」をめぐつて　○アメリカの博物館運営　○スイスの安全保障　○講和条約草案に関するニューヨーク、ロンドン両タイムス紙の論調	26. 8
	レファレンス　No.6 ○国連信託統治制度と主権の問題　○国家領域の譲渡と住民の国籍　○地方税財政制度改正の動向　○わが国国際収支の現状と今後の問題点　○「財閥解体」の経過とその成果　○日本農地改革の成果に関する世界の評価　○民間放送と放送著作権　○米国の退役軍人、遺族に対する国家補償について　○対日講和に関する日誌　○ラスキの著作論文目録	26. 9
	レファレンス　No.7 平和条約の解説（上）	26. 10
	レファレンス　No.8 平和条約の解説（下）○米比相互防衛、米、濠、新西蘭安全保障両条約　○サンフランシスコ講和会議をめぐる海外論調　○「ネール外交」とインドの対日講和態度	26. 10
	レファレンス　No.6 ○小選挙区制度について　○日本綿業をめぐる国際環境　○日米経済協力の構想　○長期資金と財政投資　○国際復興開発銀行の第六次年報（紹介）○肥料需給調整法案をめぐる諸論と背景　○年少者及び婦人労働に対する国際基準と各国の保護立法の比較　○最近の食糧問題統計	26. 10

	レファレンス　No.10 ○タフト・ハートレー法における全国緊急事態条項について　○教育財政確立のための諸方法　○最近の学校教科書改正論について　○諸外国の社会福祉事業における篤志奉仕者の参加状況　○アメリカにおける保険、福祉事業の篤志奉仕者活動について　○国際通貨基金の利用の限界　○アジア諸国の土地改革の概況　○日本賠償支払済額　○イギリス保守、労働両党の選挙宣言　○統計上より見たる米国とソ連との国勢比較	26. 11
	レファレンス　No.11 ○対日援助費の返済について　○独占禁止法の問題点　○銀行法改正の最近の動き　○最近の金利政策　○欧州における戦後の税制の方向　○アメリカのケム条項とバトル法　○労組法、労調法改正の可否についての諸見解　○海外の教育に関する雑誌等記事索引	27. 1
	レファレンス　No.12 ○各国統治機構図解　○ゼネ・スト禁止又は制限立法についての諸見解　○タフト・ハートレー法最初の一部改正　○全国の一家心中に関する調査　○六・三制の諸問題　○ポンド過剰の問題点　○プラントのコストとその輸出振興　○英議会の対日平和条約審議の一こま　○条約関係から見た中国とソ連邦　○米英裁判管轄権協定の施行法　○右協定に関する交換公文　○主要各国行政機構図	27. 2
	レファレンス　No.13 ○戦後の外資導入　○附加価値税の長短　○東西貿易の現況　○アメリカの第三次増税　○海外彙報　○六・三制の諸断面　○民生委員制度をめぐる諸論調　○グリーンランド防衛協定と国際法　○英国における委任立法並に司法的及び準司法的決定に関する調査　○各国の兵員数と軍事費（統計）	27. 3
N.D.L. シリーズ 8	英国の教育制度	26. 7
9	外債の現状と問題点　附、西独、伊の外債処理	27. 3
	アメリカ州憲法　2	26. 7
	〃　3	〃 8
	〃　4	〃 9
	1950年アジア極東経済概観	〃 12
	労組法、労調法改正の可否についての諸見解	27. 1
	日本経済指標（昭和26年11月以降毎月）	26. 10. 12 27. 1. 2. 3
	調査資料一覧　(6)	26. 5
	〃　(7)	〃 7
	〃　(8)	〃 9
	〃　(9)	〃 11
	〃　(10)	27. 1

C　法令索引の作成

法第８条に規定された法令索引事務については、現行法令（昭和26年１月１日現在）の索引を完成したが、更に、その追録（昭和27年１月１日現在）の原稿作成を完了印刷に回付した。

2.　国立国会図書館国会分館の奉仕

国会分館においても、前年度と同様、閲覧、考査奉仕、巡回文庫、国会議事総覧の整理等国会奉仕の各業務の充実に努め、又国会奉仕に関連して引続き憲政資料の収集整備を行つた。

A　閲　覧　業　務

分館には、昭和26年度の終りにおいて、この年度中に増加した図書 3,901 冊を含めて、図書112,520冊の外、雑誌 128 種、新聞 80 種、通信17が排架され、これ等図書館資料は、国会職員並びに国会関係者により、活ぱつに利用された。この年度中開館日数は 298 日で、うち５日は、日曜日に開館したものである。

閲覧室での閲覧者等は、自由閲覧制のため、記録されていないが、両院議員、国会職員等による館外貸出図書数は、和漢書 14,786冊、洋書 189冊、合計 14,975冊（附表第34表　国会分館で図書の貸出を受けた者の数、同第37表　国会分館貸出図書数参照）、新聞、雑誌が延べ 2,875 種となつており、館内での閲覧は、約その15倍と推定される。

B　考　査　業　務

国会分館の考査奉仕は、主として国会議員のもとめに応じて行われるが、電話又は書面による国会関係者からの質問に対しても応答した。考査の内容は、国会議員に対する一般的考査奉仕の外、憲政史、連合国の日本管理政策、日本政党系図、明治初期の自由民権運動、米国政治団体の機構に関する調査、議事速記録による法律案の審議状況の調査、満洲国公報の医師及び教員免許名簿記載事項証明等の依頼調査であつた。この年度中に記録された考査は、受理件数 169件 処理件数 169 件に達した。

C　国会議事総覧の整備

この年度は、第10回国会衆参両院の議案類（会議録、委員会録、公報、法律案、決議案、質問主意書及び答弁、請願文書表報告書、陳情文書表報告書、予算決算等 207冊 第11回国会14冊、第12回国会47冊、前年度以降における追加分第７回国会６冊、第８回国会27冊、第９回国会38冊合計339冊の製本を終つた。外に委員会提出の参考資料は、前年度以降第10回国会追加分12件（カード12枚）、第11回国会６件（カード６枚）、第12回国会167件（カード184枚）、合計185件（カード 202 枚）の整理を完了した。

D　巡回文庫の利用

議員用巡回文庫は、従来の一般教養図書の巡回の外に、議員の要求により、字源、新英和大辞典新和英大辞典、世界人名百科辞典、全国市町村字名総攬等の長期貸出図書を加えた。

この文庫の巡回箇所は、前年度に比し、１箇所を増加し、衆議院議員宿舎３箇所（赤坂、高輪、

九段）衆議院第一議員会館（永田町）第二議員会館（霞ケ関）同第三議員会館（霞ケ関）参議院議員宿舎（麹町）参議院議員会館（永田町）の８箇所となつた。昭和26年度末現在における巡回図書数は、16,110 冊でこの年度中の貸出図書数は、延べ7,567冊、貸出を受けた者の数は延べ7,170人に達した。（附表第40表　国会分館巡回文庫の利用状況参照）

E　憲政資料の収集整備概況

この年度は、前年度と同様の方針のもとに、引き続き民間に散在している明治時代の憲政関係の資料を憲政史上の重要人物を目標として各個人別に調査を行い、それに基いて収集した。

収集資料は、購入したものは、三条実美文書、広沢真臣文書、井上馨文書、桂太郎文書、大木喬任文書、陸奥宗光文書、榎本武揚文書、三島通庸文書等９件、寄贈を受けたものは、岩倉文書（寄贈者西川権右ェ門氏）１件、寄託を受けた資料は松方正義文書（寄託者松方家）、小野梓稿本（寄託者坂本守正氏）、箕作阮甫、同麟祥稿本（寄託者箕作祥一氏）杉孫七郎文書（寄託者杉七郎氏）の４件計13件であつた。これらは寄託を受けたものを除きいずれも後述する図書館の収集資料中に含まれている。これ等の資料は、目下整理中で、まだ一般に公開するに至らないが、特別の研究者には閲覧に供している。

第３章　行政及び司法各部門に対する奉仕

1.　行政及び司法各部門支部図書館運営の概況

支部図書館運営の概況　行政・司法各部門にある24の支部図書館との緊密な連けいのもとに、昨年度に提起された支部図書館の組織の整備と図書館サービスの向上に関する要請（昭和25年度国立国会図書館年報第３章　1.行政及び司法各部門支部図書館運営の概況参照）の実現に努めた。これらの要請は現下の状勢では、早急に実現することはむづかしいが、全般として支部図書館の所属する機関の図書館に対する関心を深め、専任館長の任命、専門職員の確保の傾向が見られるようになつた。こうして各支部図書館とも幾多改善の余地はあるが、この年度において一応人員、施設、奉仕などの面で所属機関の規模や性格にほゞ相応した体勢を整えた。

行政・司法各部門支部図書館は専門図書館協議会（第４章２　各部局の補助サービスの項参照）の会員として民間側専門図書館調査機関と図書館奉仕について業務上の連けいをとることになつた。

支部図書館は、逐次利用者の増加を見ているが、一層その利用援助について所属省庁職員の関心を深めるため年度後半に各図書館で図書館サービスに関する移動展示会を催した。（第８章４記念行事、展示会等の項参照）

この年度に行われた行政機構の改革に際しては、支部図書館の使命の重要性にかんがみて、過去の成果の堅持に努めたが、若干の館で定員数の減少はまぬがれなかつた。これに対しては人員配置の合理化により、奉仕の水準を維持することに努めた。

この年度なかばの８月をもつて支部図書館組織は創設の３周年を迎えたので、10月20日記念の式典を行つた。（第８章４記念行事、展示会等の項参照）

行政及び司法各部門支部図書館の予算　「図書館の費目」により計上された行政及び司法各部門支部図書館の予算総額は、この年度においては18,152,000円で、前年度に比較して393,000円（2%）減少した。（附表第８表　昭和26年度行政・司法各部門支部図書館予算表参照）

行政及び司法各部門支部図書館連絡協議会の活動　支部図書館相互の図書館奉仕の積極化と有機的連けいを目的として組織された「行政司法各部門支部図書館連絡協議会」は、年度中に次表の通り６回開催され、図書館運営に関する当面の諸問題を協議した。

回数	開催年月日	議題
第　14　回	26. 5. 2	1. 巡回文庫に関する件 2. 図書相互貸借に関する件　その他
第　15　回	26. 6. 7	1. 昭和27年度各支部図書館予算の件 2. 米国官庁資料の配付に関する件　その他

第　16　回	26. 9. 11	1. 国内官庁資料の相互寄贈交換の調整に関する件 2. 米国官庁資料の保管及び利用状況の調査に関する件 3. 連絡自動車の開設に関する件
第　17　回	26. 12. 13	1. 図書館刊行資料、マイクロフイルム展示会について　その他
第　18　回	27. 2. 15	1. 機構改革等に伴う昭和24年法律第101号の改正に関する件 2. 綜合目録編集計画に関する件　その他 3. 専門図書館協議会に関する件
第　19　回	27. 3. 20	1. 専門図書館協議会結成に関ずる経過について　その他

行政・司法各部門支部図書館職員の研修　支部図書館職員に対しては、前年度と同様この年度中実務講習会を２回実施した。第５回実務講習会（初級程度）は６月19日から７月10日まで16日間（土・日を除く）にわたり実施し、受講者36名の中精勤者32名に対し修了証書を授与した。第６回実務講習会は10月１日から10月12日まで10日間（土・日を除く）にわたり実施、受講者31名の中精勤者24名に対し修了証書を授与した。その課程は附表第６表行政・司法各部門支部図書館職員講習課程一覧表の通りである。

2.　行政及び司法各部門支部図書館の図書館奉仕の概況

蔵書及び増加図書数　この年度における全支部図書館の増加図書数は83,623冊に上り、その全蔵書数は1,667,322冊に達した。（附表第10表　行政・司法各部門支部図書館蔵書数、同第13表　行政・司法各部門支部図書館増加図書数参照）この図書館には支部特別調達庁図書館及び支部中央気象台図書館の蔵書が新に含まれている。

整理図書数　図書整理数は、和漢書 82,548 冊、洋書 20,029冊、総計 102,577 冊に達した。（附表第19表　行政・司法各部門支部図書館整理図書数参照）

図書館資料の利用状況　図書館資料の利用状況についていえば、閲覧者数 114,463 人、閲覧図書数295,624冊、図書の貸出を受けた者の数112,334人、貸出図書数148,909冊、考査件数は問合 28,533 件に対し回答 28,532件であつた。（附表第28表　行政・司法各部門支部図書館閲覧者数、同第32表閲覧図書数、同第35表　図書の貸出を受けた者の数、同第38表　貸出図書数、同第45表　考査件数参照）

又中央館並びに支部図書館相互間における図書貸借制度に基く年度中貸借図書数は 18,037冊であつた。（附表第42表　中央館行政・司法各部門支部図書館図書相互貸借数参照）

総合カード目録の作成　行政・司法各部門支部図書館蔵書の総合カード目録作成も進ちよくし、この年度において各支部図書館から送付された整理済図書の目録カード 11,552枚と支部図書館部で作成したもの6,096枚を加え 17,648枚に達し、前年度分との累計 315,318枚に達した。（附表第48表行政・司法各門支部図書館蔵書目録カード作成数参照）

行政・司法各部門支部図書館における刊行物　この年度における各支部図書館が出版した刊行物は41種、附表第47表の国立国会図書館刊行物一覧表の通りであつた。

中央館から配布された資料　この年度において中央館から支部図書館部を経由して配布された中央館刊行物資料は 10,014冊、米国議会図書館から寄贈を受けた各支部図書館へ配布した資料は 4,868 冊であつた。

巡回文庫の利用状況　前年度試験的に実施した巡回文庫は、この年度の予算において若干の図書購入費が計上せられたので、国立国会図書館巡回文庫貸出内規（附録第10　国立国会図書館巡回文庫貸出内規参照）を制定、5月20日から巡回貸出を開始した。その利用状況は配置図書数 17,336冊、利用者数 23,522人であつた。（附表第41表　行政・司法各部門支部図書館巡回文庫利用状況参照）

官庁出版物の納入　各支部図書館を経由して法第24条により納入された国の出版物は 3,124 種47 514点であり、種類において前年度より 784 種増加した。

第4章　一般図書館及び一般公衆に対する奉仕

一般図書館及び一般公衆に対する奉仕は、主として中央館一般考査部、法律政治図書館、支部上野図書館、支部静嘉堂文庫、支部東洋文庫、及び支部大倉山文化科学図書館において行うところであるが補助サービスについては支部図書館部、受入整理部等においても一部行つている。

後述の通り、この年度中 462,999人の閲覧者が 992,474冊の図書を閲覧し、8,209 人及び 83 の機関が11,478冊の図書の貸出を受け、又16,950件の考査奉仕が行われた。（附表第 23 表　国立国会図書館閲覧者数、同第29表　国立国会図書館閲覧図書数、同第33表　中央館で図書の貸出を受けた者の数、同第36表　中央館貸出図書数、同第39表　中央館寄贈洋書等団体貸出統計、同第43表　国立国会図書館考査件数参照）

1.　中央館一般考査部の奉仕

A　図書館資料の閲覧業務

中央館における一般公衆に対する閲覧業務の所管又び方法は、前年度とほゞ同様であつた。この年度中に中央館一般考査部所管として新たに排架された図書は、和漢書 20,722冊、洋書10,625冊で、これらの図書の各閲覧室別排架数は、次表の通りでめる。

中央館一般考査部所管閲覧室別排架図書数　（単位冊）

室名	和漢書		洋書		計	備考
	整理済の図書	その他	整理済の図書	その他		
一般閲覧室	7,345	0	350	0	7,695	
社会科学閲覧室	1,881	0	501	0	2,382	
中国資料閲覧室	1,881	0	61	0	1,942	
官庁出版物閲覧室	659	1,079	372	4,490	6,600	
定期刊行物閲覧室	1,578	0	428	130	2,136	
新着洋書閲覧室	0	0	3,125	1,020	4,145	
図書館学資料室	52	0	143	0	195	
労働科学資料室	26	0	5	0	31	
書庫	※ 6,221	0	0	0	6,221	※児童図書を含む
計	19,643	1,079	4,985	5,640	31,347	

この年度中中央館一般考査部所管閲覧室における閲覧人員総数は157,625人、1日平均526人であつて、前年度に比べて閲覧人員総数で23,497人、1日平均では74人という増加を示している。このほかに、閲覧席不足のために、閲覧のできなかつた者が相当数に上つたことは、前年度と同様であつた。（附表第23表　国立国会図書館閲覧者数、同第24表　中央館月別閲覧者数、同第25表　国立国会図書館職業別閲覧者数、同第26表　中央館閲覧室別職業別閲覧者数参照）

中央館一般考査部所管の閲覧図書数は、347,258冊、1日平均1,158冊で、前年度に比べて閲覧図書数で90,338冊、1日平均で873冊それぞれ増加している。（附表第29表　国立国会図書館閲覧図書数、同第30表　中央館月別閲覧図書数参照）

中央館の各閲覧室の閲覧時間は、前年度同様毎日午前9時から午後4時30分までであつた。

閲覧室の床面積、座席数は、ほゞ前年度と同様であつた。（附表第22表　国立国会図書館各閲覧室の床面積及び座席数参照）

B　図書館資料の館外貸出業務

1. 前年度末から開始した一般公衆への図書貸出の業務は、この年度に入つて、貸出図書の冊数を約1,000冊増加させて4,500冊とした。この年度中に貸出を受けた者は8,209人、貸出図書数は11,202冊であつて、1日平均28人、38冊となり、昨年度の1日平均13人、21冊に比べて約2倍の増加を示している。（附表第33表　中央館で図書の貸出を受けた者の数、同第36表　中央館貸出図書数）

2. さきにロツクフエラー財団から寄贈された社会科学および文芸関係の洋書約5,000冊及び図書館学資料室収蔵の新着資料500冊は、戦時中の洋書の空白を補う基本図書であるから広くその利用を図るため、12月1日から国立国会図書館の各支部図書館、各大学の附属図書館、研究所、公私立研究調査機関、地方議会図書室及び主要公共図書館などに対して貸出すこととした。3月1日には、26年夏来朝した米国工業教育使節団から新刊の工業技術、産業関係洋書約200冊が寄贈されたのでこれらの図書もこの貸出図書に加えられた。この年度を終る3月31日までに、83箇所の機関が276冊の図書の貸出しを受けた。

C　考　査　業　務

この年度中に記録せられたレフアレンス件数は、中央館一般考査部においては、5,002件、1日平均17件であつて、昨年度に比べて総件数において546件、1日平均件数において2.1件の増加を示している。（附表第43表　国立国会図書館考査件数参照）

これらは、件数において上昇したばかりでなく、質問及び考査の回答の内容や程度においても漸次広範且つ高度なものになりつつある。特に、国内遠隔地及び海外からの依頼が漸増の傾向にあることは、本館の国内的ならびに国際的地位の向上を示すものである。

この年度において中央館一般考査部で行つた考査事項の主なものは、次の通りである。

中央館一般考査部考査事項摘録

(1)　国会官公庁からの依頼によるもの

各国中央銀行の諸制度及び各国政府の金融機関に関する文献

ＳＨ型電話自動交換、ファクシミルに関する図書の調査

Floor duty に関する図書の調査

平和に関する文献目録の作成

蘭学関係の文献照会

英国近世の政治家 Sidney Algernon (1622—83), Harrington James (1611—77) に関する資料照会

労働関係洋書文献目録の作成

「ので」の語源についての調査依頼

(2)　一般人からの依頼によるもの

小川芋銭の著作に関する調査

明治12年公布の教育令の内容趣旨について

「図書館学」及び「映画資料」ライブラリーの開設について

「一般相対性理論」「量子力学」に関する文献の調査

「ダフニスとクロエ」の邦訳に関する調査

化粧品特に香水の製法についての図書調査

政府出版物に関する照会

図書館間図書貸出取扱法について

山林小部落における図書館の使命及び運営について

郷土（長野県）をうたつた詩歌、俳句を収載した書名

米国の農業についての資料

国会議事堂の前後左右の写真ならびに内部構造を説明した図書の調査

ピラミツドのできるまでについての図書の調査

東海道の方言などに関する文献調査

足利尊氏に関する著作論文目録の作成

教員（小中学校）の職場生活における障害とその打開策に関する資料調査

労働者を中心とする労働組織図表その他に関する調査

講和後の日本民主化について

東洋に関する諸文献の目録に関する照会

身体障害者福祉法その他に関する文献照会

方言に関する資料照会
15世紀における Malory, Caxton Paston Letter, Lydgate の語学論文に関する資料
「水海道」という地名の読み方について
デンマーク、スエーデン、スイスの失業対策
大久保観音庵および駒込の従容軒の由来
地車（ダンヂリ）に関する参考書
中小企業問題の文献照会
公気銃に関する文献調査
株式に関する定期刊行物の照会
江戸時代の尼寺について
米国における俳句形式の短詩形文学について
社会主義国家における肢体不自由者の状態に関する資料照会
新興宗教の教義その他宣伝に関する文献照会
幕末維新関係の史料について
和紙に関する文献照会
経済学に関する和書

(3) 海外からの依頼によるもの
熱河省人口統計（満洲国政府公報所収）のマイクロフイルム
映画関係出版物目録に関する調査
剣道について
日露外交史　—特にポーツマス条約からロシヤ革命まで—　に関する文献目録作成
航空関係の逐次刊行物目録作成
東南アジア関係図書目録の作成
大阪城について
日本のジヤーナリズムに関する文献目録作成
琉球に関する文献目録
アジア諸国（日本を含む）の勲章に関する資料
石山寺縁起その他日本美術に関する調査
17世紀の日本カトリツク教徒の活動とその史料について
春日神社曼荼羅に関する解説依頼
ヨネ野口編　詞華集「The Son」に関する調査

2.　各部局の補助サービス

一般の図書館、地方議会図書室その他に対する援助は、これらに対する図書館資料の貸出（1. B. 図書館資料の館外貸出業務の項参照）又は考査業務等による外、次のような補助サービスを行つている。

A　書誌及び考査事務参考資料等の刊行

一般考査部において、この年度中に作成した考査目録、書誌解題、参考資料等の主なものは「米国議会図書館考査局貸出部の概要」「中国地方誌綜録稿」「Literature in Southeast Asia; General, French Indo-china, Malay and Singapore, Thailand,」等計21件であつた。（附表第47表　国立国会図書館刊行物一覧表参照）この外管理部、国際業務部、支部上野図書館等においても上記国立国会図書館刊行物一覧表に示すような参考資料が作成された。これらの資料はいずれも刊行され、その都度、国会関係、大学図書館、地方公共図書館、海外の諸機関その他所要の方面へ配布した。なお国会奉仕のための調査資料（第2章 1. B. 調査業務の項参照）、行政司法各部門に対する奉仕のための刊行資料（第3章 2. 行政及び司法各部門支部図書館の図書館奉仕の概況の項参照）も地方議会図書室その他の参考に供せられている。

B　図書館の施設経営に関する一般の図書館に対ずる援助

一般考査部図書館学資料室は「図書館の組織及び図書館奉仕の改善について研究しようとする図書館人及び一般公衆に対し、必要に応じて資料を公開し助言を与えること」をその目的及び方針の一つとしている。

本年図書館学資料室に図書館の施設経営に関し、助言を求めたものは447件で、そのうち県立図書館の新策計画、政府工業試験所図書室の施設、大学経済学研究室の資料整理法、学校図書館の施設などに関する助言がその主なものである。

C　図書の冊子目錄、雜誌記事索引等の刊行

一般図書館又は一般公衆の利用に供するため、前年度に引き続き、国内出版物目録（月刊）、収書通報、雑誌記事索引（月刊）を定期的に出版したほか、全日本出版物総目録を昭和 23. 24. 25 年度、ロツクフエラー財団寄贈図書目録第一巻、米国工業教育使節団寄贈図書目録を出版した。（附表第47表　国立国会図書館刊行物一覧表参照）。

以上の目録索引類は、内外の主要図書館その他へ配布されたほか、一般の販売も行つた。

D　総合目錄の作成

全国総合目録の作成は、前年度に引き続き、東京大学附属図書館及び本館収蔵のものの収録を行い、この年度中に作成したカード枚数は 56,434 枚（累計 208,937 枚）で、その中重複等のため撤去

したものを除き、実数に繰込をしたカードは44,811枚（累計178,824枚）であつた。

E　図書館資料の写眞複製

図書館資料の写真複製業務は、前年度よりも更に促進され、この年度においては国外からも依頼を受けるようになつた。この年度においてはマイクロフイルム撮影11,608コマ、ポジ焼付208コマ印画引伸3.520枚、記録写真撮影315枚が作成された。（附表第51表　国立国会図書館写真複製数参照）このうち主なものは西田幾多郎ノート（東京教育大学依頼）宣府鎮志（在日カトリツク教会依頼）宣化府志（同）及び鈴鹿本今昔物語、憲政関係資料（本館収蔵のため）等である。

F　印刷カードの作成

この年度に作成した印刷カード枚数は1,688,309枚（図書15,462冊分）で、その中販売用に供したものは図書館約85館に対し841,529枚であつた。

G　専門図書館協議会の発足

民間の専門図書館及び調査機関図書室と図書館奉仕に関する業務上の有機的連けいを計る目的のもとに具体的措置を協議するため、昭和26年11月来専門図書館協議会設置について本館支部図書館部が中心となり準備が進められてきた。その後関東地区においては、昭和27年１月14日、関西地区においては同じく１月31日具体的実施について打合会が開催され、更に３月19日発起人会の開催を経て28日全国54機関参集のもとに設立総会を開催し、規約、役員、事業計画等を決定した。主要役員の氏名は次の通りである。（附録第22　専門図書館協議会規約参照）

会　長	金森徳次郎（国立国会図書館長）
副会長	前田多門（東京市政調会々長）
〃	杉　直助（大阪商工会議所会頭）
理事長	中井正一（国立国会図書館副館長）
事務局長	酉水孜郎（国立国会図書館支部図書館部長）

H　官庁資料の都道府県に対する配布

中央官庁資料の都道府県議会図書室あて送付については、かねてから希望があつたが、昭和26年４月から全国都道府県議会図書室に配布されることになつた。本年度中に本館の支部図書館部を通じて配布した刊行資料は15,082点であつた。

3.　法律政治図書館の奉仕

昭和25年10月、法律政治図書館を開設以来、鋭意その整備充実に努めてきたが、この年度の主なる事業として、法令特に外国法令及びテキストの整理を行つて法令閲覧業務を開始し、又各国法令集の基礎調査を行つて法令集の準備をした。この年度には、新たに和漢書冊1.146冊洋書1,600冊の

図書が排架されて、年度末の所属図書数は、和漢書4,923冊、洋書15,637冊、計20,560冊になつた。

この年度中の開館日数は、299日で、閲覧者数は7,237人、閲覧図書数は16,983冊であつた。

4.　支部上野図書館の奉仕

この年度中に新たに排架した図書は6,490冊、うち和漢書5,581冊、洋書909冊であつた。

年度中の総閲覧人員は、286,551人（男子250,624人、女子35,927人）で、開館日数は326日、１日平均閲覧人員878.9人であつた。（附表第23表　国立国会図書館閲覧者数、同27表　支部上野図書館月別閲覧者数参照）

この年度中の全閲覧冊数は542,537冊で、そのうち洋書は12,329冊であるが、7. 8. 9の三ケ月間における洋書の閲覧冊数は3,900冊すなわち32,4%を示した。和漢書においても、8. 9月中の閲覧冊数が最も多かつた。（附表第29表　国立国会図書館閲覧図書数、同31表　支部上野図書館月別閲覧図書館数参照）考査件数においても 7. 8. 9 月中のものが合計3,240件で、全考査件数10,964件中30%であつた。これは、この期間中地方において資料を得られない新制大学の教職員や学生の閲覧者が多く資料に関する質問が集中したためである。

又この館の資料を展覧会等に使用したものは次の通り７件に及んだ。

(1)　昭和26年４月労働省主催「婦人問題」展覧会に対する資料提供と目録作成
(2)　昭和26年７月朝日新聞主催「名作の旅」展覧会に対する資料提供
(3)　昭和26年夏以降文部省教職員適格審査会に対する資料提供
(4)　昭和26年12月　日本出版協会主催「古今東西日記」展覧会に対する資料提供
(5)　昭和27年３月米国マサチユウセツツ洲のマクレーンホスピタルに対する日本医学雑誌の資料提供（写真撮影斡旋）
(6)　浅草観光連盟主催「上野浅草」展覧会に対する資料提供
(7)　東京都公園観光課主催「さくら」展覧会に対する資料提供

この館のこの年度内に刊行した出版物は、附表第47表　国立国会図書館刊行物一覧表の通りである。

5.　支部靜嘉堂文庫の奉仕

この年度において、新たに図書40冊が加えられ（冊子類を除く）支部靜嘉堂文庫の蔵書は187,556冊となつた。この年度中の開館日数は301日、閲覧者数1,368人、閲覧図書数は17,931冊であつた又考査件数が112件あつた。

本年度中開催した談書会は次の通りである。

年　月　日	講　演　者	演　　題	展　示　図　書
昭和 26. 5. 26	石　田　茂　作	法輪寺の発掘と法隆寺問題	法隆寺等寺院関係資材帳
〃　6. 30	相　見　香　雨	図版入図書について	図版入和漢書
〃　9. 29	肥　後　和　男	古事記と日本書紀との関係について	記紀関係資料

支部静嘉堂文庫の刊行物は、附表第47表　国立国会図書館刊行物一覧表の通りである。

6. 支部東洋文庫の奉仕

この年度中の増加図書数は和漢書58冊、洋書74冊、計132冊で、年度末の所管図書数は486,775冊となつた。在庫西蔵文献の整理はほゞ完了し、カード目録の作成も進ちよく中である。開館日数は300日、閲覧者数5,668人、閲覧図書数62,938冊であつた。又考査件数は合計544件であつた。

この年度中、英ロンドン大学E. G. Plybrank 氏、仏 S. V. E lisseoff 氏、中国教育部長程天放氏等多数の外国人が来訪した。

この年度中における定例談話会は、次の通りであつた。

年　月　日	報　告　者	話　　題
昭和 26. 4. 13	古　市　宙　三	天朝田畝制について
〃　10. 9	末　松　保　和	真香郡の位置について
〃　〃　〃	榎　一　雄	述庵先生年譜と西域同文志
〃　11. 67	田　川　孝　三	通文館志について
昭和 27. 1. 29	三　根　谷　徹	中古シナ語の歌（オ）韻をめぐる諸問題
〃　〃　〃	ブリーブランク	イングランド及びヨーロッパに於ける最近の支那学の発達
〃　2. 19	壬　生　台　舜	西蔵大蔵経の比較研究
〃　3. 18	岩　生　成　一	オランダ史料よりみたる日本
〃　〃　〃	田　中　正　後	清初蘇州の字号について

支部東洋文庫の刊行物は、附表第47表　国立国会図書館刊行物一覧表の通りである。

7. 支部大倉山文化科学図書館の奉仕

支部大倉山文化科学図書館が4月1日から発足したことは第1章　1. 国立国会図書館の組織の項で述べた通りである。この館の蔵書は大倉山文化科学研究所から寄託されたものであり、哲学、宗教、日本史の文野に特色がある。この館発足当時の蔵書数は、和漢書57,732冊、洋書50,025冊計

107,757冊（和洋合計100,000冊といわれていたが、この年度に再調査の結果判明した数）であつたが、この年度中に和漢書178冊、洋書115冊を加え、昭和27年3月31日現在108,050冊となつた。なお6月12日二宮尊徳資料約1万巻が中央館に寄託されたが、更にその保管がこの館に依託された。

昭和26年4月以降年度末までの開館日数は299日、閲覧人員11,787人、閲覧図書数21,810冊であつた。又考査件数は、受理数処理数とも307件であつた。

印刷目録は編さん進行中で、本年度に14,000枚のカードに図書目録をとつた。この年度には、肥後和男博士、田崎仁義博士、牧健二博士、加藤仁平博士、重沢俊郎博士、千家尊宣氏、その他各地大学の教授、研究所員の多数が調査研究のため来館し、神奈川県児童福祉協会、社団法人一円融合会、旅と俳句同人等の団体参観者があつた。

第５章　図書の国際交換業務

図書の国際交換に関しては、この年度において、外国諸機関との積極的な交換交渉により、若干の新交換先を開拓するとともに、図書の国際交換に関するインフオメーション・サーヴイスを拡大した。

1.　図書館資料収集としての図書の国際交換

本館の図書館資料収集のための図書の国際交換は、この年度においても従来通り、A）外国政府諸機関、B）国際諸機関、C）大学、図書館、研究所等との間に行われ、この年度中に海外から送付された外国図書館資料の受理数は、図書 6,235冊、逐次刊行物 1,152種であつた。（第６章　図書館資料の収集及び整理　1. 図書館資料の収集参照）

これらの海外からの図書館資料に対し、本館からは、主として第６章１項記述の法第24条及び同第24条の２の規定により納入された国及び地方公共団体諸機関の出版物が送付されたが、その他にも交換のため購入された図書館資料が送付された。法第24条及び第24条の２による納本で交換のため海外に送付されたものは、図書 6,777冊、雑誌 2,867種で、又購入して送付したものはフランス国立図書館、西独ミユンヘン国立図書館等へ送つた日本文化史研究資料、アメリカ議会図書館へ送つた同館所蔵の日本政府出版物中各種逐次刊行物の欠号、アメリカミシガン大学へ送つた日本の学術雑誌等 429 点で海外への送付総数は 54,420点である。

A　外国政府機関との交換

外国政府機関との交換については、西独連邦議会文書館との間に官報を主とした交換及びカナダ政府との間に官報の交換を実施した。イギリスとの交換については、この年度から双方の政府出版物の包括的交換が順調に進展した。

B　国際機関との交換

この年度も、前年度に引続くデポジトリー・システムによる交換は変化はなかつたが、新たに本館をデポジトリー・ライブラリーに指定した国際機関は世界保健機関（World Health Organization-WHO）、国際司法裁判所（Internatinal Court of Justice-ICJ）、国際通化基金（International Monetary Fund-IMF）国際復興開発銀行（International Bank of Reconstraction and Development-BANK）であつた。従つてデポジトリー・ライブラリーに本館を指定した国際機関は、従来の国際連合（UN）、国際労働機関（ILO）、国際教育科学文化機関（UNESCO）の３機関とあわせて６機関となつた。

C　図書館、学術団体、大学等との交換

外国の図書館その他学術団体、大学との交換については、本館との間に公報及び出版物の交換を約60ケ所の図書館に対して実施した。大学との交換については、アメリカではジヨンズ・ホプキンス図書館、カルフオルニア大学、ミシガン大学、エール大学等からそれぞれの大学出版物ないしはその所在する州の出版物が送られてきた。イギリスのケンブリツヂ大学からは本館からの印刷カードの送付と交換に同大学の出版物の送付を受けた。

2.　館外からの依託による図書の国際交換のあつ旋

図書の国際交換あつ旋については、（A）交換図書の国内から外国への送付及び外国から送付された図書の国内への配布に対する無料奉仕業務と（B）図書交換に関する情報の提供の業務を行つた。

A　交換図書の国内から外国への送付及び外国から送付された図書の国内への配布の無料奉仕

学術と文化の自由な流通を助長する手段としての図書の国際交換の促進のために、国内の学会、大学、図書館、研究所、個人と外国の同様なところ相互間の学術文献交換のあつ旋を無料で行つており、その送料も当館で負担している。

この年度の交換あつ旋数は、外国へ送つたもの 27,639包、63,463 点、外国から送付され国内へ配布したもの 13,583包に達している。（附表第21表の1、同第21表の2　国際図書交換あつ旋資料数参照）

この年度において国際交換あつ旋のため当館と交換を実施した外国の国際図書交換局は次の通りである。

AUSTRALIA

Public Library of New South Wales, Sydney, N.S.W.

BELGIUM

Service des Echanges Internationaux Bibliotheque Royale de Belgique
4, Rue du Musee Bruxelles Belgique

DENMARK

Institut Danois des Echange Internationaux des Publications Scientifiques et Litteraires, Bibliotheque Royale Copenhague K.

FRANCE

Bibliotheque Nationale, Service des Echanges Internationaux
58, Rue de Richelieu, Paris-2^{e}

NETHERLAND

International Exchange Bureau of the Netherland
Koninklijke Bibliotheek　The Hague

NORWAY

Bibliotheque de L' Universite Royale
Service Norvegien des Echanges Internationaux
Drammensveien 42B Oslo

PORTUGAL

Biblioteca Nacional, Servico Portugies de Trocas
Internacionais　Lisboa　Portugal

SPAIN

Ministerio de Educadion Nacional
Junta de Adquisicion y Distribucion de publicaciones
Avenida de Calvo Sotelo, 20, Plants baja
Madrid Espana

SWITZERLAND

Bibliotheque centrale federale
Palais federal　Berne　Suisse

U. S. A.

Smithsonian Inatitution International Exchange
Service　Washington D. C.

B　国際図書交換に関する情報の提供業務

図書の交換あつ旋と併行して図書、マイクロフイルム、ユネスコ本部の仲介する交換図書について次の通り情報提供の業務を行つた。

(1)　図書に対する情報

当館の図書の国際交換に関する情報提供業務は逐次その範囲を拡大して国際的教育科学資料交換に協力している。

現在米国とは議会図書館、各大学図書館を通じ、国内各官庁、大学図書館と官庁出版物その他の交換があつ旋されている。英国および仏国とは用度局、国立図書館を通じてあつ旋している。またドイツとの交換あつ旋はキール大学世界経済研究所図書館 (Bibliothek des Instituts für Weltwirtschaft an der Univ. Kiel)、ドイツ学術振興会 (Notgemeinschaft des Deutschen Wissen-

schaft)、ハンブルグ世界経済文庫社 (Hamburgisches Weltwirtschafts-Archiv)、バイエル国立図書館 (Bayerische Staatsbibliothek) 等を通じ、国内研究機関、大学図書館等約30ケ所と学術雑誌、法律経済および日本研究図書、日刊新聞の交換があつ旋され、さらに発展されている。インドとは、デリーのユネスコ南アジア地域科学協力事務所 (Unesco Science Co-operation Office for South Asia) を通じ、インド国立科学研究所 (National Institute of Sciences of India)、カルカツタ数学会 (Calcutta Mathematical Society)、インド科学振興会 (Indian Association for Cultivation of Science) 等と日本側の理論物理学刊行会、学術会議図書館等約20ケ所との間に、特に自然科学関係出版物論文抜刷の交換があつ旋された。その他ユーゴスラヴイア図書目録協会 (Bibliographical Institute of Yugoslavia)を通じ図書目録資料の交換あつ旋が行われるようになり、またチエコスロヴアキア、オランダ、スエーデン、ニユージーランド、オーストラリア諸国、諸機関との交換あつ旋も行われた。

(2)　マイクロ・フイルムに関する情報

日本の学術論文の入手を希望する外国学術団体にマイクロ・フイルムおよび複製写真を提供したこの年度ユネスコ、南アジア、ラテン・アメリカ、中東各地域のユネスコ科学協力事務所 (Unesco Science Corporation Office) の依頼により、インド、ウルグアイ、アルゼンチン、トルコ等の諸国学会の要求する学術論文のマイクロ・フイルムの作成をあつ旋した。また西ドイツ、ハンブルグの世界経済文庫社からの要求により、同様学術論文のマイクロ・フイルム作成のあつ旋が行われた。

(3)　ユネスコ本部の仲介する図書交換情報の伝達

ユネスコ本部における世界の図書館の重複図書の交換あつ旋業務に協力して、同本部から送付された各図書館の重複図書リストを国内大学図書館、公共図書館に配布して、交換の便宜を図つた。この年度中総配布館数は 507 館で、国内重複図書の交換希望の図書館のために、ユネスコ本部からこのリスト作成のため謄写用原紙の送付を受け、これを国内希望図書館の提供図書を印書して本部へ送り、世界各国へ配布してもらつた。

3.　学術論文の英文抄錄の作成

国際交換に関連し学術論文の英文抄録を作成しているが、この年度における学術論文の英文抄録作成は、前年度に引続き化学部門を中心として実施した。化学に関する英文抄録は、日本化学会編さんの日本化学会雑誌、工業化学雑誌及び高分子化学会編さんの高分子化学の 3 雑誌について、それぞれ日本化学会及び高分子化学会に作成を委託した。英文抄録の作成編数は、この年度 452 編であり、これをアメリカの "Chemical Abstracts" に掲載発表した。

この外、ソ連研究論文の英文抄録についても、引続き一橋大学経済研究所に委託し72編を作成し

た。これは昭和27年中に昭和25年以来の英文抄録をとりまとめ、抄録第1号として発表する予定である

第6章　図書館資料の収集及び整理

図書館資料の収集業務及び整理業務は、主として受入整理部の所管とするところであるが、法第24条及び第24条の2の規定により納入された出版物及び国際交換又は寄贈により外国から送付された図書館資料の受入は国際業務部において又受寄憲政資料の収集については国会分館において取り扱つている。

1.　図書館資料の収集

図書及びその他の図書館資料は、前年度と同様、法第23条ないし、第25条の規定によつて、購入納本、寄贈、編入、交換及び移管の方法で収集した。これらの方法で収集した図書館資料中、図書（受理総数72,442冊）、及び特殊資料（受入総数2,163点）についての処理状況は、附表第15表中央館受理図書処理状況、同第16表中央館受理特殊資料処理状況の通りである。

A　購　入

この年度において購入した図書は、国際交換用に購入したものを除き、和漢書28,252冊（中央館23,832冊、支部上野図書館4,420冊）洋書3,221冊（中央館のみ）雑誌750種、新聞、通信類118種特殊資料622点であつた。（附表第11表　中央館増加図書数、同第14表　中央館逐次刊行物受入数参照）

これらの図書館資料のうちには次のような集書が含まれている。

(1)　袋一平氏ソヴエト映画関係書

主としてソヴエト映画の筋書、雑誌、スチール等で、3,000点である。

(2)　渡辺泰三氏旧蔵地図類

これは江戸末期及び明治期の日本地図類493枚である。

(3)　憲政資料

広沢、三条、大木、桂、井上、陸奥、榎本、三島等諸家の旧蔵本で、合計1,794冊である。

以上の他、前年度に引き続き、亀田文庫並びに小牧文庫2,841冊を購入した。

これらの図書の購入は、前年度と同様、図書評価委員会、図書収集委員会並びに図書購入選定委員会にはかつて決定された。

B　法第25条の規定による納本

この年度は、出版物の納期を迅速化し、収集の範囲を拡大するために、取次店を経由して市販さ

れる新刊書は出版物取次懇和会で一括して納入させることとし、又納本制度の趣旨徹底を期したため、納本の数は前年度に比し更に増加した。この年度中に受け入れたものは図書 9.814冊、雑誌 2,494種、新聞通信類 488 種，特殊資料1,496点であつた、（附表第11表　中央館増加図書数、同第14表　中央館逐次刊行物受入数、同第12表　中央館増加特殊資料数参照）

C　法第 24 条及び第 24条 の 2 による納本

国及び地方公共団体の諸機関により、またはこれらの諸機関のために発行された出版物の納本はこの年度において図書 16,568冊、雑誌 3,467種（ 76,274冊）であつて，このうち図書5,250冊（中央館4,765冊、支部上野図書館 485 冊）、雑誌 3,467種（13,931冊）が本館の図書として受入れられた。附表（第11表　中央館増加数、同第14表　中央館逐次刊行物受入数参照）

この年度においては、官庁の財政その他の関係上法定部数の納本が困難であつたが、一面地方公共団体からの納本は著しく増加した。

D　寄　　贈

この年度中における寄贈により受け入れた図書館資料は、国内寄贈が図書 2,840冊（中央館 2,686冊、支部上野図書館 154 冊）、特殊資料 45 点、外国寄贈図書 2,690 冊　（この年度に受理したもの 2,208冊、前年度又はそれ以外に受理し未整理であつたものから繰入れたもの 482冊）雑誌91種、新聞19種であつた。（附表第11表　中央館増加図書数、同第12表　中央館増加特殊資料数、同第14表　中央館逐次刊行物受入数参照）

外国からの寄贈は外務省の在外事務所を通じて、インドの科学工業調査会議から寄贈された理工学関係の図書及び雑誌、ウルグアイから寄贈された銀行統計及び学会雑誌、総司令部民間情報教育局から寄贈されたさく引類が主なものである。

E　国　際　交　換

国際交換により受け入れたものは、図書 6,235冊、雑誌 1,152種であつた。（国際交換については第7章　国際交換業務参照）

F　編　　入

雑誌、新聞等の逐次刊行物を製本して、編入図書として受け入れられたものは、和書 2,494 冊、洋書 409 冊であつた。（附表第11表　中央館増加図書数参照）

2.　年度末における所管図書数

この年度中に受け入れた図書館資料中、図書は前述の通り中央館において受け入れたもの（支部上野図書館に排架したものを含む）62,721 冊、行政及び司法各部門支部図書館において受け入れたもの合計 223,123 冊 計 285,844 冊である。しかし行政及び司法各部門支部においては移転産業等に

よる除籍図書が 7,155冊あるので差引き実際増加した図書数は 278,689冊であつた。この外支部東洋文庫において 132 冊、支部静嘉堂文庫において40冊、支部大倉山文化科学図書館において 8,050 冊増加した図書があり、これに中央館で寄託を受けた図書（支部大倉山文化科学図書館に保管を依託したものを含む）10,120冊を含めて所管図書数としての増加した図書は297,031冊であつた。従つて前年度末3,791,488冊であつた所管図書数はこの年度末において 4,088,519冊となつた。（附表第9表　国立国会図書館の増加図書数及び所管図書数参照）

3.　図書館資料の整理

A　分類法、目録法その他

分類法は前年度と同様、和漢書については「日本十進分類法」新改訂第6版、洋書についてはデューイ氏「十進分類法」第14版（M. Dewey : Decimal Classification and relative index Edition 14）を適用した。目録法も前年度と同様、和漢書については青年図書館員連盟編「日本目録規則」（昭和年17年版）及び帝国大学附属図書館協議会編「和漢書目録規則」、洋書についてはアメリカ図書館協会編「目録規則」第2版（A.L.A. Cataloging Rules for Author and title Entries 2 nd Ed）、アメリカ議会図書館編「記述目録法」（Rules for Descriptive Cataloging in the Library of Congress）を参照適用した。件名附与については、和漢書は青年図書館員連盟件名標目委員会編「日本件名標目表」を、洋書はシアーズ編「件名標目表」（Sears List of Subject Headings. 16Ed ）を参照適用した。又著者記号は和漢書については「国立国会図書館和漢書著者記号表」を、洋書については「カッター・サンボーン著者記号表」（Cutter-Sanborn Author Marks）を適用して図書の整理を行つた。

B　図書館資料の整理数

この年度中に整理した図書数は、和漢書 30,447冊、洋書 6,198冊、特殊資料 2,163点であつた。（附表第17表　中央館整理図書数、同第18表　中央館整理特殊資料数参照）この年度内に受け入れられた図書のうち新刊書については、ほとんどその整理を完了したが、集書については整理能力不足のため未整理のものを残した。

第7章　各種委員会の開催

1.　マイクロ写真委員会

5月14日　第5回委員会開催。マイクロ・フイルム・リーダー、マイクロ・フアイル・フイルムについて検討協議した。

12月4日　第6回開催、関係事項について委員から報告があつた後、藤沢委員から欧米写真事情視察談があり、リーダー、プリンター及びマイクロ・フイルム・レコーダーを観察検討した。

2.　マイクロ●フイルム製作委員会

5月18日　第5回委員会開催、第5回マイクロ写真委員会協議事項の報告及びリーダーの検討、複写設備予算編成資料その他につき協議した。

1月14日　第6回、諸報告の後、マイクロ・フイルム・プリンター、カラー・フイルムを展示した。

3.　図書収集委員会

4月24日　昭和26年度第1回委員会開催。昭和26年度図書購入費、同集書機構に関する件を協議した。

11月27日　第2回開催、11月現在までの図書収集状況の報告があり、法律資料整備のため1名増員の手続をとることとなつた。

1月17日　第3回開催、法律資料、憲政資料、一般資料の購入状況の報告があり、次期購入計画を検討した。

3月12日　第4回開催、昭和27年度図書購入費の各部局実行予算、昭和28年度予算編成方針に関し協議した。

4.　書誌サーヴイス改良委員会

5月28日　第1回開催、委員会成立の経過報告、内規の説明及び、本館における全国的書誌サーヴイスに関する業務説明があり、ユネスコ国際書誌サーヴイス改良会議一般報告書の検討が行われ

た。

9月27日　書誌情報サーヴイス、図書館相互貸借促進等につき協議した。

5.　納入出版物代償金委員会

1月22日　昭和26年度第1回委員会を開催。本年度4月以降12月までの出版物取次懇和会による一括納入の実績の報告があり、今後も同方法で継続することにつき意見を聴取した

第8章　職員、庁舎、財政、記念行事等

1. 職　　員

A　一般職から特別職への復帰

国会職員は昭和23年12月3日国家公務員法の改正（昭和23年法律第222号）により、特別職から一般職になつたが、同法第1次改正附則11条及び国家公務員法の一部を改正する法律（昭和26年法律第314号）により昭和27年1月1日特別職に復帰した。

B　職員の採用

この度年においては、大倉山文化科学図書館開設に伴い、同館勤務職員を採用したが、同館は、財団法人大倉山文化科学研究所の図書館業務を移管したもので、職員も主として同財団の図書館関係の職員を採用した。又調査立法考査局の業務拡充による増員60名については、(1)専門的に調査の経験のある者　(2)大学高専の卒業者　(3)新制高校卒業者の3に区分し(1)については当館に就職希望者中適格者103名のうちから26年6月採用試験を実施し選考の結果、合格者は僅かに3名を得たのみであつたので、各官庁に協力を求め、各部門の優秀な職員の割愛を依頼し、総理府・大蔵省・農林省・通商産業省等からの転任者をもつて充足した。(2)については、人事院の5級6級職員候補者名簿から提示をうけ選考の結果6級職（大学卒業者）5名、5級職（高専卒業者）2名を採用した又(3)については人事院の4級職職員候補者名簿から提示をうけ12名を採用した。その他他部局から配置換をした者タイピスト、給仕等を加えて60名の増員のうち約50名を充員した。

C　職員の俸給の切替

一般職の職員の給与に関する法律の一部が昭和26年10月1日改正され、職員の俸給の給与ベースが引上げられたので、当館職員の俸給も法律に基き切り替えた。

D　司書職員の研修

昭和25年度の第3回研修に引続き、昭和26年度第4回司書職員研修を26年10月1日から27年3月25日まで実施した。研修生は本年度の新採用職員8名を含む約40名で、講師は、本館の職員がそれぞれ専門分野の科目を担当し、特別な科目については、大学教授等館外の専門家に委嘱した。なおこの年度も単位科目制にし単位科目ごとに試験を実施し、必修科目全部（12単位）の合格者には研修修了証を授与した。研修の単位科目等は附表第5表国立国会図書館司書職員研修課程一覧表の通りである。

E　職員の行政整理

昭和26年10月政府職員の行政整理に伴い大蔵省と協議の結果、本館においても翌年度6月末までに27名を整理することにした。しかし本館においては、開設以来年々業務の増加に伴い、職員の増員の必要にせまられているので、この減員については、極力業務に影響のないよう、主として管理系統の職員の仕事の合理化に重点をおき、又職員の配置換を行い、質的向上をはかりこれに対処することにした。

なお、調査立法考査局においては60名の増員の適格者の選考の途上にあり、業務の性質上館内の配置換をもつて補充することのできない者は、やむを得ず外部から補充することにした。したがつてこの年度において実際の整理は希望退職者の退職にとゞめ、定員改正の処置は、翌年度において実施することにした。

F　職員の健康管理

毎週定日に医師を招いて、職員の健康相談を行い、疾病の早期発見と治療に努めたことは、前年度と同様である。この年度に処理した職員の傷病者の延人数は5,627名に達した。

昭和26年6月に職員の定期健康診断を実施し、職員総数の97%にあたる539名を検診し、ツベルクリン反応検査、B・C・G接種、身体計測、臨床医学的検査、X線間接撮影等を行い、その際発見した結核発病の疑のある者については、更は精密検査を行い、その結果発見された結核患者3名については、健康相談医が適切な医療指導を行うと同時に、これら職員の勤務を軽減し、あるいは休養を与える等健康恢復に必要な措置を実施した。

予防接種法に基いて、昭和26年6月には、腸チフス、パラチフスの予防接種を全職員に実施した

G　職員の共済組合の利用状況

本館職員の共済組合利用の主なものは療養給付であるが、この利用は、利用件数、給付金額とも前年度の激増（昭和25年度国立国会図書館年報第9章 1. 職員、庁舎、財政、記念行事等の項参照）に引続き増加し、件数において前年度の8割余、給付金額において5割余を増した。療養費その他の給付額は次表の通りである。

療養費その他支給額調書（昭和26年度）

科目		組合員		家族		計	
		員数	給付金額	員数	給付金額	員数	給付金額
保健給付	内科	675	980,767	881	374,911	1,556	1,355,678
	外科	79	55,939	59	23,088	138	79,027
	耳鼻科	154	79,573	114	48,661	268	128,234
	眼科	87	64,458	96	31,323	183	95,781
	皮膚科	69	25,043	47	19,787	116	44,830
	産婦人科	5	5,949	11	4,293	16	10,242
	歯科	455	402,481	213	100,715	668	503,196

分娩費	16	86,550	12	74,750	28	161,300
哺育手当金	12	14,400	8	9,600	20	24,000
埋葬料	8	47,425	9	24,610	17	72,035
計	1,560	1762,585	1,450	711,738	3,010	2474,323

甲種組合員に対する長期給付においても、甲種組合員から乙種組合員になつた者及び退職者等が比較的多く退職一時金の給付も相当多かつた。

組合員に対する共済組合貸付金は、この年度において貸付金額が前年度の3倍以上に達し、年間総額1,974,455円となり、年度末貸越金が前年度末の2.5倍上の774,950となつた。

以上は、療養費その他の金銭給付についての利用状況であるが、これら給付の外共済組合の休養施設の利用者も逐次その数を増した。

H 職員のレクリエーション

昭和26年度における職員のレクリエーションとして、次の通り海の家を開設した外、運動会、文化祭スクエアダンス講習会等を行つた。

海の家 7月1日から8月31日までの2箇月間、神奈川県三浦郡葉山町一色に「海の家」を開設した。利用者は職員及びその家族であり、宿泊利用者372名、日帰り利用者35名であつた。

運動会 9月24日本館グランドにおいて運動会を行つた。天候にめぐまれ、職員及び家族多数の参加を得て盛大に行われた。

文化祭 10月4日から10月6日までの3日間、羽衣の間において文化祭を行つた。今年度の文化祭には俳句、和歌、生花、絵画、写真等職員の作品展示会の外、外国図書館資料展示会、現状日本図書館事情展示会等の図書館に関する展示会があり、又催物として映画、講演、職員の演劇コーラス、討論会、話の泉、ダンスパーテイその他があつた。

スクエアダンス講習会 9月10日から同14日までの5日間、人事院から講師として柳田レクリエーション課長を招き、野外スクエアダンス講習会を開いた。参加者は45名であつた。

2. 図書館の庁舎

A 昭和26年度の暫定措置工事

本年度においては、調査及び立法考査局拡充に伴い、第2号庁舎の裏側に鉄骨鉄筋コンクリート構造の2階建、第3号庁舎を新築した。

この建坪は63.4坪、延106.8坪である。（附図第1図三宅分室第2号庁舎配置図、附図第2図三宅分室第2号庁舎平面図参照）

この外従来戦災のまゝ放置してあつた正面左側の倉庫建を改修して、自動車車庫として使用することにした。

また第1号庁舎耐火書庫に鉄製書架を取り設け10万冊の書籍を排架することが可能となつた。

B 支部上野図書館の書庫増築状況

上野図書館の旧木造書庫の書籍を収蔵するため、昭和26年度においては、地下1階、地上2階の三層鉄骨コンクリート造耐火書庫を建設した。

この建坪は49.5坪延坪で、次年度には、この上部に6層を増築する計画である。（附図第3図支部上野図書館耐火書庫増築設計図参照）

3. 図書館の財政

A 歳 入

昭和26年度国立国会図書館の歳入予算額は、1,113,000円を予定していたが、その実際収入済額は、1,421,492円に達し、予算額に比べて308,492円の増収であつた。これは刊行物売払代等の増収によるものである。

B 歳 出

この年度当初の歳出予算額は、197,506,000円であつたが、第12回臨時国会において、給与ベース改訂等に伴い、16,928,000円を補正増額した結果、歳出予算総額は、214,434,000円となつた。

予算の執行については、できる限り冗費の節約を図り、効率的な運用により、円満な経理に努めた。この年度の支出総額は、209,623,165円21銭で、4,810,834円79銭の不用額を生じた。この不用額の主なものは、俸給482,519円行政整理による職員の退職手当2,702,751円、国家公務員共済組合負担金1,503,264円等である。

次にこの年度と前年度との主なものの支出済額を比較すると、職員基本給については、今年度85,562,081円、前年度58,273,968円で、27,288,113円の増加、図書購入費は、今年度19,121,559円、前年度16,009,583円で、3,111,976円の増加、印刷製本費は、今年度14,776,816円、前年度9,859,309円で4,917,507円の増加であり、国立国会図書館営繕工事費として、三宅坂分室庁舎及び書庫新営費16,445,000円、支部上野図書館書庫新営費13,000,000円の支出があり、支出総額は前年度に比較して、67,256,942円余の増加であつた。

昭和26年度歳入、歳出状況は附表第7表の1昭和26年度国立国会図書館歳入一覧表、同第7表の2同歳出一覧表の通りである。

4. 記念行事、展示会等

A 行政及び司法各部門支部図書館創設3周年記念式典

行政及び司法各部門に対する図書館奉仕が支部図書館組織を通じて行われるに至つてから、昭和26年8月をもつて3周年を迎えたので、10月20日(土)エジプトの間において3周年記念式典を挙行した。式典は、酉水支部図書館部長の経過報告の後、金森館長の式辞、栗山連絡調整委員会委員長東井衆議院図書館運営委員長等の祝辞があり、3箇年勤続功労者に対して表彰を行つた。

B　婦人資料展示会

婦人週間の行事の一つとして、婦人資料展示会が労働省主催、当館後援のもとに次の通り開催された。婦人の社会的地位と活動の歴史的発展並びに現状を展望せしめる資料が展示公開され、来観者は6,000名余に達した。

期　　間　昭和26年4月10日から同16日まで
場　　所　当館羽衣の間
展示資料　文献資料約270点、解説資料約160点、(統計図表約50点、写真約100点、その他10点)

C　ユネスコ人権アルバム展示会

ユネスコ駐日代表部との共催で、わが国最初のユネスコ人権アルバム展示会を開催した。人権尊重の思想を啓もう普及するため、パリーのユネスコ本部において作成され、世界各国に頒布されたアルバムが、人権思想の発達状況を順序よく展望できるように陳列された。全期間を通じ1万余名の参観者があつた。

期　　間　4月18日から同18日まで
場　　所　当館羽衣の間
展示資料　人権尊重の思想を啓もう普及するアルバム109点

D　幕末日米条約関係資料展示会

講和会議開催にちなみ次の通り幕末日米条約関係資料展示会を行つた。

期　　間　昭和26年9月3日から同10日まで
場　　所　当館正面2階広間
展示資料　米利堅人応接図など約25点

E　子規資料展示会

正岡子規50年祭にちなみ、その資料を展示し、短詩革新の業績を顧みて、日本文化の進展に資するため、次の通り子規資料展示会を開催した。

期　　間　昭和26年9月14日から同19日まで
会　　場　当館羽衣の間
展示資料　別項記載の子規庵保存会寄贈資料の外、支部上野図書館所蔵の子規著作物初版

本及び民間所蔵貴重資料など約100点

なお附帯行事として次の通り子規追憶講演会を開催した。

日　　時　9月16日午後1時—同4時
講　　師　小宮豊隆、中村草田男、五味保義の各氏

F　憲法資料展示会

11月3日の文化の日にちなみ、次の通り憲法資料展示会を開催した。

期　　間　11月1日—同9日
場　　所　「羽衣の間」及び「KBS 閲覧室」
展示資料　稿本、刊本、年表、絵図、写真類　計約500点
構　　成　第1部「欧米における立憲思想及び制度は、どのようにして発達したか」
　　第2部「日本における立憲思想及び帝国憲法は、どのようにして生れたか」
　　第3部「日本における立憲政治は、どのようにして行われたか」
　　第4部「日本国憲法は、どのようにして制度されたか」

展示資料の中には貴重本、珍書等が多数含まれ、特にはじめて一般に公開された終戦の詔書、降伏文書等は来観者の注目をひいた。又各層の要望に答えて会期を2日間延長したが、全期間を通じて参観者総数は1万6千余名に上り、盛会であつた。

なお、7日午前10時、天皇陛下の行幸があり、金森館長の御先導、御説明で約50分にわたり熱心に参観された。

G　世界人権宣言第3周年記念展示会

12月10日の世界人権宣言第3周年記念日にちなみ、世界人権宣言に規定する人間の経済的、社会的権利の保障と、これについての国際連合とその専門機関の実際的活動を紹介し、これらに対する日本国民の認識を高めるため、世界人権宣言第3周年記念展示会を開催した。5,610名の参観者があつた。

期　　間　12月4日から同10日まで
場　　所　当館羽衣の間
展示資料　世界人権宣言に関する資料160点

H　「新らしい図書館サーヴイス」展示会

支部図書館組織の機能や活動を平易に解説し、各支部図書館の刊行する資料や所蔵する資料を展示し、マイクロ・フイルムやテープ・レコーダー等の利用による新しい図書館奉仕を紹介啓蒙するため、昭和27年1月16日から2月13日まで（土、日を除く）21日間にわたり、行政・司法部門各支部図書館を巡回して「新しい図書館サーヴイス」展示会が開催された。展示品の主なるものは次の

通りであつた。

1. 支部図書館におけるサービスの解説図
2. 支部図書館の刊行資料（創設当初から現在まで）
3. 支部図館書所蔵の貴重資料
4. マイクロ・フイルム撮影機及び読書機テープレコーダー（展示及操作）

I　二宮尊徳資料展示会

二宮尊徳の自筆稿本、仕法ひな型の原本等1万余冊が静岡県掛川所在財団法人報徳会から当館支部大倉山文化科学図書館に寄託されたのを機会に、同館において尊徳の命日に当る11月17日から1週間にわたり、標記展示会を開催した。

なお、18日には佐々井信太郎、天野亨の両氏を講師として講演会を開催した。この展示会には高松宮殿下のお成があつた外3,300名の参観者があつた。

J　レコード・コンサート

中央館においてレコード演奏会を下記の通り実施した。

区　別	開催月日	曲　目	解　説　者	来会者数	場　所
第 9 回	26. 4. 7	ドビツシイ「牧神の午後」の変奏曲その他	—	約 65	本館エジプトの間
第 10 〃	〃 4. 28	バツハ「ゴールドベルグ」変奏曲、ブランデンブルグ協奏曲	—	200	本館彩らんの間
第 11 〃	〃 6. 23	ショパン「マゾルカ」その他	小泉　治氏	〃	〃
第 12 〃	〃 9. 22	モーツアルト「ドン・ジョヴアンニ」序曲その他	—	〃	〃
第 13 〃	〃 10. 22	シユーベルト歌曲集「冬の旅」	小泉　治氏	〃	〃
第 14 〃	〃 11. 17	シユーマン「詩人の恋」その他	〃	〃	〃
第 15 〃	〃 12. 15	ブラームス「ドイツ語による鎮魂曲」	〃	〃	〃
第 16 〃	〃 12. 22	ベートーベン交響曲第9番	〃	〃	〃
第 17 〃	27. 1. 19	メンデルスゾーン「無方歌」その他	小泉　治氏	〃	〃
第 18 〃	〃 2. 16	ベルリオーズ「ローマの謝肉祭」	〃	〃	〃
第 19 〃	〃 3. 29	プツチーニ歌劇「蝶々夫人」	〃	〃	〃

附　表

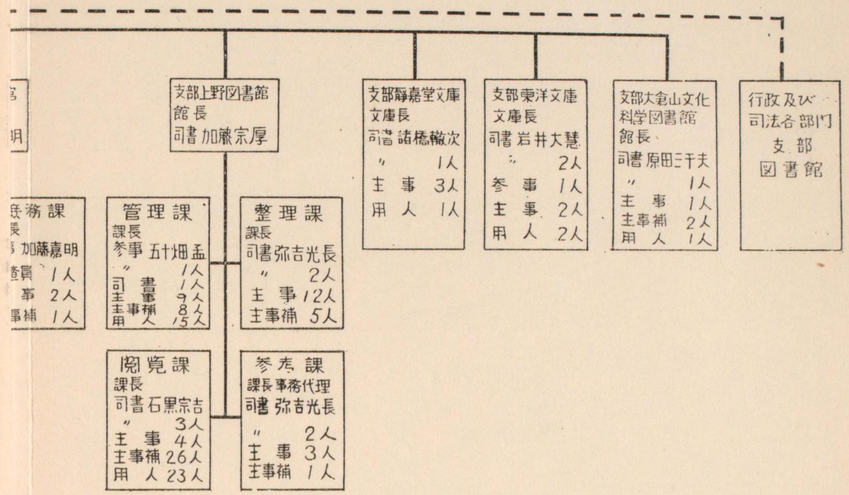
附表第1表　国立国会図書館職員定員表

職名＼年月日	昭26.4.1現在 本館	昭26.4.1現在 上野	昭26.7.1現在 本館	昭26.7.1現在 上野	昭27.10.1現在 本館	昭27.10.1現在 上野
館長	1		1		1	
副館長	1		1		1	
司書	50	11	50	11	50	11
専門調査員	7		9		9	
調査員	31		46		46	
参事	35	2	35	2	35	2
主事	165	28	189	28	189	28
主事補	95	40	91	40	101	40
用人	36	41	39	41	39	41
計	421	122	461	122	471	122
	543		583		593	

附表第2表　国立国会図書館現在員表（昭和27.3.31現在）

部局＼職名	部局長	次長	司書	専門調査員	調査員	参事	主事	主事補	用人	計
管理部	1					16	29	48	18	112
調査立法考査局	1	1		8	33	1	49	21	2	116
一般考査部	1		15		4	1	22	10	1	54
支部図書館部	1		2		2	1	5	1		12
受入整理部	1		21			1	48	8	2	81
国際業務部	1		1		3	1	11	3	1	21
建築部	1					2	6	2	8	19
国会分館	1		4		2	1	5	5		18
上野図書館	1		9			2	28	40	38	118
静嘉堂文庫	1		1			3			1	6
東洋文庫	1		2			1	2		2	8
大倉山文化科学図書館	1		1			0	1	2	1	6
計	12	1	56	8	44	30	206	140	74	571

備考　館長・副館長を除く


明
務課
長
加藤嘉明
査員 1人
事 2人
事補 1人
支部上野図書館
館長
司書 加藤宗厚
管理課
課長
参事 五十畑孟
〃 1人
司書 9人
主事補 8人
用人 5人
整理課
課長
司書 弥吉光長
〃 2人
主事 12人
主事補 5人
閲覧課
課長
司書 石黒宗吉
〃 3人
主事 4人
主事補 26人
用人 23人
参考課
課長事務代理
司書 弥吉光長
〃 2人
主事 3人
主事補 1人
支部靜嘉堂文庫
文庫長
司書 諸橋轍次
〃 1人
主事 3人
用人 1人
支部東洋文庫
文庫長
司書 岩井大慧
〃 2人
参事 1人
主事 2人
用人 2人
支部大倉山文化
科学図書館
館長
司書 原田三千夫
〃 1人
主事 1人
主事補 2人
用人 1人
行政及び
司法各部門
支部
図書館

国立国会図書館の組織及び職員配置表（昭和27.3.31現在）

- 館長 金森徳次郎
  - 副館長 中井正一
    - 管理部 部長 参事 中根秀雄
      - 館長次室 室長 参事 品田豊治 主事 1人 主事補 3人 用人 1人
      - 人事課 課長 参事 上里美須丸 参事 3人 主事 6人 主事補 8人
      - 庶務課 課長 参事 山下平一 参事 3人 主事 6人 主事補 4人
      - 経理課 課長 事務取扱 参事 武内時之助 参事 7人 主事 16人 主事補 33人 用人 17人
    - 調査及び立法考査局 局長 参事 角倉志朗
      - 次長 参事 枝吉勇
      - 総務課 課長 調査員 望月次郎 〃 2人 参事 1人 主事 8人 主事補 9人 用人 1人
      - 経済調査総室 室長 調査員 松田慎三 〃 2人 主事補 1人
      - 経済法令調査室 室長 調査員 井沢馨 〃 2人 主事 2人
      - 財政金融調査室 室長 調査員 田坂仁郎 〃 1人 主事 5人
      - 農林水産調査室 室長 調査員 松岡武文 〃 1人 主事 3人
      - 一般経済調査室 室長 調査員 神野誠治 〃 4人 主事 2人
      - 法律資料第一課 課長 調査員 金沢良雄 〃 1人 主事 6人 主事補 3人 用人 1人
      - 法律資料第二課 課長 参事 調査員 金沢良雄 〃 1人 主事 4人 主事補 4人
      - 専門調査員 牧野英一 村上龍太郎 山路鎮夫 大久保利隆 藤田嗣雄 中島宗一 山越道三 土屋正三
      - 政治法制外務調査総室 室長 欠 調査員 1人 主事補 1人
      - 政治法制調査室 室長 調査員 大友一郎 〃 1人 主事 7人
      - 外務調査室 室長 調査員 志水志郎 〃 1人 主事 2人
      - 社会調査総室 室長 欠 調査員 1人 主事補 1人
      - 社会法令調査室 室長 調査員 島川豊 主事 2人 主事補 1人
      - 文教調査室 室長 調査員 田山茂 〃 1人 主事 2人 主事補 1人
      - 社会厚生調査室 室長 調査員 原徹郎 主事 3人
      - 労働調査室 室長 調査員 松原直雄 〃 1人 主事 3人
    - 一般考査部 部長 司書 阪谷俊作
      - 連絡調整課 課長 司書 斉藤毅 司書 3人 参事 1人 主事 5人 主事補 3人
      - 定期刊行物課 課長 司書 鍋島弘 〃 4人 主事 4人 主事補 3人
      - 社会科学資料課 課長 調査員 西野熙太郎 司書 1人 調査員 1人 主事 3人 主事補 一
      - 官庁資料課 課長 司書 大島仁平 主事 3人 主事補 1人
      - 一般資料課 課長 司書 坂田精一 〃 2人 調査員 1人 主事 3人 主事補 2人
      - 中国資料課 課長 事務取扱 司書 阪谷俊作 〃 1人 主事 3人
      - 労働科学資料課 課長 調査員 角田順 主事 1人 主事補 1人 用人 1人
    - 支部図書館部 部長 参事 西水孜郎
      - 運営課 課長 参事 神沢虎夫 司書 1人 主事 3人 主事補 1人
      - 考査事件課 課長 調査員 酒井悌 〃 1人 司書 1人 主事 2人
    - 受入整理部 部長 司書 岡田温
      - 部付室 室長 司書 木原薫子 〃 2人 主事 5人 主事補 2人
      - 目録課 課長 司書 笠木二郎 〃 3人 主事 8人
      - 編成課 課長 司書 大塚博人 主事 7人 主事補 1人
      - 編さん課 課長 司書 村尾成允 〃 3人 主事 8人 主事補 1人
      - 収集課 課長 参事 山下信廣 司書 3人 主事 8人 主事補 1人 用人 1人
      - 分類課 課長 司書 中村初雄 〃 1人 主事 4人 主事補 1人
      - 索引課 課長 司書 植村長三郎 〃 1人 主事 7人 主事補 1人
      - 印刷カード課 課長 司書 鬼塚明治 〃 1人 主事 1人 主事補 1人 用人 1人
    - 国際業務部 部長 参事 市川泰治郎
      - 内国資料課 課長 参事 岸幸一 主事 4人 主事補 2人 用人 1人
      - 外国資料課 課長 調査員 小林宗二郎 司書 1人 主事 7人 主事補 1人
      - 抄録課 課長 調査員 桂井富之助 〃 1人
    - 建築部 部長 参事 武内時之助
      - 営繕企画課 課長 参事 足羽憲太郎
      - 工務課 課長 参事 三浦道雄 主事 6人 主事補 2人 用人 8人
    - 国会分館 分館長 参事 内田明
      - 図書課 課長 司書 岩渕代郎 〃 3人 調査員 1人 主事 3人 主事補 4人
      - 庶務課 課長 参事 加藤嘉明 調査員 1人 主事 2人 主事補 1人
    - 支部上野図書館 館長 司書 加藤宗厚
      - 管理課 課長 参事 五十畑孟 〃 1人 司書 1人 主事 9人 主事補 8人 用人 15人
      - 閲覧課 課長 司書 石黒宗吉 〃 3人 主事 4人 主事補 26人 用人 23人
      - 整理課 課長 司書 弥吉光長 〃 2人 主事 12人 主事補 5人
      - 参考課 課長 事務代理 司書 弥吉光長 〃 2人 主事 3人 主事補 1人
    - 支部静嘉堂文庫 文庫長 司書 諸橋轍次 〃 1人 主事 3人 用人 1人
    - 支部東洋文庫 文庫長 司書 岩井大慧 〃 2人 参事 1人 主事 2人 用人 2人

国立国会図書館の組織及び転冒配置表 (昭和27.3.31現在)

館長
金森徳次郎

副館長
中井正一

専門調査員
牧野英一
村止熊太郎
山路幾夫
大久保利隆
藤田嗣雄
中島宗一
山越道三
土屋正三

政治法制外務調査室
室長 欠
調査員 1人
主事補 1人

政治法制調査室
室長
調査員 大友一郎
〃 1人
主事 7人

外務調査室
室長
調査員 志水志郎
〃 1人
主事 2人

社会調査総室
室長 欠
調査員 1人
主事補 1人

社会法令調査室
室長
調査員 島川豊
主事 2人
主事補 1人

文教調査室
室長
調査員 田山茂
〃 1人
主事 2人
主事補 1人

社会厚生調査室
室長
調査員 原徹郎
主事 3人

労働調査室
室長
調査員 松原直雄
〃 1人
主事 3人

一般考査部
部長
司書 阪谷俊作

連絡調整課
課長
司書 斉藤毅
司書 3人
参事 1人
主事 5人
主事補 3人

官庁資料課
課長
司書 大島仁平
主事 3人
主事補 1人

定期刊行物課
課長
司書 鍋島弘
〃 2人
〃 4人
主事 4人
主事補 3人

一般資料課
課長
司書 坂田精一
〃 2人
調査員 1人
主事 3人
主事補 2人

社会科学資料課
課長
調査員 芦原卯太郎
司書 1人
調査員 1人
主事 3人
主事補 一

中国資料課
課長事務取扱
司書 阪谷俊作
〃 1人
主事 3人

労働科学資料課
課長
調査員 角田順
主事 1人
主事補 1人
用人 1人

支部図書館部
部長
参事 西水孜郎

運営課
課長
参事 神沢虎夫
司書 1人
主事 3人
主事補 1人

考査事務課
課長
調査員 酒井悌
〃 1人
司書 1人
主事 2人

受入整理部
部長
司書 岡田温

部付室
室長
司書 木原慈子
〃 2人
主事 5人
主事補 2人

目録課
課長
司書 笠木二郎
〃 3人
主事 8人

編成課
課長
司書 大塚博人
主事 7人
主事補 1人

編さん課
課長
司書 村尾成允
〃 3人
主事 8人
主事補 1人

収集課
課長
参事 山下信蔵
司書 3人
主事 8人
主事補 1人
用人 1人

分類課
課長
司書 中村初雄
〃 1人
主事 4人
主事補 1人

索引課
課長
司書 菊村長三郎
〃 1人
主事 7人
主事補 1人

印刷カード課
課長
司書 鬼塚明治
〃 1人
主事 1人
主事補 1人
用人 1人

国際業務部
部長
参事 市川泰治郎

内国資料課
課長
参事 岸幸一
主事 4人
主事補 2人
用人 1人

外国資料課
課長
調査員 小林宗一郎
司書 1人
主事 7人
主事補 1人

抄録課
課長
調査員 桂井寛之助
〃 1人

建築部
部長
参事 武内時之助

営繕企画課
課長
参事 足羽憲太郎

工務課
課長
参事 三浦道雄
主事 6人
主事補 2人
用人 8人

国会分館
分館長
参事 内田明

図書課
課長
司書 岩淵七郎
〃 3人
調査員 1人
主事 3人
主事補 4人

庶務課
課長
参事 加藤嘉明
調査員 1人
主事 2人
主事補 1人

支部上野図書館
館長
司書 加藤宗厚

管理課
課長
参事 五十畑孟
〃 1人
〃 1人
司書 9人
主事補 8人
用人 15人

閲覧課
課長
司書 石黒宗吉
〃 3人
主事 4人
主事補 26人
用人 23人

整理課
課長
司書 弥吉光長
〃 2人
主事 12人
主事補 5人

参考課
課長事務代理
司書 弥吉光長
〃 2人
主事 3人
主事補 1人

支部静嘉堂文庫
文庫長
司書 諸橋轍次
〃 1人
主事 3人
用人 1人

支部東洋文庫
文庫長
司書 岩井大慧
〃 2人
参事 1人
主事 2人
用人 2人

支部大倉山文化科学図書館
館長
司書 原田三千夫
〃 1人
主事 1人
主事補 2人
用人 1人

行政及び司法各部門支部図書館

附表第4表　行政・司法各部門支部図書館の館長名及び職員数（昭和27.3.31.現在）

（単位人）

支部図書館名 ＼ 職員数 ／ 館長名		専任 事務官	専任 雇員	専任 計	兼任 事務官	兼任 雇員	兼任 計	専兼計	前年計	差引増減
会計検査員図書館	調査課長　巖崎　他人	4	3	7	1	0	1	8	9	△ 1
人事院図書館	管理課長　大熊　治一	3	2	5	2	0	2	7	5	2
内閣文庫	総務課長　山田　明吉	5	3	8	3	2	5	13	11	2
総理府統計局図書館	統計局長　森田　優三	(技官1) 6	10	16	(技官1) 1	0	1	17	19	△ 2
宮内庁図書館	書陵部長　鈴木　菊男	2	1	3	11	2	13	16	15	1
特別調達庁図書館	文書課長　沼尻　元一	2	2	4	2	0	2	6	—	6
日本学術会議図書館	事務局長　本田　弘人	3	2	5	1	0	1	6	8	△ 2
経済安定本部図書館	専任館長　石川　長寿	(技官1) 2	2	4	0	0	0	4	3	1
物価庁図書館		3	1	4	1	0	1	5	5	0
外務省図書館	文書課長　三宅喜二郎	5	2	7	1	0	1	8	8	0
大蔵省図書館	調査部長　石野　信一	2	3	5	2	0	2	7	7	0
法務図書館	資料課長　松山　貞夫	3	(用人1) 3	6	(検事1) 7	2	9	15	15	0
文部省図書館	調査普及局長　久保田藤麿	1	3	4	2	2	4	8	9	△ 1
厚生省図書館	総務課長　小山進次部	1	3	4	4	0	4	8	10	△ 2
農林省図書館	統計調査部長　安田善一郎	(技官1) 1	2	3	9	3	12	15	16	△ 1
通省産業省図書館	調査統計部長　讃岐　喜八	1	0	1	(技官1) 5	7	12	13	15	△ 2
特許庁図書館	陳列館長　小管　乙也	1	0	1	(技官4) 13	(用人7) 16	29	30	18	12
運輸省図書館	文書課長　岡本　悟	1	3	4	1	0	1	5	5	0
中央気象台図書館	図書課長　桜庭　信一	0	0	0	(技官18) 23	12	35	35	—	35
郵政省図書館	文書課長　荒巻伊勢男	5	3	8	6	1	7	15	9	6
電気通信省図書館	文書課長　行広　清美	5	2	7	1	0	1	8	8	0
労働省図書館	労働統計調査部長　金子　美雄	3	4	7	2	0	2	9	7	2
建設省図書館	弘報課長　小林与三次	1	3	4	5	1	6	10	15	△ 5
最高裁判所図書館	事務総局総務局長　内藤　頴博	12	11	23	(判事1) 1	0	1	24	22	2
計		72	68	140	104	48	152	292	239	53

附表第5表　国立国会図書館司書職員研修課程一覧表

科目		時間	単位	講師
必修	図書館通論	15	1.0	岡田受入整理部長
〃	図書館実務	15	1.0	阪谷一般考査部長
〃	目録法和書	30	2.5	岡田受入整理部長・木原・大西・三塚受入整理部員
〃	〃　洋書	15		大内受入整理部員
〃	分類法和書	15	1.5	中村・三塚受入整理部員
〃	〃　洋書	12		山崎受入整理部員
〃	図書選択法	15	1.0	彌吉支部上野図書館員
〃	図書運用法	15	1.0	石黒　〃
〃	レファレンス・ワーク	22	1.0	柿沼一般考査部員・陶山受入整理部員
〃	図書館史	21	1.0	岡田受入整理部長・柿沼一般考査部員
〃	特殊資料	18	1.0	村尾・坂受入整理部員・柿沼一般考査部員
選択	書誌学	10		石田幹之助
〃	印刷と製本	6		永峯　光名
〃	学校教育と公共図書館	12	1.0	海後　宗臣
専攻	目録法ゼミナール	10		岡田受入整理部長
〃	分類法ゼミナール	10		中村受入整理部員
〃	レファレンス・ワークゼミナール	10		柿沼一般考査部員

附表第6表　行政・司法各部門支部図書館職員講習課程一覧表

（春　期）

題目	時間数	講師
支部図書館組織論	3	酉水支部図部長
図書館管理法	4.5	岡田受入整理部長
和書整理法（目録）	4.5	植村受入整理部員
〃　（分類）	4.5	三塚受入整理部員
〃　（著者記号）	1.5	植村受入整理部員
〃　（件名標目）	3	三塚受入整理部員
〃　（編成）	1.5	大西受入整理部員
〃　（実習）	6	山崎支部図書館部員

洋書整理法（目録）	7.5	大内受入整理部員
〃　（分類件名）	7.5	山崎受入整理部員
特殊資料整理法	1.5	柿沼一般考査部員
計	45	

（秋　期）

題目	時間数	講師
和書整理法（目録）	7.5	植村、小野受入整理部員
〃　（分類件名）	4.5	三塚受入整理部員
洋書整理法（目録）	4.5	中村受入整理部員
〃　（分類件名）	4.5	山崎受入整理部員
〃　（官庁資料）	3	笠木一般考査部員
計	24	

附表第7表の1　昭和26年度国立国会図書館才入一覧表（行政・司法各部門支部図書館を除く）

科目	才入予算額	収入済額	
	円	円	
官業及官有財産収入			
官有財産収入	697,000	1,421,492	
官有財産貸付料	196,000	120,312	
建物物及件貸付料	138.000	10.440	
官舎貸付料	58.000	109.872	
官有財産売払代	501,000	1,301,180	
不用物品売払代	—	32,429	
刊行物売払代	501,000	1,268,751	
雑収入			
雑収入	416,000	1,031,338	
恩給法納金及特別会計等恩給法納金			
恩給法納金	416,000	960,348	
雑入			
雑収	—	70,990	

附表第７表の２　昭和26年度国立国会図書館才出一覧表（行政・司法各部門支部図書館を除く）

科目	予算額	支出済額	残額
	円	円	円
国会費			
国会	214,434,000	209,623,165.21	4,810,834.79
国立国会図書館	179,263,000	174,456.228.21	4,806,771.79
職員基本給	86,044,600	85,562,081	482,519
超過勤務手当	8,448,500	8,447,921	579
諸手当	10,782,900	8,080,149	2,702,751
雑給与	563,000	562,925	75
旅費	2,065,200	2,065,173	27
物品費	36,679,700	36,679,659	41
役務費	29,021,700	28,950,328.21	71,371.79
食糧費	440,200	440,191	9
立法資料調査委託費	475,000	308,000	1,129
文献抄録調査委託費	308,000	473,871	1,109
国家公務員共済組合負担金	4,074,200	2,570,936	1,503,264
交際費	315,000	314,994	6
賠償償還及払戻金	25,000	0	25,000
保証金	20,000	0	20,000
国立国会図書館営繕事務費	456,000	452,201	3,799
物品費	247,000	247,000	0
役務費	194,700	190,907	3,793
食糧費	14,300	14,294	6
国立国会図書館営繕工事費	34,715,000	34,714,736	264
国立国会図書館支部上野図書館新営費	13,000,000	13,000,000	0
国立国会図書館支部三宅坂図書館庁舎及書庫新営費	16,445,000	16,445,000	0
国立国会図書館分室庁舎及書庫新営費	13,000,000	13,000,000	0
国立国会図書館各所修繕費	5,270,000	5,269,736	264

附表第８表　昭和26年度行政・司法各部門支部図書館予算表（昭和25～26年度支部図書館予算比較表）

予算区分 / 支部図書館別	昭和26年度予算		昭和25年度予算		昭和26年度増減（△印は減少）			
	予算総額	内人件費	内物件費	予算総額	内人件費	内物件費	予算総額	内人件費	内物件費
行政部門									
会計検査院図書室	450,000	0	450,000	500,000	0	500,000	△ 50,000	0	△ 50,000
内閣文庫	450,000	0	450,000	500,000	0	500,000	△ 50,000	0	△ 50,000
人事院図書館	450,000	0	450,000	500,000	0	500,000	△ 50,000	0	△ 50,000
統計局図書館	450,000	0	450,000	475,000	0	475,000	△ 25,000	0	△ 25,000
官内庁図書館	450,000	0	450,000	475,000	0	475,000	△ 25,000	0	△ 25,000
日本学術会議図書館	450,000	0	450,000	500,000	0	500,000	△ 50,000	0	△ 50,000
経済安定本部図書館	900,000	0	900,000	950,000	0	950,000	△ 50,000	0	△ 50,000
外務省図書館	1,312,000	805,400	506,600	1,254,000	723,100	530,400	58,000	81,800	△ 23,800
大蔵省文庫	1,528,030	1,035,000	493,000	1,366,000	807,200	556,800	162,000	225,800	△ 63,800
法務図書館	1,571,000	766,800	804,200	1,286,000	727,100	558,900	285,000	39,700	245,300
文部省図書館	908,000	437,600	470,400	884,000	387,700	496,300	24,000	49,900	△ 25,900
厚生省図書館	640,000	172,200	467,800	641,000	148,000	493,000	△ 1,000	24,200	△ 25,200
農林省図書館	500,000	0	500,000	500,000	0	500,000	0	0	0
通商産業省図書館	900,000	0	900,000	950,000	0	950,000	△ 50,000	0	△ 50,000
運輸省図書館	1,067,000	491,400	576,600	1,110,000	471,600	638,400	△ 43,000	19,800	△ 62,800
労働省図書館	1,174,000	663,200	510,800	1,179,000	611,200	567,800	△ 50,000	52,000	△ 57,000
建設省図書館	452,000	0	452,000	475,000	0	475,000	△ 23,000	0	△ 23,000
小計	13,652,000	4,371,600	9,280,400	13,545,000	3,878,400	9,666,600	107,000	493,200	△ 386,200
司法部門 最高裁判所図書館	4,500,000	0	4,500,000	5,000,000	0	5,000,000	△ 500,000	0	△ 500,000
総計	18,152,000	4,371,600	13,780,400	18,545,000	3,878,400	14,666,600	△ 393,000	493,200	△ 886,000

備考　1. 昭和25年度は補正予算を含む　2. 経済安定本部は物価庁を含む　3. 通商産業省は拓務省を含む　4. 郵政電通は含まない。

附表第9表　国立国会図書館増加図書数及び所管図書数（昭和27. 3. 31 現在）

（単位 冊）

所属	前年度末現在数	本年度増加数	本年度減少数	本年度末所管数
中央館（国会分館を含む）	632,726	58,929	1,222	690,433
支部上野図書館	933,249	5,134	0	938,383
支部静嘉堂文庫	187,516	40	0	187,556
支部東洋文庫	486,643	132	0	486,775
大倉山文化科学図書館	100,000	18,050	0	118,050
行政・司法各部門支部図書館	1,451,354	223,123	7,155	1,667,322
計	3,791,488	305,408	8,377	4,088,519

（備考）本年度減少数欄中中央館の分は、前年度所管図書中から整理後支部上野図書館に移動したもので又行政・司法各部門支部図書館の分は、除籍図書である。
中央館の分にはK.B.Sその他の寄託図書を含む。

附表第10表　行政・司法各部門支部図書館蔵書数（昭和27.3.31現在）（単位冊）

支部図書館名	蔵書数
会計検査院図書館	13,695
人事院図書館	26,870
内閣文庫	467,382
総理府統計局図書館	85,824
宮内庁図書館	61,493
特別調達庁図書館	5,392
日本学術会議図書館	108,039
経済安定本部図書館	5,154
物価庁図書館	5,298
外務省図書館	23,994
大蔵省文庫	57,884
法務図書館	211,883
文部省図書館	94,185
厚生省図書館	25,057
農林省図書館	39,272
通商産業省図書館	13,868

特許庁図書館	117,771
運輸省図書館	5,271
中央気象台図書館	135,349
郵政省図書館	30,964
電気通信省図書館	26,294
労働省図書館	32,610
建設省図書館	23,964
最高裁判所図書館	49,809
計	1,667,322

附表第11表　中央館増加図書数（単位冊）

和洋別	月別＼受入種別	購入	納本(25条)	納本(24条,24条の2)	移管	寄贈	国際交換	編入	計
和漢書	4月	1,491	703	291	0	1,391	0	0	3,876
	5〃	1,568	1,082	475	0	37	0	174	3,336
	6〃	1,272	948	338	0	7	0	316	2,881
	7〃	2,981	913	436	0	206	0	0	4,536
	8〃	2,101	756	601	0	126	0	822	4,406
	9〃	2,126	813	546	0	78	0	0	3,563
	10〃	2,157	894	210	0	116	16	0	3,393
	11〃	2,193	759	438	0	22	0	0	3,412
	12〃	1,487	719	351	0	11	0	0	2,568
	1〃	2,412	867	246	0	27	0	0	3,552
	2〃	1,603	588	369	0	18	0	1,166	3,744
	3〃	2,441	637	365	0	21	0	16	3,480
	計	23,832	9,679	4,666	0	2,060	16	2,494	42,747
洋書	4月	366	4	0	0	995	239	0	1,604
	5〃	182	65	0	0	935	780	2	1,964
	6〃	86	9	25	0	500	639	78	1,337
	7〃	571	6	15	0	208	892	11	1,703
	8〃	315	5	0	0	118	168	0	606
	9〃	114	4	24	0	334	1,024	42	1,542

書	10 〃	418	27	0	0	333	138	0	916
	11 〃	339	3	0	0	184	556	0	1,082
	12 〃	95	6	35	0	148	29	0	313
	1 〃	328	1	0	0	161	1,517	0	2,007
	2 〃	230	4	0	0	14	420	276	944
	3 〃	177	1	0	0	257	388	0	823
	計	3,221	135	99	0	4,187	6,790	409	14,841
合　計		27,053	9,814	4,765	0	6,247	6,806	2,903	57,588
前年度との比較		7,124減	1,757増	1,800増	5,987減	392減	1,179増	1,119増	7,648減

附表第12表　中央館増加特殊資料数（単位点）

月別＼受入種別	購　入	納　本（25条）	納　本（24条 24条の2）	寄　贈	移　管	交　換	計
4　月	0	57	0	0	0	0	57
5　〃	0	79	0	29	0	0	108
6　〃	5	172	0	0	0	0	177
7　〃	3	467	0	0	0	0	470
8　〃	77	72	0	0	0	0	149
9　〃	262	65	0	0	0	0	327
10　〃	233	28	0	0	0	0	261
11　〃	1	55	0	0	0	0	56
12　〃	8	47	0	0	0	0	55
1　〃	33	191	0	0	0	0	224
2　〃	0	154	0	0	0	0	154
3　〃	0	109	0	16	0	0	125
計	622	1,496	0	45	0	0	2,163

附表第13表　行政・司法各部門支部図書館増加図書数（単位冊）

支部図書館別＼図書別	和　漢　書	洋　書	計
会計検査院図書館	719	26	745
人事院図書館	5,516	629	6,145
内閣文庫	1,338	10	1,348

総理府統計局図書館	1,186	302	1,488
宮内庁図書館	696	0	696
特別調達庁図書館	1,126	0	1,126
日本学術会議図書館	120	100	220
経済安定本部図書館	825	85	910
物価庁図書館	563	45	608
外務省図書館	956	631	1,587
大蔵省文庫	2,009	98	2,107
法務図書館	4,120	1,365	5,485
文部省図書館	3,641	231	3,872
厚生省図書館	0	0	0
農林省図書館	2,107	3	2,110
通商産業省図書館	2,694	398	3,092
特許庁図書館	26,323	6,762	33,085
運輸省図書館	1,306	80	1,386
中央気象台図書館	191	158	349
郵政省図書館	1,601	0	1,601
電気通信省図書館	1,212	113	1,325
労働省図書館	1,326	335	1,661
建設省図書館	1,967	489	2,456
最高裁判所図書館	7,499	2,722	10,221
計	69,041	14,582	83,623

附表14第表　中央館逐次刊行物受入数　（単位種）

	月別＼受入種別	購入 邦字	購入 外字	購入 計	納本（第25条） 邦字	納本（第25条） 外字	納本（第25条） 計	納本（第24条 第24条の2） 邦字	寄贈 外字	国際交換 外字
(a) 雑	4　月	532	85	617	2,085	36	2,121	404	87	135
	5　〃	549	105	654	2,122	37	2,159	414	80	139
	6　〃	555	110	665	2,153	40	2,193	406	313	174
	7　〃	577	110	687	2,192	40	2,232	434	64	104
	8　〃	585	132	717	2,221	40	2,261	143	71	273
	9　〃	595	132	727	2,247	40	2,287	439	91	154

誌	10 〃	601	132	733	2,262	40	2,302	172	103	214
	11 〃	609	135	744	2,305	40	2,345	342	69	124
	12 〃	609	135	744	2,345	40	2,385	115	68	124
	1 〃	612	136	748	2,373	40	2,414	139	46	136
	2 〃	612	138	750	2,405	41	2,446	181	84	23
	3 〃	612	138	750	2,451	43	2,494	180	76	65
(b)新聞・通信類	4 月	90	20	110	422	3	425	0	5	0
	5 〃	94	22	116	434	3	437	0	19	0
	6 〃	94	23	117	434	3	437	0	0	0
	7 〃	94	23	117	434	3	437	0	0	0
	8 〃	95	24	119	447	3	450	0	0	0
	9 〃	95	24	119	448	3	451	0	0	0
	10 〃	95	24	119	448	3	451	0	0	3
	11 〃	95	24	119	448	3	451	0	0	0
	12 〃	95	24	119	462	3	465	0	0	0
	1 〃	95	24	119	475	3	478	0	0	0
	2 〃	95	24	119	485	3	488	0	0	0
	3 〃	95	24	119	485	3	488	0	0	0

附表第 15 表　国立国会図書館（行政・司法各部門支部図書館を除く）受理図書処理状況

							排架又は保存部局	排架又は保存数
受理	前年度未整理繰越		68,480	登録	74,544	整理数	一般考査部	24,444
							国会分館	3,910
	前年度未登録繰越		306,500				法律政治図書館	2,350
							支部上野図書館	5,941
	前年度国際交換保有繰越		5,505				計	36,645
						仮整理	一般考査部	0
						事務用	各部局	1,311
	前年度未処理繰越		17,020			巡回文庫	支部図書館部	2,080
						簡易図書	一般考査部	959
						未整理	一般考査部	3,179
							法律政治図書館	31
							受入整理部	93,819
		購入	31,874	未登録			一般考査部	189,629
		納本（法第25条）	9,814				国会分館	96,968
							法律政治図書館	0
		納本（法第24条第24条の2）	16,568				支部上野図書館	0
							受入整理部	0
							計	286,597
		移管	0	無登録処理			一般考査部	5,569
		寄贈	5,048				国会分館	428
							法律政治図書館	1,136
		国際交換	6,235				支部上野図書館	414
							受入整理部	0
		編入	2,903				各部局(事務用)	533
							計	8,080
		計	72,442	国際交換		送付		6,939
						保有	国際業務部	10,285
				館外頒布				18
				未処理				15,004
合計			464,947					464,947

附表第16表　中央館受理特殊資料処理状況

						排架又は保存部局	排架又は保存数
前年度未登録繰越		0	登録	2,163	整理	一般考査部	2,163
前年度未処理繰越		65,110			未整理		0
受理	購入	622	未登録				0
	納本(第25条)	1,496	無登録処理				0
	納本(第24条)(第24条の2)	0	国際交換		送付		0
	移管	0			保有		0
	寄贈	45	館外頒布その他の処理				0
	国際交換	0	未処理			国際業務部	65,110
	編入	0					
	計	2,163					
合計		67,273					

附表第17表　中央館整理図書数（支部上野図書館を含む）（単位冊）

	月別＼分類別	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	児	計
(a) 和漢書	4 月	507	89	111	626	262	145	202	125	58	543	118	2,786
	5 〃	90	139	146	619	321	185	166	117	82	817	151	2,833
	6 〃	330	155	169	928	234	141	234	124	61	604	102	3,082
	7 〃	41	103	75	471	174	81	106	110	31	600	113	1,905
	8 〃	241	128	96	491	197	160	96	143	41	649	81	2,323
	9 〃	225	132	120	570	206	102	124	133	47	717	122	2,498
	10 〃	92	60	48	260	140	108	85	226	41	447	91	1,598
	11 〃	211	223	129	529	248	192	95	148	84	806	117	2,782
	12 〃	91	129	330	530	209	190	122	132	101	766	185	2,785
	1 〃	311	146	107	383	170	146	99	110	52	801	50	2,375
	2 〃	405	179	202	490	203	127	113	122	51	757	64	2,713
	3 〃	79	188	217	550	230	162	86	170	65	855	165	2,767
	計	2,623	1,671	1,750	6,447	2,594	1,739	1,528	1,660	714	8,362	1,359	30,447

	月別＼分類別	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	Text	計
(b) 洋書	4 月	11	7	7	266	7	15	15	5	2	53		388
	5 〃	42	27	8	301	8	28	3	7	4	132		560
	6 〃	23	4	11	267	2	7	5	0	102	114		535
	7 〃	48	11	19	348	3	24	35	12	15	128		643
	8 〃	22	7	4	370	1	5	14	1	3	134		561
	9 〃	221	14	24	293	4	12	35	7	10	111		731
	10 〃	4	8	3	75	3	40	141	9	4	17		304
	11 〃	61	14	6	271	3	8	46	4	6	83		502
	12 〃	36	5	5	285	3	5	12	1	5	77		434
	1 〃	105	3	1	174	0	2	8	1	72	71		437
	2 〃	46	3	2	89	10	168	110	5	54	44		531
	3 〃	78	5	2	265	10	28	52	0	10	122		572
	計	697	108	92	3,004	54	342	476	52	287	1,086		6,198

附表第18表　中央館整理特殊資料数　（単位点）

月別＼種別	点字	地図	楽譜	一枚物	レコード	計
4 月	0	2	55	0	0	57
5 〃	0	2	13	0	93	108
6 〃	0	1	17	15	144	177
7 〃	0	36	6	5	423	470
8 〃	0	0	17	72	60	149
9 〃	0	2	38	260	27	327
10 〃	0	233	2	0	26	261
11 〃	1	0	2	40	13	56
12 〃	2	36	7	10	0	55
1 〃	0	27	3	5	189	224
2 〃	0	0	0	0	154	154
3 〃	1	1	0	0	123	125
計	4	340	160	407	1,252	2,163

附表第19表　行政・司法各部門支部図書館整理図書数（単位冊）

支部図書館別＼図書種別	和漢書	洋書	計
会計検査院図書館	2,203	111	2,314
人事院図書館	2,740	648	3,388
内閣文庫	4,607	7	4,614
総理府統計局図書館	6,760	372	7,132
宮内庁図書館	912	1	913
特別調達庁図書館	1,207	0	1,207
日本学術会議図書館	151	2,830	2,981
経済安定本部図書館	440	166	606
物価庁図書館	485	31	516
外務省図書館	956	631	1,587
大蔵省文庫	1,950	97	2,047
法務図書館	4,427	1,110	5,537
文部省図書館	1,770	251	2,021
厚生省図書館	377	296	673
農林省図書館	3,329	300	3,629
通商産業省図書館	2,694	170	2,864
特許庁図書館	26,323	6,763	33,086
運輸省図書館	1,243	33	1,276
中央気象台図書館	128	233	361
郵政省図書館	910	0	910
電気通信省図書館	6,275	37	6,312
労働省図書館	1,313	367	1,680
建設省図書館	4,291	1,422	5,713
最高裁判所図書館	7,057	4,153	11,210
計	82,548	20,029	102,577

附表第20表　図書館資料の国際交換による受理数並びに国際交換のための送付数（単位点）

交換先 地域	国名（国際機関を含む）	受理数 宮庁出版物	受理数 民間出版物	受理数 計	送付数 宮庁出版物	送付数 民間出版物	送付数 計
国際機関	国際連合	5,363	—	5,363	4,801	2	4,803
	ユネスコ	344	17	361	11	1	12
	国際労働機関	115	—	115	1,515	1	1,516
	ECAFE	—	—	—	1,262	—	1,262
	その他	87	—	87	4	—	4
	計	5,909	17	5,926	7,593	4	7,597
ヨーロッパ州	ベルギー	—	1	1	397	1	398
	デンマーク	—	5	5	46	—	46
	フランス	—	63	63	1,595	1	1,596
	ドイツ	180	70	250	1,090	—	1,090
	イギリス	1,466	74	1,540	1,802	4	1,806
	イタリー	—	1	1	46	—	46
	オランダ	—	6	6	—	—	—
	ノールウェー	—	2	2	12	—	12
	ポーランド	—	—	—	—	—	—
	ポルトガル	—	—	—	—	—	—
	スペイン	—	4	4	—	—	—
	スエーデン	4	—	4	27	—	27
	スイス	—	—	—	1,855	1	1,856
	ソ連	—	—	—	14	—	14
	ユーゴー	—	115	115	20	—	20
	その他	—	14	14	7	—	7
	計	1,650	355	2,005	6,911	7	6,918
北アメリカ州	カナダ	—	—	—	—	—	—
	メキシコ	—	1	1	—	—	—
	アメリカ合衆国	8,390	4,478	—	39,612	48	39,660
	その他	—	—	—	—	—	—
	計	8,390	4,479	12,867	39,612	48	39.660

南アメリカ州	アルゼンチン	—	—	—	—	—	—
	ブラジル	—	—	—	—	—	—
	コロンビア	—	—	—	—	—	—
	ウルグァイ	—	—	—	66	—	66
	その他	—	—	—	—	—	—
	計	0	0	0	66	0	66
アジア州	ビルマ	—	—	—	—	—	—
	中国	—	2	2	54	—	54
	インド	11	126	137	66	—	66
	インドネシヤ	—	—	—	—	—	—
	インドシナ	—	—	—	3	—	3
	フィリッピン	—	—	—	—	—	—
	パキスタン	—	—	—	—	—	—
	トルコ	—	—	—	27	—	27
	タイ	—	—	—	29	—	29
	その他	—	—	—	—	—	—
	計	11	128	139	179	—	179
アフリカ州	エジプト	—	—	—	—	—	—
	南阿連邦	—	—	—	—	—	—
	その他	—	—	—	—	—	—
	計	0	0	0	0	0	0
大洋州	オーストラリア	—	—	—	—	—	—
	ニュージーランド	—	—	—	—	—	—
	その他	—	—	—	—	—	—
	計	0	0	0	0	0	0
合計		15,960	4,979	20,939	54,361	59	54,420

附表第21表の1　国際図書交換あつ旋資料数——国内からの依託により海外へ送付した数

あて先国名	発送数		あて先国名	発送数	
ベルギー	360包	951点	アルゼンチン	353包	873点
デンマーグ	295〃	605〃	ブラジル	297〃	847〃

フランス	1,418〃	2,764〃	コロンビア	35〃	80〃
ドイツ	1,510〃	3,895〃	ビルマ	10〃	57〃
イギリス	3,236〃	7,215〃	中国	165〃	378〃
イタリー	1,087〃	2,303〃	インド	604〃	1,510〃
オランダ	441〃	1,160〃	インドネシヤ	117〃	246〃
ノールウェー	206〃	428〃	インドシナ	86〃	233〃
ポーラソド	136〃	370〃	フィリッピシ	275〃	528〃
ポルトガル	134〃	337〃	パキスタン	5〃	10〃
スペイン	251〃	491〃	トルコ	30〃	58〃
スエーデン	568〃	1,409〃	エジプト	65〃	135〃
スイス	695〃	1,513〃	南阿連邦	150〃	432〃
ソ連	66〃	99〃	オーストラリア	562〃	1,776〃
カナダ	755〃	1,653〃	ニュージーランド	132〃	254〃
メキシコ	166〃	348〃	その他	2,356〃	5,147〃
アメリカ	11,073〃	25,358〃	合計	27,639〃	63,463〃

附表第21表の2　国際図書交換あつ旋資料数——海外からの依託により国内へ送付した数

受託先	国内送付数	受託先	国内送付数
ベルギー	369包	スペイン	46包
デンマーク	195〃	スイス	195〃
フランス	133〃	アメリカ合衆国	12,460〃
オランダ	52〃	オーストラリア	85〃
ポルトガル	48〃	計	13,583〃

附表第22表　国立国会図書館中央館各閲覧室の床面積及び座席数　(昭和27.3.31日現在)

閲覧室別	床面積	座席数	閲覧室別	床面積	座席数
一般閲覧室	89.44坪	144席	図書館学資料室	20.48坪	図書館学特殊地図 10 6席
新着洋書閲覧室	20.17〃	18〃	労働科学資料閲覧室	36.00〃	29〃
中国資料閲覧室	8.62〃	24〃	官庁出版物閲覧室	50.00〃	54〃
定期刊行物閲覧室	55.42〃	60〃	社会科学資料閲覧室		
K.B.S.閲覧室	28.79〃	10〃	新聞切抜資料閲覧室		
議員閲覧室	13.44〃	12〃	法律政治図書館		

附表第23表　国立国会図書館閲覧者数

館別	開館日数	人員	1日平均
中央館	300日	157,625人	526人
支部上野図書館	326〃	286,551〃	879〃
支部静嘉堂文庫	301〃	1,368〃	5〃
支部東洋文庫	300〃	5,668〃	19〃
支部大倉山文化科学図書館	299〃	11,787〃	39〃
行政司法各部門支部図書館	—	114,463〃	—
計	1,526	577,452〃	—

附表第24表　中央館月別閲覧者数

月別	開館日数	人員	1日平均
4月	25日	10,196人	408人
5〃	25〃	12,938〃	518〃
6〃	26〃	13,997〃	538〃
7〃	26〃	13,535〃	521〃
8〃	27〃	14,878〃	551〃
9〃	25〃	14,669〃	587〃
10〃	27〃	14,921〃	553〃
11〃	24〃	13,128〃	547〃
12〃	23〃	11,847〃	515〃
1〃	22〃	12,679〃	576〃
2〃	25〃	13,520〃	541〃
3〃	25〃	11,317〃	453〃
計	300〃	157,625〃	525〃

附表第25表　国立国会図書館職業別閲覧者数　（昭和27年2月21日調査）（単位人）

職種別＼館別	中央館	支部上野図書館	支部静嘉堂文庫	支部東洋文庫	支部大倉山文化科学図書館	計	百分率
専門的技術的職業	12	52	2	2	1	69	4%
管理的職業	3	0	0	0	0	3	
事務従事者	22	33	0	0	0	55	3%
販売従業者	0	38	0	0	0	38	2%

農夫，伐木夫，獵師，漁夫及び類似従業者	0	3	0	0	0	3	
運輸的職業	1	0	0	0	0	1	
特殊技能工，生産工程従業者及び類似従業者	3	16	0	0	0	19	1%
単純労働者	0	4	0	0	0	4	
サービス職業	1	0	0	0	0	1	
採鉱採石的職業	0	0	0	0	0	0	
分類不能の職業	0	71	0	0	0	71	4%
無職	48	102	0	1	0	151	8%
学生	465	932	0	9	87	1,493	78%
計	555	1,251	2	12	88	1,908	

附表第26表　中央館閲覧室別職業別閲覧者数　（昭和27年2月21日調査）（単位人）

職種別＼館別	図書	K.B.S	官庁	定刊	一般	社会	新着	中国	労働	法律政治図書館	計
専門的技術的職業	0	0	0	1	1	4	5	1		0	12
管理的職業	1	0	1	1	0	0	0	0		0	3
事務従事者	3	0	2	4	2	6	3	1		1	22
販売従業者	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0
農夫，伐木夫，獵師漁夫，及び類似従業者	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0
運輸的職業	0	0	0	0	1	0	0	0		0	1
特殊技能工，生産工程従業者及び類似従業者	0	0	1	0	2	0	0	0		0	3
単純労働者	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0
サービス職業	0	0	0	1	0	0	0	0		0	1
採鉱採石的職業	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0
分類不能の職業	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0
無職	0	0	3	14	21	1	2	6		1	48
学生	6	1	20	87	204	69	15	36		27	465
計	10	1	27	108	231	80	25	44		29	555

附表第27表　支部上野図書館月別閲覧者数（単位人）

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	1日平均
開館日数	15	28	29	30	30	28	30	27	27	25	28	29	326	

男	8,205	19,808	22,287	23,284	22,461	24,045	25,838	20,214	18,518	20,484	25,493	19,992	250,624	799.4
女	1,279	2,071	2,477	2,952	4,319	5,354	3,623	2,185	2,081	2,736	4,107	2,743	35,927	110.2
合　計	9,484	21,879	24,764	26,236	26,780	29,399	29,456	22,399	20,599	23,220	29,600	22,735	286,551	878.9

附表第28表　行政・司法各部門支部図書館閲覧者数（単位人）

閲覧図書種別 / 支部図書館別	和　漢　書	洋　書	計
会計検査院図書館	437	0	437
人事院図書館	31	3	34
内閣文庫	8,897	0	8,897
総理府統計局図書館	0	0	0
宮内庁図書館	1,113	0	1,113
特別調達庁図書館	1,038	0	1,038
日本学術会議図書館	3	41	44
経済安定本部図書館	52	0	52
物価庁図書館	134	2	136
外務省図書館	0	0	0
大蔵省文庫	5,831	138	5,969
法務図書館	26,736	2,439	29,175
文部省図書館	1,290	23	1,313
厚生省図書館	3,384	34	3,418
農林省図書館	171	48	219
通商産業省図書館	6,929	202	7,131
特許庁図書館	25,388	6,154	31,542
運輸省図書館	18,058	40	18,098
中央気象台図書館	563	902	1,465
郵政省図書館	687	0	687
電気通信省図書館	403	21	424
労働省図書館	367	31	398
建設省図書館	845	996	1,841
最高裁判所図書館	978	54	1,032
計	103,335	11,128	114,463

附表第29表　国立国会図書館閲覧図書数

館　別	開館日数	図書数	1日平均
中央館	300日	347,258冊	1,158冊
支部上野図書館	326〃	542,537〃	1,664〃
支部静嘉堂文庫	301〃	17,931〃	60〃
支部東洋文庫	300〃	62,938〃	210〃
支部大倉山文化科学図書館	299〃	21,810〃	73〃
行政・司法各部門支部図書館	—	295,624〃	—
計	1,526〃	1,288,098〃	—

附表第30表　中央館月別閲覧図書数

月　別	開館日数	図書数	1日平均
4　月	25日	21,939冊	878冊
5　〃	25〃	25,952〃	1,080〃
6　〃	26〃	31,174〃	1,199〃
7　〃	26〃	28,900〃	1,112〃
8　〃	27〃	32,933〃	1,220〃
9　〃	25〃	39,273〃	1,571〃
10　〃	27〃	35,745〃	1,324〃
11　〃	24〃	29,138〃	1,214〃
12　〃	23〃	26,960〃	1,172〃
1　〃	22〃	23,086〃	1,049〃
2　〃	25〃	28,612〃	1,144〃
3　〃	25〃	22,546〃	902〃
計	300〃	347,258〃	1,158〃

附表第31表　支部上野図書館月別閲覧図書数（単位冊）

図書種別	男女別 \ 月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	1日平均
和漢書	男	14,883	37,298	42,621	42,491	47,298	48,817	50,129	36,167	30,264	32,028	40,526	34,755	457,277	1,402.7
	女	1,617	3,823	4,363	5,299	10,124	11,785	7,519	4,599	4,177	5,512	8,881	5,233	72,932	223.7
	計	16,500	41,121	46,984	47,790	57,422	60,602	57,648	40,766	34,441	37,540	49,400	39,988	530,209	1,626.4

洋書	男	337	1,056	1,200	1,173	1,043	1,085	992	944	988	597	593	951	10,959	33.6
	女	18	76	161	119	336	141	90	111	89	85	58	86	1,370	4.2
	計	355	1,132	1,361	1,292	1,379	1,226	1,082	1,055	1,077	682	651	1,037	12,329	37.8
合計	男	15,220	38,354	43,821	43,664	48,341	49,902	51,121	37,111	31,252	32,625	41,119	35,706	468,236	1,436.3
	女	1,635	3,899	4,524	5,418	10,460	11,926	7,609	4,710	4,266	5,597	8,939	5,319	74,302	227.9
	計	16,855	42,253	48,345	49,082	58,801	61,828	58,703	41,821	85,518	38,222	50.058	41,025	542,538	1,694.7

附表第32表　行政・司法各部門支部図書館閲覧図書数（単位冊）

支部図書館別＼図書種別	和漢書	洋書	計
会計検査院図書館	464	84	548
人事院図書館	35	3	38
内閣文庫	16,219	0	16,219
総理府統計局図書館	0	0	0
宮内庁図書館	1,209	0	1,209
特別調達庁図書館	3,443	0	3,443
日本学術会議図書館	15	500	515
経済安定本部図書館	63	0	63
物価庁図書館	156	4	160
外務省図書館	0	0	0
大蔵省文庫	7,663	234	7,897
法務図書館	35,964	4,249	40,213
文部省図書館	1,628	47	1,675
厚生省図書館	4,165	39	4,204
農林省図書館	731	82	813
通商産業省図書館	8,531	273	8,804
特許庁図書館	153,031	28,356	181,387
運輸省図書館	17,895	44	17,939
中央気象台図書館	1,410	1,475	2,885
郵政省図書館	280	0	280
電気通信省図書館	1,037	58	1,095
労働省図書館	534	67	601

建設省図書館	1,836	1,772	3,608
最高裁判所図書館	1,702	326	2,028
計	258,011	37,613	295.624

附表第33表　中央館で図書の貸出を受けた者の数（単位人）

区別＼月別＼男女別	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
一般	78	9	105	11	110	19	149	23	136	30	163	38	150	45	142	35	117	25	113	26	144	39	168	31	1,906
学生	240	27	356	30	363	25	420	31	382	56	504	72	589	74	530	53	486	57	494	57	656	113	584	104	6,303
計	318	36	461	41	473	44	569	54	518	86	667	110	739	119	672	88	603	82	607	83	800	152	752	135	8,209

附表第34表　国会分館で図書の貸出を受けた者の数（単位人）

月別	議員及び国会議員	その他	計
4月	585	194	779
5月	362	5	367
6月	1,104	0	1,104
7月	1,167	1	1,168
8月	1,107	0	1,107
9月	1,133	3	1,136
10月	743	0	743
11月	784	72	856
12月	639	98	737
1月	530	10	540
2月	633	96	729
3月	639	133	772
計	9,426	612	10,038

附表第35表　行政・司法各部門支部図書館で図書の貸出を受た者の数

支部図書館別＼図書種別	和漢書	洋書	計
会計検査院図書館	8,095	31	8,126
人事院図書館	5,571	285	5,856

内閣文庫	3,161	5	3,166
総理府統計局図書館	1,952	340	2,292
宮内庁図書館	4,033	0	4,033
特別調達庁図書館	1,027	0	1,027
日本学術会議図書館	0	2	2
経済安定本部図書館	1,158	49	1,207
物価庁図書館	1,128	25	1,153
外務省図書館	803	391	1,194
大蔵省文庫	8,247	109	8,356
法務図書館	16,051	1,671	17,722
文部省図書館	362	29	391
厚生省図書館	2,301	96	2,397
農林省図書館	1,047	211	1,258
通商産業省図書館	3,720	144	3,864
特許庁図書館	1,386	588	1,974
運輸省図書館	15,729	35	15,764
中央気象台図書館	206	576	782
郵政省図書館	7,404	17	7,421
電気通信省図書館	1,840	80	1,920
労働省図書館	4,654	219	4,873
建設省図書館	7,203	1,075	8,278
最高裁判所図書館	8,982	296	9,278
計	106,060	6,274	112,334

附表第36表　中央館貸出図書数（単位冊）

月別 ＼ 分類別	総記	精神科学	歴史	社会科学	自然科学	工学	産業	美術	語学	文学	計
4月（25日）	34	56	30	77	90	17	37	43	51	133	568
5〃（25〃）	34	62	49	136	132	23	40	60	82	180	798
6〃（26〃）	25	60	45	127	129	39	41	46	81	211	804
7〃（26〃）	34	69	42	147	118	36	30	70	53	202	801
8〃（27〃）	31	65	61	158	131	53	52	64	36	199	850

9〃（25〃）	38	66	63	218	219	52	41	64	55	209	1,025
10〃（27〃）	48	70	60	191	202	77	66	84	83	261	1,142
11〃（24〃）	20	49	41	144	178	62	47	62	63	303	969
12〃（23〃）	20	56	45	190	155	45	55	42	51	232	891
1〃（22〃）	13	69	45	204	193	56	57	42	48	231	958
2〃（25〃）	15	88	69	308	240	93	61	63	59	256	1,252
3〃（25〃）	30	91	49	227	150	71	59	94	45	328	1,144
計（300〃）	342	801	599	2,127	1,937	624	586	734	707	2,745	11,202

附表第37表　国会分館貸出図書数（単位冊）

月別 ＼ 図書種別	和漢書	洋書	計
4月	2,026	32	2,058
5〃	903	19	922
6〃	1,491	0	1,491
7〃	1,616	2	1,618
8〃	1,530	0	1,530
9〃	1,520	4	1,524
10〃	879	7	886
11〃	1,339	11	1,350
12〃	919	10	929
1〃	664	11	675
2〃	990	43	1,033
3〃	909	50	959
計	14,786	189	14.975

附表第38表　行政・司法各部門支部図書館貸出図書数（単位冊）

支部図書館別 ＼ 図書種別	和漢書	洋書	計
会計検査院図書館	9,376	50	9,426
人事院図書館	5,921	283	6,204
内閣文庫	5,101	59	5,160
総理府統計局図書館	5,958	709	9,667

宮内庁図書館	5,098	0	5,098
特別調達庁図書館	3.007	0	3,007
日本学術会議図書館	0	2	2
経済安定本部図書館	1,397	54	1,451
物価庁図書館	1,516	25	1,541
外務省図書館	1,015	549	1,564
大蔵省文庫	10,048	135	10,183
法務図書館	20,184	2,446	22,630
文部省図書館	1,529	245	1,774
厚産省図書館	4,113	184	4,297
農林省図書館	2,030	340	2,370
通商産業省図書館	4,238	143	4,381
特許庁図書館	1,581	615	2,196
運輸省図書館	17,493	43	17,530
中央気象台図書館	460	718	1,178
郵政省図書館	7,474	19	7,493
電気通信省図書館	3,391	141	3,532
労働省図書館	4.996	274	5,270
建設省図書館	10,427	2,152	12,579
最高裁判所図書館	12,867	503	13,370
計	139.220	9,689	148,909

附表第 39 表　寄贈洋書等団体貸出統計（中央館）

資料別 ＼ 月別		12 月	1 月	2 月	3 月	計
ロツクフエラー図書	利用機関数	17	9	16	12	54
	利用図書冊数	55	28	52	40	175
工業技術図書	利用機関数				2	2
	利用図書冊数				2	2
図書館学資料	利用機関数	6	4	6	11	27
	利用図書冊数	16	30	22	31	99
合計	利用機間数	23	13	22	25	83
	利用図書冊数	71	58	74	73	276

○ ロツクフエラー財団寄贈図書及び図書館学資料の貸出業務は 12 月 1 日から開始。
○ 米国工業使節団寄贈の工業技術関係図書の貸出業務は 12 月 1 日から開始。

附表第 40 表　国会分館巡回文庫の利用状況

	月別	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月	計
衆議員宿舎（麻布福吉町）	配置図書数	冊 423	冊 200	冊 129	冊 187	冊 25	冊 68	冊 27	冊 68	冊 89	冊 70	冊 68	冊 63	冊 1,417
	貸出図書数	〃 23	〃 16	〃 25	〃 18	〃 12	〃 18	〃 23	〃 15	〃 17	〃 20	〃 23	〃 12	〃 222
	帯出者数	人 23	人 8	人 20	人 18	人 9	人 15	人 23	人 15	人 17	人 20	人 23	人 12	人 203
衆議員宿舎（高輪）	配置図書数	148	66	140	124	121	36	50	53	48	73	73	73	1,005
	貸出図書数	78	83	116	104	96	84	76	53	48	46	96	87	967
	帯出者数	43	56	83	71	77	78	57	39	32	46	74	76	732
衆議員宿舎（九段）	配置図書数	99	153	153	179	205	278	229	133	201	203	178	123	2,134
	貸出図書数	46	72	99	167	85	96	99	105	89	117	183	144	1,302
	帯出者数	41	72	99	167	85	96	99	105	89	117	183	144	1,297
衆第一議員会館（永田町）	配置図書数	76	76	100	82	120	135	134	135	225	215	200	200	1,698
	貸出図書数	整理中	12	95	125	127	230	220	232	230	220	210	230	1,931
	帯出者数	0	11	95	125	127	230	220	232	230	220	210	230	1,930
衆第二議員会館（永田町）	配置図書数	60	60	60	60	75	25	50	25	45	50	50	50	610
	貸出図書数	30	10	14	90	整理中	30	26	15	60	40	21	26	362
	帯出者数	30	10	14	90	0	30	26	15	60	40	21	26	362
衆第三議員会館（霞ヶ関）	配置図書数							1,380	150	75	75	75	85	1,840
	貸出図書数							30	102	73	126	126	74	531
	帯出者数							30	78	76	126	76	63	449
参議員宿舎（麹町）	配置図書数	353	371	406	400	401	376	462	462	452	462	460	325	4,930
	貸出図書数	35	104	47	120	66	65	52	39	26	29	40	27	650
	帯出者数	35	77	46	110	66	65	36	38	26	29	40	27	595
参議員会館（永田町）	配置図書数	200	210	250	361	332	343	330	360	350	360	350	300	3,746
	貸出図書数	70	116	52	91	256	136	171	187	70	104	170	179	1,602
	帯出者数	70	116	52	91	256	136	171	187	70	104	170	179	1,602
計	配置図書数	1,359	1,136	1,238	1.393	1,279	1,261	1,662	1,386	1,485	1,508	1,454	1,219	17,380
	貸出図書数	282	413	448	715	642	659	697	748	613	702	869	779	7,567
	帯出者数	242	350	409	672	620	650	662	709	600	702	797	757	7,170

K 4160

附表第41表　行政・司法各部門支部図書館巡回文庫利用状況

支部図書館別	配置図書数	利用者数
会計検査院図書館	0冊	0人
人事院図書館	0	0
内閣文庫	2,736	2,797
総理府統計局図書館	1,960	3,577
宮内庁図書館	848	626
特別調達庁図書館	1,359	1,839
日本学衆会議図書館	0	0
経済安定本部図書館	0	0
物価庁図書館	0	0
外務省図書館	1,593	1,875
大蔵省文庫	2,417	2,517
法務図書館	0	0
文部省図書館	0	0
厚生省図書館	0	0
農林省図書館	460	256
通商産業省図書館	0	0
特許庁図書館	680	619
運輸省図書館	595	1,720
中央気象台図書館	200	336
郵政省図書館	0	0
電気通信省図書館	0	0
労働省図書館	2,020	3,684
建設省図書館	2,468	3,676
最高裁判所図書館	0	0
計	17,336冊	23,522人

附表第42表　中央館並びに行政・司法各部門支部図書館相互貸借数（単位冊）

種別 / 支部図書館別	中央館から各支部図書館へ貸出したもの	中央館が各支部図書館から借受けたもの
会計検査院図書館	87	0
人事院図書館	2,536	6
内閣文庫	272	53
総理府統計局図書館	314	0
宮内庁図書館	0	36
特別調達庁図書館	226	0
日本学術会議図書館	0	0
経済安定本部図書館	4,013	0
物価庁図書館	17	0
外務省図書館	1,104	33
大蔵省文庫	316	0
法務図書館	307	35
文部省図書館	57	0
厚生省図書館	199	3
農林省図書館	152	0
通商産業省図書館	132	14
特許庁図書館	7,268	1
運輸省図書館	94	0
中央気象台図書館	0	0
郵政省図書館	49	0
電気通信省図書館	19	0
労働省図書館	184	0
建設省図書館	452	5
最高裁判所図書館	50	3
合計	17,848	189

附表第43表　国立国会図書館考査件数（単位件）

部局館別	受理数	処理数
調査立法考査局	1,109	1,079
国会分館	169	169
一般考査部	5,007	5,002
法律政治図書館	393	394
計	6,678	6,644
支部上野図書館	10,964	10,965
支部静嘉堂文庫	112	132
支部東洋文庫	544	544
支部大倉山文化科学図書館	307	307
行政・司法各部門支部図書館	28,533	28,409
合計	47,538	47,001

附表第44表　調査及び立法考査局部門別考査件数（単位件）

部門別＼時期別	昭和23年度計	26年4月～6月第10国会	7月閉会中	8月第11国会	9月閉会中	10月～11月第12国会	12月～昭和27年3月第13国会	昭和26年度計
法立・政治	66	24	10	33	48	111	266	492
外務	50	8	2	8	5	12	91	126
財政・金融	28	15	7	4	6	24	64	120
農林	50	10	5	0	5	8	17	45
経済一般	60	6	3	6	3	18	78	114
文教	59	13	1	5	8	17	45	89
社会・労働	49	11	3	6	1	21	51	93
計	362	87	31	62	76	211	612	1,079

附表第45表　行政・司法各部門支部図書館考査件数（単位件）

支部図書館別	受理数	処理数
会計検査院図書館	40	40
人事院図書館	8	8
内閣文庫	147	145
総理府統計局図書館	5,311	5,311

宮内庁図書館	135	135
特別調達庁図書館	284	284
日本学術会議図書館	1	1
経済安定本部図書館	0	0
物価庁図書館	0	0
外務省図書館	515	515
大蔵省文庫	1,014	1,014
法務図書館	1,477	1,477
文部省図書館	309	309
厚生省図書館	0	0
農林省図書館	670	669
通商産業省図書館	32	32
特許庁図書館	16,174	16,174
運輸省図書館	128	128
中央気象台図書館	256	256
郵政省図書館	338	338
電気通信省図書館	126	126
労働省図書館	0	0
建設省図書館	1,437	1,437
最高裁判所図書館	131	133
計	28,533	28,532

附表第46表　中央館参観者数

月別	開館日数	人員	1日平均
4月	28日	26,036人	930人
5〃	25	79,725	3,189
6〃	26	31,714	1,220
7〃	26	16,100	619
8〃	27	14,846	549
9〃	25	45,579	1,823
10〃	27	66,051	2,446
11〃	26	37,824	1,455

12　〃	24	16,606	692
1　〃	22	12,185	553
2　〃	25	23,543	1,142
3　〃	25	54,653	2,186
計	306日	429,862人	1,405人
前年度との比較	5日増	90,365人増	277人増

附表第47表　国立国会図書館刊行物一覧表

A　中央館の部
(1)　立法参考資料（本文5ページ参照）
(2)　納入出版物の目録及び記事索引

刊行物名	大きさ	ページ数	刊行年月	備考
a. 国内出版物目録　第2巻　第6号	B 5	44	昭和27年4月	
〃　〃　第8号	〃	42	〃　〃	
〃　〃　第9号	〃	37	〃　〃	
〃　別冊	〃	113	〃　5	昭和24年度
〃　第2巻　第10号	〃	43	〃　6	
〃　〃　第11号	〃	48	〃　〃	
〃　〃　第12号	〃	50	〃　7	
〃　第3巻　第1号	〃	38	〃　〃	
〃　〃　第2号	〃	39	〃　8	
〃　〃　第3号	〃	47	〃　〃	
〃　〃　第4号	〃	49	〃　9	
〃　〃　第5号	〃	45	〃　〃	
〃　〃　第6号	〃	45	〃　10	
第3巻　第7号	〃	49	26　11	
〃　〃　第8号	〃	43	〃　12	
〃　別冊	〃	115	〃　〃	昭和25年度
〃　第3巻　第9号	〃	48	27　1	
〃　〃　第10号	〃	33	〃　〃	
〃　〃　第11号	〃	50	〃　2	
〃　〃　第12号	〃	46	〃　3	
b. 収書通報　第23号	〃	886	26　7	和漢書収録

〃	第33号	〃	53	〃　4	〃
〃	第34号	〃	48	〃　5	〃
〃	第35号	〃	47	〃　6	〃
〃	第36号	〃	52	〃　7	〃
〃	第37号	〃	52	〃　8	〃
〃	第38号	〃	40	〃　〃	洋書収録
〃	第39号	〃	45	26　9	和漢書収録
〃	第40号	〃	42	〃　10	〃
〃	第41号	〃	52	〃　〃	洋書収録
〃	第42号	〃	48	〃　11	和漢書収録
〃	第43号	〃	41	〃　〃	〃
〃	第44号	〃	44	〃　12	洋書収録
〃	第45号	〃	46	〃　〃	和漢書収録
〃	第46号	〃	48	〃　〃	〃
〃	第47号	〃	64	27　1	洋書収録
〃	第48号	〃	49	〃　〃	和漢書収録
〃	第49号	〃	42	〃　〃	〃
〃	第50号	〃	52	〃　2	洋書収録
〃	第51号	〃	58	〃　3	和漢書収録
〃	第52号	〃	49	〃　〃	〃
〃	第53号	〃	41	〃　3	洋書収録
米国工業教育使節団寄贈図書目録		〃	18	〃　2	
ロックフエラー財団寄贈図書目録　第1巻		〃	123	26　10	
全日本出版物総目録　昭和23年度版		〃		〃　5	
〃　昭和24年度版		〃		〃　11	
〃　昭和25年度版		〃		27　3	
雑誌記事索引　—人文科学篇—　第4巻第1号		〃	140	26　4	1951年1月発行分
〃　第2号		〃	130	〃　5	〃　2月　〃
〃　第3号		〃	130	〃　6	〃　3月　〃
〃　第4号		〃	144	〃　7	〃　4月　〃
〃　第5号		〃	150	〃　8	〃　5月　〃
〃　第6号		〃	149	〃　9	〃　6月　〃

〃	第7号	〃	149	〃 10	〃 7月	〃
〃	第8号	〃	143	〃 11	〃 8月	〃
〃	第9号	〃	146	26 12	〃 9月	〃
〃	第10号	〃	162	27 1	〃 10月	〃
〃	第11号	〃	165	〃 2	〃 11月	〃
〃	第12号	〃	176	〃 3	〃 12月	〃
雑誌記事索引　—自然科学篇—　第2巻第1号		〃	100	26 4	1951年1月発行分	
〃	第2号	〃	117	〃 5	〃 2月	〃
〃	第3号	〃	100	〃 6	〃 3月	〃
〃	第4号	〃	77	〃 7	〃 4月	〃
〃	第5号	〃	75	〃 8	〃 5月	〃
〃	第6号	〃		〃 9	〃 6月	〃
〃	第7号	〃	77	〃 10	〃 7月	〃
〃	第8号	〃	73	〃 11	〃 8月	〃
〃	第9号	〃	85	〃 12	〃 9月	〃
〃	第10号	〃	80	27 1	〃 10月	〃
〃	第11号	〃	79	〃 2	〃 11月	〃
〃	第12号	〃	97	〃 3	〃 12月	〃
(3) その他の刊行物						
国立国会図書館年報　昭和25年度		B 5	133	27 3		
国立国会図書館公報		A 4	10	月　刊		
〃　（英　文）		〃	10	〃		
国立国会図書館職員名簿		A 6	120	26 12		
米国議会図書館考査局貸出部の概況		B 5	33	26 8	考査事務参考資料第17号	
中国地方志綜録稿　六　湖南省		〃	31	〃 〃	〃	第18号
正岡子規研究文献目録稿		〃	73	〃 1	〃	第19号
HAROLD JOSEPH CASKI　著作論文目録		B 6	13	〃 〃	〃	第20号
中国地方志綜録稿　五　湖南省		B 5	31	〃 〃	〃	第21号
国立国会図書館祖師ヶ谷分室　定期刊行物目録		〃	72	〃 10	〃	第22号
歐米における東洋関係書目の編さん事情		A 6	32	27 1	〃	第23号
Literature on Southeast Asia : General, French Indo-Cbina, Indonesia, Malay and Singapore, Thailand		B 4	25	〃 〃	〃	第24号
The List F Books on Labor Relations in National Diet Library		B 4	24	〃 3	考査目録第1号	
The List of Books on periodicals in Western Languages Newly Shelved in the Central Library		B 4	平均30	月　刊		
行政・司法支部図書館年報（昭和25年度）		B 5	45	26 12		
静嘉堂文庫所蔵　つれづれ種　下巻（複製）		（西の内）A 5倍	483	〃 6		
東洋文庫所蔵　拉葡日辞典　第二部（複製）		A 5	312	〃 8		
〃　解　説　（日本版）		〃	〃	〃 〃		
フーヴァー委員会報告書　第3巻		〃	94	〃 5		
〃　第4巻		〃	92	〃 3		
〃　第5巻		〃	95	〃 5		
〃　第6巻		〃	86	〃 6		
〃　第7巻		〃	117	〃 〃		
〃　第8巻		〃	83	〃 〃		
〃　第9巻		〃	58	〃 〃		
ひ ぶ ろ す		B 6	20	月　刊		
海外図書館情報別冊「ASLIBの起源及びその歴史」		B 5	43			
国立国会図書館支部上野図書館和漢書書名目録（古書の部）		〃	177	27 1		
国立国会図書館支部上野図書館所蔵本草関係図書目録（上）		〃	134	〃 3		
琉球文献目録稿		〃	57	〃 〃		
上野図書館案内		B 7	32	〃 〃		

B　行政、司法各部門支部図書館の部

支部図書館名	書　名	刊行年月	頁　数	種　別
会計検査院図書館	図書月報（月刊）	26.8～27.3	15（A5）	謄　写
人事院図書館	収書速報No.16～21	26.4～27.3		活　版
内閣文庫	内閣文庫収書目録　5,6号	26.6	22～47	〃
〃	内閣文庫収書速報	26.4～27.2	14～48	謄　写
統計局図書館	増加図書年報　1950年度	26.4	34	〃

〃	統計局図書館資料月報No.27～38	26.4～27.3	不　定	〃
〃	近着歐文資料目録	26.4	12	〃
〃	本邦現行統計資料解題(増補改訂)	26.8	372	〃
〃	邦文人口関係文献並資料解題	26.9	407	〃
宮内庁図書館	収書目録　第2号	27.3	104	〃
経済安定本部図書館	経済安定本部資料総目録 (24.4～25.12)	26.4	63	〃
物価庁図書館	経済雑誌記事索引3巻7号～4巻1号	26.4～27.1	不　定	〃
外務省図書館	受入図書目録（和書）	26.4～27.1	10	〃
〃	〃　（洋書）	26.4～27.3	5	〃
〃	受入資料目録（和洋書）	26.4～27.3	5	〃
大蔵省文庫	図書資料月報	26.4～27.1	不　定	〃
〃	大蔵省関係出版物目録 (25.4～25.12)	26.5	15	〃
法務図書館	法務図書館図書月報2巻1号～6号	26.4～27.3	112～164	活　版
〃	法務府刊行資料目録 (20.9～25.12)	26.9	53	〃
文部省図書館	新着図書目録　No.11～13	26.6～26.12	6～10	謄　写
〃	受贈資料通報　No.11～15	26.5～26.11	6～22	〃
〃	文部省および関係各機関刊行物目録（24.4～25.12）	26.4	21	〃
農林省図書館	農林省図書館蔵書目録 (20.9～26.3)	26.12	247	活　版
〃	農林省図書月報　2巻3号～10号	26.4～26.12	平均 54	〃
〃	農林省図書館農林　No.1～4	26.12～27.3	平均 8	謄　写
通商産業省図書館	資料だより　No.24～34	26.4～27.3	50～80	活版及謄写
特許庁図書館	新受入図書目録　昭和25年	26.5	69	謄　写
〃	図書月報　No.9～12	25.4～26.3	不　定	〃
運輸省図書館	収書目録　6～8号	26.7～27.2	40～61	〃
中央気象台図書館	新着外国出版物速報　No.8	26.9	50	〃
〃	新着外国雑誌目録	26.12	6	活　版
〃	文献紹介	26.6～26.3	1	別刷同上掲載
〃	新着外国資料目録	27.1～27.3	不　定	〃
郵所省図書館	郵政省図書通報　3号	26.12	484	活　版
〃	〃　4号	27.3	114	〃
電気通信省図書館	電気通信省図書館報　No.5～15	26.4～27.3	不　定	謄　写
労働省図書館	新着図書及資料目録　10号～13号	26.5～26.11	40	〃

建設省図書館	新着図書及資料目録　10号～13号	26.5～26.11	40	〃
〃	建設省発行資料総目録	22.6	38	
〃	部局別分類別刊行物目録	26.9	42	〃
最高裁判所図書館	最高裁判所図書月報　1号～7号	26.5～27.3	48～145	活　版

附表第48表　行政・司法各部門支部図書館蔵書総合目録カード作成数（単位枚）

支部図書館別	昭和25年度までの累計	昭和26年（4月～3月） 蔵書カード受領数	本館作成数	計	累計
会計検査院図書館	9,235	0	0	0	9,235
人事院図書館	2,254	0	0	0	2,254
内閣文庫	63,136	435	5,821	6,256	69,392
総理府統計局図書館	12,351	3,819	0	3,819	16,170
宮内庁図書館	1,617	848	0	848	2,465
特別調達庁図書館	0	0	0	0	0
日本学術会議図書館	0	105	0	105	105
経済安定本部図書館	1,018	0	0	0	1.018
物価庁図書館	1,865	0	0	0	1,865
外務省図書館	20,922	515	275	790	21,712
大蔵省文庫	12,265	980	0	980	13,245
法務図書館	61,566	0	0	0	61,566
文部省図書館	11,782	770	0	770	11.552
厚生省図書館	3,577	784	0	784	4,361
農林省図書館	10,780	0	0	0	10,780
通商産業省図書館	5,173	239	0	239	5,412
特許庁図書館	37,014	0	0	0	37,016
運輸省図書館	0	2,270	0	2,270	2,270
中央気象台図書館	0	0	0	0	0
郵政省図書館	8,014	0	0	0	8,014
電気通信省図書館	14,129	0	0	0	14,129
労働省図書館	5,877	787	0	787	6,664
建設省図書館	1,306	0	0	0	1,306
最高裁判所図書館	13,787	0	0	0	13,787
計	297,670	11,552	6,096	17,648	315,318

附表第 49 表　中央館全国総合目録カード作成及び繰込数（単位枚）

月別	カード作成枚数	カード繰込枚数
4 月	8,724	0
5 〃	3,176	8,554
6 〃	3,476	0
7 〃	3,186	2,979
8 〃	3,357	3,606
9 〃	5,132	2,370
10 〃	5,102	3,098
11 〃	5,175	4,931
12 〃	5,715	4,685
1 〃	4,803	4,729
2 〃	4,233	5,651
3 〃	4,085	4,208
計	56,434	44,811

附表第 50 表　国立国会図書館印刷カード作成数

月別	カード枚数	図書（冊分）
4 月	78,227	1,072
5 〃	137,855	1,573
6 〃	150,228	1,096
7 〃	107,950	1,559
8 〃	154,847	1,716
9 〃	78,580	810
10 〃	126,588	722
11 〃	143,533	1,048
12 〃	157,866	1,536
1 〃	206,343	2,167
2 〃	201,102	1,228
3 〃	145,190	935
計	1,688,309	15,462

附表第 51 表　国立国会図書館写真複製数

月別	マイクロ・フイルム撮影	印画焼付	写真焼付	スライド用ポジ
4 月	133	213	36	0
5 月	298	534	0	0
9 月	107	65	2	60
7 月	20	0	0	0
8 月	667	599	0	0
9 月	1,256	69	0	0
10 月	916	312	30	30
11 月	2,235	564	150	28
12 月	250	625	68	0
1 月	1,698	355	20	26
2 月	1,394	124	9	64
3 月	2,634	60	0	0
計	11,608	3,520	315	208

附　　錄

附 錄 第 1.

国立国会図書館組織規程の一部を改正する規程（昭和26.4.1施行・規程第1号）

国立国会図書館組織規程の一部を次のように改正する。

第1条本文中「24支部図書館」を「26支部図書館」に改め、同条第11号から第15号までを1号ずつ、又第16号以下を2号ずつ繰り下げ、第11号及び第17号として次の2号を加える。

11　国立国会図書館支部大倉山文化科学図書館

17　国立国会図書館支部特別調達庁図書館

第9条の2第1項を次のように改める。

支部静嘉堂文庫、支部東洋文庫及び支部大倉山文化科学図書館は、それぞれ世田谷区岡本町、文京区駒込上富士前町及び横浜市港北区太尾町に置く。

附　則

この規程は、昭和16年4月1日から施行する。

附 錄 第 2.

国立国会図書館組織規程の一部を改正する規程（昭和26.11.1施行・規程第4号）

国立国会図書館組織規程の一部を次のように改正する。

第1条本文中「26支部図書館」を「27支部図書館」に改め、同条第30号以下を1号ずつ繰り下げ、第39号として次の1号を加える。

39　国立国会図書館支部中央気象台図書館

附　則

この規程は昭和26年1月1日から施行する。

附 錄 第 3.

国立国会図書館職員定員規程の一部を改正する規程（昭和26.4.1施行・規程第2号）

国立国会図書館職員定員規程の一部を次のように改正する。

各号を次のように改める。

1	司　　書	専任	50人
2	専門調査員	専任	9人
3	調 査 員	専任	46人
4	参　　事	専任	35人
5	主　　事	専任	189人

附　則

この規程は、昭和26年4月1日から施行する。但し、この規程にかゝわらず、同年6月29日まで

は、専門調査員は７人、調査員は31人、主事は165人をもつて定員とする。

附　錄　第　4.

国立国会図書館支部上野図書館組織規程の一部を改正する規程（昭和26.4.1施行・規程第3号）

国立国会図書館支部上野図書館組織規程の一部を次のように改正する。

第３条第１号及び第３号を次のように改める。

1　司　書	専任	11人
3　主　事	専任	28人

附　則

この規程は、昭和26年４月１日から施行する。

附　錄　第　5.

国立国会図書館分館内規の一部改正（昭和26.7.1施行・内規第９号）

国立国会図書館分課内規の一部を次のように改正し、昭和26年７月１日から施行する。

第２章を次のように改める。

第２章　調査及び立法考査局

第６条　調査及び立法考査局に左の３課及び13室を置く。

1　総務課
2　政治法制調査室
3　外務調査室
4　政治法制外務調査総室
5　経済法令調査室
6　財政金融調査室
7　農林水産調査室
8　一般経済調査室
9　経済調査総室
10　社会法令調査室
11　文教調査室
12　社会厚生調査室
13　労働調査室
14　社会調査総室
15　法律資料第１課
16　法律資料第２課

第７条　総務課の職務は左の通りである。

1　局の業務報告に関する事務を行うこと。
2　他の部局との連絡に関する事務を行うこと。
3　局の業務に必要な図書及びその他の資料の整備及び保管に関する事務を行うこと。
4　調査資料及び統計の編さん及び刊行に関する事務を行うこと。
5　国、地方公共団体等の諸機関及び民間の諸団体との調査業務上の連絡に関する事務を行うこと。
6　庶務並びに他の課及び室の管掌に属しない事務を行うこと。

第８条　政治法制調査室においては、他の室に属するものを除き、内外の政治及び法制に関する局務を行う。

第８条の２　外務調査室においては、外交並びに条約及び国際法に関する局務を行う。

第８条の３　政治法制外務調査総室においては、政治法制調査室及び外務調査室で行われる局務につき、総合、調整及び審査に関する業務を行う。

第９条　経済法令調査室においては、内外の財政、金融、農林、水産、商業、貿易、鉱工業、通信、運輸、電力及び建設に関する法制に関する局務を行う。

第９条の２　財政金融調査室においては、内外の財政及び金融の実態に関する局務を行う。

第９条の３　農林水産調査室においては、内外の農林及び水産の実態に関する局務を行う。

第９条の４　一般経済調査室においては、内外の商業、貿易、鉱工業、通信、運輸、電力及び建設の実態に関する局務を行う。

第９条の５　経済調査総室においては、経済法令調査室、財政金融調査室、農林水産調査室及び一般経済調査室で行われる局務につき、総合、調整及び審査に関する業務を行う。

第10条　社会法令調査室においては、内外の文教、社会、厚生及び労働に関する法制に関する局務を行う。

第10条の２　文教調査室においては、内外の文化及び教育の実態に関する局務を行う。

第10条の３　社会厚生調査室においては、内外の社会及び厚生の実態に関する局務を行う。

第10条の４　労働調査室においては、内外の労働の実態に関する局務を行う。

第10条の５　社会調査総室においては、社会法令調査室、文教調査室、社会厚生調査室及び労働調査室で行われる局務につき、総合、調整及び審査に関する業務を行う。

第11条　法律資料第１課の職務は左の通りである。

1　内外の法律及び政治に関する図書館資料の整備に関する事務を行うこと。
2　法律政治図書館資料につき、その排列、保管、閲覧及び貸出に関する事務を行うこと。
3　第１号の資料につき、図書解題、特別索引等の作成及び考査（内外法令の考査を除く。）に

関する事務を行うこと。

第12条　法律資料第２課の職務は左の通りである。

1　内外法令の考査に関する事務を行うこと。

2　法令索引の作成に関する事務を行うこと。

3　法令台帳の整備に関する事務を行うこと。

4　地方自治体の条例及び規則の索引作成に関する事務を行うこと。

第６章中「摘録」を「抄録」に改める。

附　錄　第　6.

国立国会図書館分館内規の一部改正（昭和27.3.1施行・内規第２号）

国立国会図書館分課内規の一部を次のように改正する。

第13条の２　第７号を削り、第８号を第７号とし、以下第12号までを順次１号ずつ繰り上げ、第12号として次の１号を加える。

12　新着洋書閲覧室に関する事務を行うこと。

第16条第５号、第17条第４号及び第18条第４号を削る。

第５章を次のように改める。

第５章　受入整理部

第21条　受入整理部に次の１室及び７課を置く。

1　部付室

2　収集課

3　目録課

4　分類課

5　編成課

6　索引課

7　編さん課

8　印刷カード課

第21条の２　部付室の職務は次の通りである。

1　部務の企画及び調整に関する事務を行うこと。

2　業務予定表及び業務報告書の作成に関する事務を行うこと。

3　図書館資料の受入及び整理業務に必要な諸基準の制定並びに同業務の調査研究に関する事務を行うこと。

4　特殊資料の整理に関する事務を行うこと。

5　庶務及び他課の管掌に属さない事務を行うこと。

第22条　収集課の職務は次の通りである。

1　図書館資料の収集のための調査及び選択に関する事務を行うこと。

2　購入、納本、寄贈、遺贈、交換、移管及びその他の方法による図書館資料の収集（第６章の規定により収集するものを除く。）に関する事務を行うこと。

3　図書館資料の受入に関する事務を行うこと。

4　図書館資料を、行政及び司法の各部門に移管し、又は交換用に利用し、若しくは処分する事務を行うこと。

5　図書館資料の原等登録に関する事務を行うこと。

第23条　目録課の職務は次の通りである。

1　図書館資料（特殊資料を除く。以下３条各号同じ。）の基本記入の作成に関する事務を行うこと。

2　典拠カード目録の作成、整備及び保管に関する事務を行うこと。

第23条の２　分類課の職務は次の通りである。

1　図書館資料の分類及び件名の決定に関する事務を行うこと。

2　図書館資料の図書記号の決定及び図書箋のてん付に関する事務を行うこと。

3　書架リストの整備に関する事務を行うこと。

第23条の３　編成課の職務は次の通りである。

1　図書館資料の閲覧用目録の整備に関する事務を行うこと。

2　図書館資料の事務用基本目録の整備及び保管に関する事務を行うこと。

第24条　索引課の職務は次の通りである。

1　新聞、雑誌その他の逐次刊行物の記事の記述及び標目の決定に関する事務を行うこと。

2　新聞、雑誌その他の逐次刊行物の記事索引の編さんに関する事務を行うこと。

第25条　編さん課の職務は次の通りである。

1　国内出版物の目録編さんに関する事務を行うこと。

2　図書館資料の写真複製その他の複写に関する事務を行うこと。

3　総合冊子目録の編さん並びに総合カード目録の作成、整備及び保管に関する事務を行うこと。

4　増加図書目録の編さんに関する事務を行うこと。

5　一般的解題目録、その他の特殊目録及び一覧表の編さん及び作成に関する事務を行うこと。

第26条　印刷カード課の職務は次の通りである。

1　印刷カードの作成に関する事務を行うこと。

2　印刷カードの普及及び頒布に関する事務を行うこと。

附　則

この内規は、昭和27年３月１日から施行する。

附　錄　第　7.

国立国会図書館雇用人定員内規の一部改正（昭和26.4.1施行・内規第２号）

国立国会図書館雇用人定員内規の一部を次のように改正する。

第１号及び第２号を次のように改める。

１　主事補　　101人

２　用　人　　39人

附　則

この内規は、昭和26年４月１日から施行する。但し、この内規にかゝわらず、同年６月30日までは、主事補は95人、用人は36人、同年７月１日から９月30日までは、主事補は91人をもつて定員とする。

附　錄　第　8.

国立国会図書館支部上野図書館雇用人定員内規の一部改正（昭和26.4.1施行・内規第３号）

国立国会図書館支部上野図書館雇用人定員内規の一部を次のように改正し、昭和26年４月１日から施行する。

第１号及び第２号を次のように改める。

１　主事補　　40人

２　用　人　　41人

附　錄　第　9.

国立国会図書館統計内規（昭和26.4.1施行・内規第１号）

第１条　国立国会図書館において作成する統計は、他の法令に基くものを除き、この内規の定めるところによる。

第２条　管理部において作成する統計は、次の通りとする。

１　文書発受統計（様式第１号）

２　職員統計（様式第２号）

３　参観者統計（様式第３号）

４　図書総合統計（様式第４号）

５　増加図書総合統計（様式第５号）

６　閲覧総合統計（様式第６号）

７　考査総合統計（様式第７号）

第３条　調査及び立法考査局において作成する統計は、次の通りとする。

１　考査統計 (1)（様式第８号）

２　閲覧統計（様式第９号）

３　考査統計 (2)（様式第10号）

４　職業別閲覧者統計（様式第11号）

第４条　一般考査部において作成する統計は、次の通りとする。

１　増加図書統計（様式第12号）

２　閲覧統計（様式第13号）

３　図書貸出統計（様式第14号）

４　考査統計（様式第15号）

５　分類別閲覧図書統計（様式第16号）

６　職業別閲覧者統計（様式第17号）

第５条　支部図書館部において作成する統計は、次の通りとする。

１　受入図書統計（様式第18号）

２　整理図書統計（様式第19号）

３　閲覧統計（様式第20号）

４　図書貸出統計（様式第21号）

５　考査統計（様式第22号）

６　蔵書目録カード作成統計（様式第23号）

７　巡回図書統計（様式第24号）

８　中央館、行政・司法各部門支部図書館図書相互貸借統計（様式第25号）

第６条　受入整理部で作成する統計は、次の通りとする。

１　購入図書統計（様式第26号）

２　寄贈、移管、編入、国際交換図書統計（様式第27号）

３　納入図書（法第25条）統計（様式第28号）

４　特殊資料統計（様式第29号）

５　逐次刊行物統計（様式第30号）

６　整理図書統計（様式第31号）

７　印刷カード作成統計（様式第32号）

８　総合目録カード作成及び繰込統計（様式第33号）

第７条　国際業務部において作成する統計は、次の通りとする。

１　受入図書統計（様式第34号）

2　国際交換図書館資料統計（様式第35号）

3　国際交換あつ旋図書統計（様式第36号）

第８条　国会分館において作成する統計は、次の通りとする。

1　図書貸出統計（様式第37号）

2　考査統計（様式第38号）

3　巡回図書統計（様式第39号）

第９条　支部上野図書館、支部静嘉堂文庫、支部東洋文庫及び支部大倉山文化科学図書館で作成する統計は、一般考査部で作成する統計に同じ。但し、増加図書統計は作成しない。様式は、一般考査部で作成するものに準ずる。

第10条　統計は、月初めから月末までの事実に基いて作成し、各月の統計を翌月（第５条に掲げる統計は翌々月）10日までに、管理部庶務課を経由して館長に提出するものとする。但し、第３条第４号、第４条第５号及び第６号に掲げる統計は、毎年２月、５月、８月、11月の各21日の事実に基いて作成する。

2　第２条第４号ないし第７号に掲げる統計は、前項の規定にかゝわらず、各月の統計を翌々月20日までに館長に提出するものとする。

附　則

この内規は昭和26年４月１日から施行する。

文書発受統計（昭和　年　月）

（様式第１号）　　管理部庶務課

種別＼部局別		管理部 館長次室	管理部 庶務課	管理部 人事課	管理部 経理課	調査立法考査局	一般考査部	支部図書館部	受入整理部	国際業務部	建築部	国会分館	計	1日平均	本年度累計
授受	信書														
	図書その他														
計															
1日平均															
本年度累計															
発送	信書														
	図書その他														
計															
1日平均															
本年度累計															

職員統計（部局別・職別・級別）

（様式第２号）　　（昭和　年　月　日現在）　管理部人事課

職＼部局 / 級		館長	副館長	管理部 館長次室	管理部 庶務課	管理部 人事課	管理部 経理課	調査立法考査局	一般考査部	支部図書館部	受入整理部	国際業務部	建築部	国会分館	静嘉堂文庫	東洋文庫	上野図書館	計
館長	特																	
副館長	15																	
専門調査員	15																	
司書	13																	
	12																	
	11																	
	10																	
	9																	
	8																	
調査員	12																	
	11																	
	10																	
	9																	
	8																	
参事	14																	
	13																	
	12																	
	11																	
	10																	
	9																	
	9																	
主事	9																	
	8																	
	7																	
	6																	
	5																	
主事補	8																	
	7																	
	6																	
	5																	
	4																	
	3																	
	2																	
用人	7																	
	6																	
	5																	
	4																	
	3																	
	2																	
	1																	
計																		

附　　録

参観者統計（昭和　年　月）

（様式第３号）　　管理部経理課

	開館日数	人員	１日平均	前年同月との比較
本月	日	人	人	人増 人減
本年度累計	日	人		

管理部庶務課

受入番号	登録				増加数	国際交換		館外への頒布数	両種図書	未処理数	備考
	更新及び排架又は保有部局			事務用		交換数	保有数				
	法関	受整	計								
図											
和											
雑(洋)											
雑(洋)											
雑(和)											
雑(和)											
和											
国											
雑(洋)											
小											
未整											
図											
雑(和)											
雑(洋)											
雑(和)											
国											
未											
合											
計											

課

比較

人増

人減

(様式第4号)

図書統合統計 (昭和　年　月)

管理部庶務課

受入種別	和漢洋別	受理数	未処理繰越数	国際交換保有繰越数	未登録繰越数	(国業登録)受整への回附数	登録																			未登録				無登録						増加数	国際交換		館外への領布数	両種図書	未処理数	備
							登録数	未整理繰越数	整理										事務用	巡回文庫用	簡易図書	未整理				未登録数及び排架又は保有部局				無登録処理数及び排架又は保有部局					事務用							
									未整理数及び排架部局				計	仮整理数及び排架部局				合計				排架又保有の数及び部局			計												交換数	保有数				
									一般	分館	法関	上野		一般	分館	法関	計					一般	法関	受整		受整	一般	分館	計	一般	分館	法関	受整	計								
購入	和漢																																									
	洋																																									
納本(法25条)	和漢																																									
	洋																																									
B 納本(法第24条第24の2)	和漢																																									
	洋																																									
寄贈(国内)	和漢																																									
	洋																																									
B 寄贈(外国)	和漢																																									
	洋																																									
移管	和漢																																									
	洋																																									
B 国際交換	和漢																																									
	洋																																									
編入その他	和漢																																									
	洋																																									
小計	和漢																																									
	洋																																									
未登録未整理繰越	和漢																																									
	洋																																									
計	和漢																																									
	洋																																									
購入(交換用)	和漢																																									
A 納本(法第24条第2条の2)	和漢																																									
	洋																																									
寄贈(外国)	和漢																																									
	洋																																									
A 国際交換	和漢																																									
	洋																																									
未処理繰越	洋																																									
計	和漢																																									
	洋																																									
合計	和漢																																									
	洋																																									
累計	和漢																																									
	洋																																									

図書統合統計　（昭和　年　月）　管理部庶務課

数	未処理繰越数	国際交換保有繰越数	未登録繰越数	(国業登録)受整への囲附数	登録																			未登録				無登録						増加数	国際交換		館外への領布数	両種図書	未処理数	備考
					登録数	未整理繰越数	整理										事務用	巡回文庫用	簡易図書	未整理				未登録数及び排架又は保有部局				無登録処理数及び排架又は保有部局					事務用		交換数	保有数				
							未整理数及び排架部局				計	仮整理数及び排架部局				合計				排架又保有の数及び部局			計	受整	一般	分館	計	一般	分館	法閲	受整	計								
							一般	分館	法閲	上野		一般	分館	法閲	計					一般	法閲	受整																		

（様式第5号）　　増加図書総合統計（昭和　年　月）

管理部庶務課（単位冊）

保管部局	和漢書	洋書	計	本年度累計	総累計
一般考査部					
受入整理部					
国会分館					
法律政治図書館					
支部上野図書館					
計					
支部静嘉堂文庫					
支部東洋文庫					
支部大倉山文化科学図書館					
計					
行政・司法部門23支部図書館					
合計					
本年度累計					

（様式第6号）　　閲覧総合統計（昭和　年　月）

管理部庶務課

部局館別	開館日数	閲覧人員	1日平均	前年同月との比較	閲覧図書数	1日平均	前月同月との比較
一般考査部所管各閲覧室総計	日	人	人	人増 人減	冊	冊	冊増 冊減
法律政治図書館							
支部上野図書館							
支部静嘉堂文庫							
支部東洋文庫							
支部大倉山文化科学図書館							
行政・司法部門23支部図書館							
計	日	人	人	人増 人減			
1日平均		人					
前年同月との比較		人増 人減			冊増 冊減		
本年度累計		人			冊		

（様式第7号）　　考査総合統計（昭和　年　月）

管理部庶務課

部局館別	受理数	処理数 本月受理のもの	処理数 前月から継続されたもの	処理数 計
一般考査部				
調査立法考査局				
法律政治図書館				
国会分館				
計				
支部上野図書館				
支部静嘉堂文庫				
支部東洋文庫				
支部大倉山文化科学図書館				
計				
行政・司法部門23支部図書館				
合計	件	件	件	件
前年度同月との比較	件増減			件増減
本年度累計	件	件	件	件

（様式第8号）　　考査統計　その1（昭和　年　月）

調査立法考査局

	本月受理したもの 受理数	処理数	翌月への継続数	前月から継続されたもの 処理数	翌月への継続数	処理数計
法律・政治						
外務						
財政・金融						
農林						
経済一般						
文教						
社会・労働						
計	件	件	件	件	件	件
本月度累計	件					件

（様式第9号）　　閲覧統計（昭和　年　月）

法律政治図書館

	開館日数	閲覧人員	1日平均	前年同月との比較	閲覧図書数	1日平均	前年同月との比較
本月	日	人	人	人増人減	冊	冊	人増人減
本年度累計	日	人			冊		

（様式第10号）　　考査統計　その2（昭和　年　月）

法律政治図書館

	受理件数	処理件数	越月への繰り越件数
本月受理したもの	件	件	件
前月から繰り翌されたもの		件	件
計		件	
本年度累計	件	件	

（様式第11号）　　職業別閲覧者統計（昭和　年　月　日現在）

法律図書館

職業別	閲覧人員	構成百分率
専門的技術的職業	人	%
事務従事者	〃	〃
販売従業者	〃	〃
農夫、伐木夫、獵師、漁夫及び類似従業者	〃	〃
採鉱採石的職業	〃	〃
運輸的職業	〃	〃
特殊技能工、生産工程従業者及び類似従業者	〃	〃
単純労働者	〃	〃
サービス職業	〃	〃
分類不能の職業	〃	〃
無職	〃	〃
学生	〃	〃
計	人	%
前回との比較	人減人増	

（様式第12号）　　図加図書統計（昭和　年　月）

一般考査部

a. 和漢書

分類＼室名	図書館学資料室	書庫	官庁資料閲覧室	定期刊行物閲覧室	一般閲覧室	社会科学閲覧室	中国資料閲覧室	労働科学閲覧室	計	本年度累計
総記	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊
精神科学	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
歴史科学	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
社会科学	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
自然科学	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
工芸学	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
産業	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
美術	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
語学	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
文学	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
児童書	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
小冊子	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
計	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
本年度累計	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊

b. 洋書

分類＼室名	図書館学資料室	書庫	官庁資料閲覧室	定期刊行物閲覧室	一般閲覧室	社会科学閲覧室	新着洋書閲覧室	中国資料閲覧室	労働科学閲覧室	計	本年度累計
総記	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊
哲学	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
宗教	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
社会科学	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
語学	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
自然科学	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
有用技術	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
美術	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
文学	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
歴史	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
小冊子	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
計	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
本年度累計	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊

（様式第13号）　　閲覧統計（昭和　年　月）

一般考査部

室名	開館日数	閲覧人員	1日平均	前年同月との比較	閲覧図書数	1日平均	前年同月との比較
図書館学資料室	日	人	人	人増人減	冊	冊	冊増冊減
K. B. S閲覧室	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
官庁出版物閲覧室	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
定期刊行物閲覧室	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
一般閲覧室	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
社会科学閲覧室	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
新着洋書閲覧室	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
中国資料閲覧室	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
労働科学閲覧室	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
計		人		人増人減	冊		冊増冊減
前年同月との比較		人増人減	人増人減		冊増冊減	冊増冊減	
本年度累計		人			冊		

（様式第14号）　　図書貸出統計（昭和　年　月）

一般考査部

	分類	貸出を受けた者の数	貸出図書
和漢書	総記	人	冊
	精神科学	〃	〃
	歴史科学	〃	〃
	社会科学	〃	〃
	自然科学	〃	〃
	工芸学	〃	〃
	産業	〃	〃
	美術	〃	〃
	語学	〃	〃
	文学	〃	〃
	計	〃	〃
	総記	〃	〃
	哲学	〃	〃

洋書	宗教	〃	〃
	社会科学	〃	〃
	語学	〃	〃
	自然科学	〃	〃
	有用技術	〃	〃
	美術	〃	〃
	文学	〃	〃
	歴史	〃	〃
	計	〃	〃
合計		人	冊
1日平均		人	冊
前年同月との比較		人増 人減	冊増 冊減
本年度累計		人	冊

（様式第15号）　　考査統計

a. 事項別　　（昭和　年　月）　一般考査部

分類	本月受理したもの 受理数	処理数	翌月への継続数	前月から継続されたもの 処理数	翌月への継続数	処理数計
総記	件	件	件	件	件	件
精神科学	〃	〃	〃	〃	〃	〃
歴史科学	〃	〃	〃	〃	〃	〃
社会科学	〃	〃	〃	〃	〃	〃
自然科学	〃	〃	〃	〃	〃	〃
工芸学	〃	〃	〃	〃	〃	〃
産業	〃	〃	〃	〃	〃	〃
美術	〃	〃	〃	〃	〃	〃
語学	〃	〃	〃	〃	〃	〃
文学	〃	〃	〃	〃	〃	〃
計	件	件	件	件	件	件

b. 閲覧室別

室名	本月受理したもの 受理数	処理数	翌月への継続数	前月から継続したもの 処理数	翌月への継続数	処理数計
図書館学資料室	件	件	件	件	件	件

K.B.S閲覧室	〃	〃	〃	〃	〃	〃
官庁資料閲覧室	〃	〃	〃	〃	〃	〃
定期刊行物閲覧室	〃	〃	〃	〃	〃	〃
一般閲覧室	〃	〃	〃	〃	〃	〃
社会科学閲覧室	〃	〃	〃	〃	〃	〃
新着洋書閲覧室	〃	〃	〃	〃	〃	〃
中国資料閲覧室	〃	〃	〃	〃	〃	〃
谷田科学閲覧室	〃	〃	〃	〃	〃	〃
計	件	件	件	件	件	件
本年度累計	件					

（様式第16号）　　分類別閲覧図書統計

（昭和　年　月　日現在）　一般考査部

和漢書 分類	図書数	構成百分比	洋書 分類	図書数	構成百分比
総記			総記		
精神科学			哲学		
歴史科学			宗教		
社会科学			社会科学		
自然科学			語学		
工芸学			自然科学		
産業			有用技術		
美術			美術		
語学			文学		
文学			歴史		
計	冊		計	冊	
前回との比較	冊増 冊減		前回との比較	冊増 冊減	

（様式第17号）　　職業別閲覧者統計

（昭和　年　月　日現在）　一般考査部

職種＼室名	図書	K.B.S	官庁	定刊	一般	社会	新着	中国	労働	構成百分比
専門的技術的職業	人	人	人	人	人	人	人	人	人	%
管理的職業	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃

事務従事者	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
販売従業者	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
農夫、伐木夫、獵師、漁夫及び類似従業者	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
運輸的職業	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
特殊技能工、生産工程従業者及び類似従業者	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
単純労働者	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
サービス職業	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
採鉱採石的職業	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
分類不能の職業	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
無職	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
学生	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
計	人	人	人	人	人	人	人	人	人	%
前回との比較	人増減	人増減	人増減	人増減	人増減	人増減	人増減	人増減	人増減	

（様式第18号）　受入図書統計　（昭和　年　月）　支部図書館部

a. 図書（支部図書館別、和洋別）　単位冊

		支部図書館別	検	人	閣	統	宮	学	安	物	外	蔵	法	文	厚	農	商	特	輸	郵	電	労	建	裁	計	本年度累計
			支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支		
和漢書	購入																										
	寄贈																										
	交換																										
	その他																										
	小計																										
洋書	購入																										
	寄贈																										
	交換																										
	その他																										
	小計																										
計																											
本年度累計																											

（様式第18号）　受入図書統計　（昭和　年　月）　支部図書館部

b. 雑誌、新聞、その他の図書館資料（支部図書館別、和洋別）　単位種

		支部図書館別	検	人	閣	統	宮	学	安	物	外	蔵	法	文	厚	農	商	特	輸	郵	電	労	建	裁		
			支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支		
和	雑誌																										
	新聞																										
	その他																										
	上の内官庁刊行資料																										
洋	雑誌																										
	新聞																										
	その他																										
	上の内官庁刊行資料																										

（様式第19号）　整理図書統計　（昭和　年　月）　支部図書館部

a. 支部図書館別、和洋別、整理図書数　単位冊

	支部図書館別	検	人	閣	統	宮	学	安	物	外	蔵	法	文	厚	農	商	特	輸	郵	電	労	建	裁	計	本年度累計
		支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支		
和漢書																										
洋書																										
計																										
本年度累計																										

（様式第19号）　整理図書統計　（昭和　年　月）　支部図書館部

b. 分類別、和洋別、整理図書数　単位冊

分類別	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	特殊分類	計
和漢書												
洋書												

（様式第19号）　整理図書統計　（昭和　年　月）　支部図書館部

c. 製本図書数　単位冊

	支部図書館別	検	人	閣	統	宮	学	安	物	外	蔵	法	文	厚	農	商	特	輸	郵	電	労	建	裁	計	本年度累計
		支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支		
雑誌																										
新聞																										
その他																										

計																										
本年度累計																										

（様式第19号）　　整理図書統計（昭和　年　月）　支部図書館部

d. 除籍図書数　　単位冊

支部図書館別	検支	人支	閣支	統支	宮支	学支	安支	物支	外支	蔵支	法支	文支	厚支	農支	商支	特支	輸支	郵支	電支	労支	建支	裁支	計	本年度累計
破損																								
紛失																								
交換																								
その他																								
計																								
本年度累計																								

（様式第20号）　　閲覧統計（昭和　年　月）　支部図書館部

a. 閲覧者（支部図書館別、和洋別）　　単位人

支部図書館別	検支	人支	閣支	統支	宮支	学支	安支	物支	外支	蔵支	法支	文支	厚支	農支	商支	特支	輸支	郵支	電支	労支	建支	裁支	計	本年度累計
和																								
洋																								
計																								
本年度累計																								

（　式第21号）　　図書貸出統計（昭和　年　月）　支部図書館部

a, 貸出を受けた者（支部図書館別、和洋別）　　単位人

支部図書館別	検支	人支	閣支	統支	宮支	学支	安支	物支	外支	蔵支	法支	文支	厚支	農支	商支	特支	輸支	郵支	電支	労支	建支	裁支	計	本年度累計
和																								
洋																								
計																								
本年度累計																								

（様式第20号）　　閲覧統計（昭和　年　月）　支部図書館部

b. 閲覧図書（支部図書館別、分類別、和洋別）　　単位冊

支部図書館別＼分類別	和 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	特	小計	洋 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	特	小計	計	本年度累計
会計検査院																										
人事院																										
内閣																										
統計局																										
宮内庁																										
学術会議																										
安定本部																										
物価庁																										
外務省																										
大蔵省																										
法務府																										
文部省																										
厚生省																										
農林省																										
通商産業省																										
特許庁																										
運輸省																										
郵政省																										
電気通信省																										
労働省																										
建設省																										
最高裁判所																										
計																										
本年度累計																										

（様式第21号）　　図書貸出統計　（昭和　年　月）　支部図書館部

b. 貸出図書（支部図書館別、分類別、和洋別）　　単位冊

分類別 / 支部図書館別	和 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	特	小計	洋 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	特	小計	計	本年度累計
会計検査院																										
人事院																										
内閣																										
統計局																										
宮内庁																										
学術会議																										
安定本部																										
物価庁																										
外務省																										
大蔵省																										
法務府																										
文部省																										
厚生省																										
農林省																										
通商産業省																										
特許庁																										
運輸省																										
郵政省																										
電通省																										
労働省																										
建設省																										
最高裁判所																										
計																										
本年度累計																										

考　査　統　計　（昭和　年　月）

（様式第22号）　　支部図書館部

	支部図書館別	検	人	閣	統	宮	学	安	物	外	蔵	法	文	厚	農	商	特	輸	郵	電	労	建	裁	計	本年度累計
		支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支		
本月受理したもの	受理数	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件
	処理数	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	翌月への継続数	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
前月から継続されたもの	処理数	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	翌月への継続数	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	処理数計	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃

蔵書目録カード統計　（昭和　年　月）

（様式第23号）　　支部図書館部

	検	人	閣	統	宮	学	安	物	外	蔵	法	文	厚	農	商	特	輸	郵	電	労	建	裁	計
	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	支	
カード受領数	枚	枚	枚	枚	枚	枚	枚	枚	枚	枚	枚	枚	枚	枚	枚	枚	枚	枚	枚	枚	枚	枚	枚
本年度累計	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
総累計	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃

（様式第24号）　　巡回図書統計

支部図書館部

支部図書館別	配置図書数	貸出図書数	貸出を受けた者の数
会計検査院	冊	冊	人
人事院	〃	〃	〃
内閣	〃	〃	〃
統計局	〃	〃	〃
宮内庁	〃	〃	〃
学術会議	〃	〃	〃
安定本部	〃	〃	〃
物価庁	〃	〃	〃
外務省	〃	〃	〃
大蔵省	〃	〃	〃
法務府	〃	〃	〃
文部省	〃	〃	〃

厚生省	〃	〃	〃
農林省	〃	〃	〃
通商産業省	〃	〃	〃
特許庁	〃	〃	〃
運輸省	〃	〃	〃
郵政省	〃	〃	〃
電通省	〃	〃	〃
労働省	〃	〃	〃
廻設省	〃	〃	〃
最高裁判所	〃	〃	〃
計	冊	冊	人
累計	冊	冊	人

（様式第25号）

中央館，行政・司法各支部図書館図書相互貸借統計　（昭和　年　月）

支部図書館部　単位冊

貸出図書館名	図書数			借受図書館名
	和	洋	計	
計				
本年度累計				

（様式第26号）　購入図書統計　（昭和　年　月）

受入整理部

		一般考査，法律政治		分館		上野		計	
		冊数	金額	冊数	金額	冊数	金額	冊数	金額
和漢書	新書								
	古書								
洋書	新書								
	古書								
計		冊	円	冊	円	冊	円	冊	円
本年度累計		冊	円	冊	円	冊	円	冊	円

（注）上記統計は事務用（和漢書）＿＿＿＿冊
〃　（洋書）＿＿＿＿冊
巡回文庫用（和漢書）＿＿＿＿冊
〃　（洋書）＿＿＿＿冊
を含む。

（様式第27号）　寄贈、移管、編入、国際交換、図書統計　（昭和　年　月）

受入整理部

		一般考査 法律政治図書館	分館	上野	計
和漢書	寄贈				
	移管				
	編入				
	交換				
洋書	寄贈				
	移管				
	編入				
	交換				
計		冊	冊	冊	冊
本年度累計		冊	冊	冊	冊

（注）上記統計は事務用（和漢書）＿＿＿＿冊
〃　（洋書）＿＿＿＿冊
を含む。

別に簡易図書＿＿＿＿冊を受入れた。

内訳（和漢書）＿＿＿＿冊
（洋書）＿＿＿＿冊

（様式第28号）

納入図書（法第25条）統計

（昭和　年　月）　受入整理部

		有償	無償	計
図書	和漢書			
	洋書			
	計	冊	冊	冊
	本年度累計	冊	冊	冊

代償金支払額　　円

左記表は事務用（和漢書）……冊
〃（洋書）……冊　を含む。

別に簡易図書……冊を受入れた。

内訳　和漢書……冊
　　洋書……冊

（様式第29号）

特殊資料統計　（昭和　年　月）

受入整理部

	購入	納入（第25条） 有償	納入（第25条） 無償	納入（第24条、24条の2）	寄贈	移管	編入	国際交換	計	本年度累計
レコード										
楽譜										
点字										
地図										
一枚物										
計										
簡易図書扱いの特殊資料										
合計	点	点	点	点	点	点	点	点	点	点

（様式第30号）

逐次刊行物統計　（昭和　年　月）

受入整理部

		現在数	受入数 購入	受入数 納本	新受入数 購入	新受入数 納本	廃刊
雑誌	邦字						
	外字						
新聞通信	邦字						
	外字						

（単位：種類数）

（様式第31号）

整理図書統計　（受入種別、排架部局別、分類別）　昭和　年　月

受入整理部

受入別	排架別	年度別＼分類別	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	児	計
購入	一般	本年度分												
		前年度分												
	分館	本〃												
		前〃												
	上野	本〃												
		前〃												
	法図	本〃												
		前〃												
	計	本〃												冊
		前〃												冊
納入（第二五条）	一般	本〃												
		前〃												
	分館	本〃												
		前〃												
	上野	本〃												
		前〃												
	法図	本〃												
		前〃												
	計	本〃												冊
		前〃												冊
納入（第二四条第二四条の二）	一般	本〃												
		前〃												
	分館	本〃												
		前〃												
	上野	本〃												
		前〃												
	法図	本〃												
		前〃												
	計	本〃												冊
		前〃												冊

寄贈	一般	本 〃													
		前 〃													
	分館	本 〃													
		前 〃													
	上野	本 〃													
		前 〃													
	法図	本 〃													
		前 〃													
	計	本 〃													冊
		前 〃													冊
移管	一般	本 〃													
		前 〃													
	分館	本 〃													
		前 〃													
	上野	本 〃													
		前 〃													
	法図	本 〃													
		前 〃													
	計	本 〃													冊
		前 〃													冊
編入	一般	本 〃													
		前 〃													
	分館	本 〃													
		前 〃													
	上野	本 〃													
		前 〃													
	法図	本 〃													
		前 〃													
	計	本 〃													冊
		前 〃													冊
	一般	本 〃													
		前 〃													

国際交換	分館	本 〃													
		前 〃													
	上野	本 〃													
		前 〃													
	法図	本 〃													
		前 〃													
	計	本 〃													冊
		前 〃													冊
合計	一般	本 〃													
		前 〃													
	分館	本 〃													
		前 〃													
	上野	本 〃													
		前 〃													
	法図	本 〃													
		前 〃													
	合計	本 〃													冊
		前 〃													冊
総計															冊
本年度累計															冊

（様式第32号）　　印刷カード作成統計　（昭和　年　月）

受入整理部

	原稿		製品	
本月	枚	冊分	枚	冊分
本年度累計	〃	〃	〃	〃
総累計	〃	〃	〃	〃

（様式第33号）　　総合目録カード作成及び繰込統計　（昭和　年　月）
受入整理部　　単位枚

	カード作成数			カード排列・繰込数		
	総数	基本カード	副出・参照カード	排列総数	撤去数	実際繰込数
本月						
本年度累計						
総累計						

（様式第34号）　　受入図書統計　（昭和　年　月）
a. 図書、特殊資料　　国際業務部

受入種別	資料種別		受理数	未処理繰越高	登録数					登録不要として処理したもの及び排架部局						館外配布数	交換用		未処理数
					回附受整への数	仮排架数 一般	仮排架数 法図	事務用	計	一般	分館	法図	上野	事務用	計		交換した数	保有数	
納本（第24条）	和漢書	冊																	
	洋書	冊																	
	特殊資料	点																	
外国からの寄贈	和漢書	冊																	
	洋書	冊																	
	特殊資料	点																	
国際交換	和漢書	冊																	
	洋書	冊																	
	特殊資料	点																	
購入（国際交換用）	和漢書	冊																	
	洋書	冊																	
	特殊資料	点																	
計	和漢書	冊																	
	洋書	冊																	
	特殊資料	点																	
未処理繰越	和漢書	冊																	
	洋書	冊																	
	特殊資料	点																	
合計	和漢書	冊																	
	洋書	冊																	
	特殊資料	点																	

本年度累計	和漢書	冊	
	洋書	冊	
	特殊資料	点	

（様式第34号）　　受入図書統計
b. 逐次刊処物　　（昭和　年　月）　　国際業務部

受入種別	資料種別		受理件数	受整への回附件数	排架の件数及び部局 一般	分館	法図	上野	事務用	交換用 交換した件数	保有数	館外配布数
納本（第24条）	雑誌	和										
		洋										
	新聞	和										
		洋										
外国からの寄贈	雑誌	和										
		洋										
	新聞	和										
		洋										
国際交換	雑誌	和										
		洋										
	新聞	和										
		洋										
購入（国際交換用）	雑誌	和										
		洋										
	新聞	和										
		洋										

（様式第35号）　　国際交換図書館資料統計
（昭和　年　月）　　国際業務部

交換先 地域	国名又は機関名	受理数 官庁出版物	民間出版物	小計	送付数 官庁出版物	民間出版物	小計
国際機関	国際連合						
	ユネスコ						
	国際労働機関						
	その他						
	小計						

ヨーロツパ州	ベルギー							
	デンマーク							
	フランス							
	ドイツ							
	イギリス							
	イタリー							
	オランダ							
	ノールウエー							
	ポーランド							
	ポルトガル							
	スペイン							
	スエーデン							
	スイス							
	ソ連							
	その他							
	小計							
北アメリカ州	カナダ							
	メキシコ							
	アメリカ合衆国							
	その他							
	小計							
南アメリカ州	アルゼンチン							
	ブラジル							
	コロムビア							
	その他							
	小計							
	ビルマ							
	中国							
	インド							
	インドネシア							

アジア州	インドシナ							
	フイリッピン							
	パキスタン							
	トルコ							
	その他							
	小計							
アフリカ州	エジプト							
	南阿連邦							
	その他							
	小計							
太洋州	オーストラリア							
	ニユージーランド							
	その他							
	小計							
合計								
本年度累計								

（様式第36号）　　国際交換あつ旋図書統計

（昭和　　年　　月）　　国際業務部

交換先		外国向図書数				日本向図書数	
		受付数		発送数			
地域	国名又は機関名	包数	冊数	包数	冊数	包数	冊数
国際機関	国際連合						
	ユネスコ						
	国際労働機関						
	その他						
	小計						
	ベルギー						
	デンマーク						
	フランス						
	ドイツ						

ヨーロッパ州	イギリス							
	イタリー							
	オランダ							
	ノールウエー							
	ポーランド							
	ポルトガル							
	スペイン							
	スエーデン							
	スイス							
	ソ連							
	その他							
	小計							
北アメリカ州	カナダ							
	メキシコ							
	アメリカ合衆国							
	その他							
	小計							
南アメリカ州	アルゼンチン							
	ブラジル							
	コロムビア							
	その他							
	小計							
アジア州	ビルマ							
	中国							
	インド							
	インドネシア							
	インドシナ							
	フイリッピン							
	パキスタン							
	トルコ							

	その他							
	小計							
アフリカ州	エジプト							
	南阿連邦							
	その他							
	小計							
太洋州	オーストラリア							
	ニユージーランド							
	その他							
	小計							
合計								
本年度累計								

（様式第37号）

図書貸出統計

（昭和　　年　　月）　国会分館

分類別		国会関係者		その他		計	
		貸出を受けた者の数	貸出図書数	貸出を受けた者の数	貸出図書数	貸出を受けた者の数	貸出図書数
和書	総記	人	冊	人	冊	人	冊
	精神科学	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	歴史科学	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	社会科学	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	自然科学	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	工芸学	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	産業	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	美術	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	語学	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	文学	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	計	人	冊	人	冊	人	冊
	総記	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	哲学	〃	〃	〃	〃	〃	〃

洋書	宗教	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	社会科学	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	語学	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	自然科学	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	有用技術	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	美術	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	文学	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	歴史	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	計	人	冊	人	冊	人	冊
合計		人	冊	人	冊	人	冊
1日平均		〃	〃	〃	〃	〃	〃
前年同月との比較		人増 人減	冊増 冊減	冊増 人減	冊増 冊減	人増 人減	冊増 冊減
本年度累計		人	冊	人	冊	人	冊

（様式第38号）　　考　査　統　計

（昭和　　年　　月）　国会分館

	受理件数	処理件数	翌月への継続件数
本月受理したもの	件	件	件
前月から継続されたもの		〃	〃
計		〃	
本年度累計	件	件	

（様式第93号）　　巡回図書統計

（昭和　　年　　月）　国会分館

巡回文庫設置箇所	配置図書数	貸出図書数	貸出を受けた者の数
衆議院議員宿舎（麻布福吉町）			
〃　（高輪）			
〃　（九段）			
衆議院第一議員会館（永田町）			
衆議院第二議員宿舎（〃）			
参議院議員宿舎（麴町）			
参議院議員会館（永田町）			
計	冊	冊	人

附録第 10.

国立国会図書館巡回文庫貸出内規（昭和26. 5. 20 施行・内規第7号）

（巡回文庫の目的及び範囲）

第1条　行政司法各部門諸機関の職員の教養、研修及び厚生に資するため、巡回文庫を設け、この規定により、行政及び司法の各部門支部図書館に対し貸出を行う。

2　巡回文庫に属する図書の範囲は館長が定める。

（貸出業務の担当）

第2条　前条に規定する巡回文庫の貸出業務は支部図書館部が行う。

（貸出の方法）

第3条　巡回文庫に属する図書は、20冊ずつのセットとして、各支部図書館に貸し出すものとする。

2　巡回文庫の貸出を受けるために各支部図書館をもつて巡回の組を構成する。但し、特別の事由ある場合はこの限りはでない。組を構成しない支部図書館は、各箇にセットの貸出を受けるものとする。

3　前項の組を構成する支部図書館についてのセットの巡回する系統及び順序は別に定める。

4　特定セットの巡回系統は、支部図書館部長がその都度定める。

（貸出を受ける手続）

第4条　組の最初に貸出を受ける支部図書館及び組を構成しない支部図書館は、巡回文庫の貸出を受けようとする場合は、巡回文庫貸出票（様式1）に所定の事項を記入し、取扱責任者の押印の後、支部図書館部の係員に提示し、検印を受けなければならない。

（貸出セットの数）

第5条　前条の規定により貸出を受ける場合，同時に貸出を受けることのできるセットの数は、10セット以内とする。

（貸出期間）

第6条　各支部図書館に対するセットの貸出期間は、30日以内とする。

2　修理その他の必要により、貸出を受けたセットの返納を要求された支部図書館は、前項の規定にかゝわらず、直ちにそのセットを返納しなければならない。

（貸出期間満了の場合の処置）

第7条　セットの貸出期間が満了したときは、組を構成する支部図書館（組の最終の順序にある支部図書館を除く。）ではすみやかにその旨を次の順序にある支部図書館に通知し、又組を構成しない支部図書館及び組の最終の順序にある支部図書館では、すみやかにこれを返納しなければならない。

（返納の手続）

第8条　第6条第2項及び前条の規定により、貸出を受けたセツトを返納する場合は、そのセツトを返納すると同時に、巡回文庫貸出票に支部図書館部係員の検印を受けなければならない。

（回送の手続）

第9条　第7条の通知を受けた支部図書館は、すみやかにその取扱責任者を、通知を発した支部図書館に出向かせ、巡回文庫貸出票に各取扱責任者相互検印の上、受授を行わなければはらない。

2　前項の手続を了したときは、巡回文庫を回送した支部図書館においては、そのセツトを返納したものとみなし、巡回文庫の回送を受けた支部図書館においては、そのモツトの貸出を受けたものとみなす。

（利用状況の調査）

第10条　国立国会図書館長は、巡回文庫の利用状況につき、係員をして調査させ、又は支部図書館長に報告を求めることがある。

（この内規に違反した場合の処置）

第11条　巡回文庫の貸出を受けた各支部図書館が第7条及び第9条の規定に違反した場合は、その貸出を停止され、もしくはその順序を変更されることがある。

（亡失き損のときの責任）

第12条　国立国会図書館図書取扱内規第10条の図書取扱主任の規定は、巡回文庫の貸出を受けた各支部図書館長に準用する。

2　貸出を受けたセツトの図書を亡失又はき損した場合には、支部図書館長は、すみやかにその旨を支部図書館部長を経由して、国立国会図書館長に報告しなければならない。セツトの図書を亡失又はき損した者が分明なときは、その者から始末書を徴し、これを亡失き損報告書に添附しなければならない。

第13条　巡回文庫のセツトの図書の貸出を受けた行政司法各部門諸機関の職員で、その図書を亡失又はき損した者は、国立国会図書館長の指定するところにより、指定の図書を代納するか又は相当の代価を弁償しなければならない。

附　則

この内規は、昭和26年5月20日から施行する。

附 錄 第 11.

国立国会図書館中央館業務用図書貸出内規　　（昭和26.5.1施行・内規第6号）

（貸出を受ける者）

第1条　国立国会図書館の職員（雇用人を含む。以下同じ。）は、その職務遂行に資するため、業務用として、この内規の定めるところにより、図書及びその他の図書館資料（以下図書という。）の貸出を受けることができる。

（貸出図書の範囲）

第2条　業務用図書の貸出は、中央書（国会分館及び法律政治図書館を含む。以下同じ。）備付の図書について行う。但し、閲覧業務その他のため貸出を不適当と認める図書については貸出を行わないことがある。

2　貴重図書の貸出については、館長の承認を得なければならない。

（貸出期間）

第3条　図書の貸出期間は、30日以内とする。但し、小冊子及び未製本の定期刊行物は、10日以内とする。

2　閲覧業務その他のため必要と認めたときは、前項の規定にかゝわらず、貸出期間中であつてもその図書の返納を要求することができる。

（業務用図書貸出原簿）

第4条　各閲覧室及び書庫においては、業務用図書貸出原簿（様式省略）を備え、係員は、業務用図書の貸出及び返納を明確にしなければならない。

（貸出を受ける手続）

第5条　図書の貸出を受けようとする職員は、業務用図書貸出票（様式省略）に所定の事項を記入し、所属課（室）長（調査立法考査局の各室においては主査、以下同じ。）の又その不在の場合は代理者の認印を受けて、その図書の排架されている閲覧室又は書庫の係員に提出しなければならない。但し、課（室）に所属しない者は、自印により行うものとする。

（返　　納）

第6条　図書の貸出期間が満了したとき及び第3条第2項の規定により返納の要求を受けたときは、すみやかにその図書を返納しなければならない。

2　図書の貸出期間を越えて閲覧を必要とするときは、一度返納の手続をした上で、再び貸出を受けなければならない。

3　図書を返納しようとするときは、貸出を受けた閲覧室又は書庫にその図書を返納すると同時に、業務用図書貸出票に返納の認印を受けなければならない。

（貸出を受けた者の保管責任）

第7条　図書の貸出を受けた職員は、その図書の保管の責任を負う。

2　貸出を受けた図書は、転貸することができない。但し、共通の事項について、職務を遂行するため必要ある職員間の転貸は、この限りでない。

3　貸出を受けた図書は、執務の場所で閲覧しなければならない。やむを得ず、相当期間にわたつて、館外持出の必要を生じたときは、必ず所属課（室）長に申し出て、その承認を受けなければならない。

4　故意又は過失によつて、貸出又は転貸を受けた図書を亡失又はき損した者は、館長の指定するところにより、指定の図書を代納するか、又は相当の代価を弁償しなければならない。但し、転貸した者は転貸を受けた者と連帯して責任を負う。

附　錄　第　12.

書誌サーヴィス改良委員会内規　　（昭和26.4.1施行・内規第4号）

（目的及び設置）

第1条　書誌サーヴィスの改良に関し、館長の諮問に答えるため、国立国会図書館に書誌サーヴィス改良委員会を設ける。

（職　　務）

第2条　この委員会は、次の事項について調査研究を行い、その結果について審議する。

書誌サーヴィスの発達を促進する方策に関すること。

書誌サーヴィスの利用を促進する方策に関すること。

書誌サーヴィスに附随する書誌的技術に関すること。

その他ユネスコ国際書誌サーヴィス改良会議等書誌サーヴィスに附随して起る事項に関すること。

（組　　織）

第3条　この委員会は、委員長及び委員若干名で組織する。委員長には副館長を充てる。

委員は、本館職員及び書誌サーヴィスに関係ある学識経験者のうちから、館長が任命又は委嘱する。

本館職員でない委員の委嘱は、毎年その年度の初めに委嘱を改める。但し、重ねて委嘱することができる。

（幹　　事）

第4条　この委員会の審議資料の調製を行わせるため委員会に幹事2名を置く。幹事には、受入整理部編纂課長及び国際業務部内国資料課長を充てる。

（開　　催）

第5条　この委員会は、別に定めるところにより、定時にこれを開く。但し、委員会が必要と認めるときは臨時に開くことができる。

（事務担当部局）

第6条　この委員会に関する事務は、受入整理部及び国際業務部との間で協議して行う。

附　　則

この内規は、昭和26年4月1日から施行する。

附　錄　第　13.

国立国会図書館調査資料整備委員会内規（昭和27.3.1施行・内規第4号）

（目的及び設置）

第1条　館長の諮問により、調査及び立法考査局が国立国会図書館法第15条第2号及び第4号の規定により行う調査資料の収集、整備及び利用に関する方策を審議するため、調査資料整備委員会を設ける。

（組　　織）

第2条　この委員会は、委員長及び若干名の委員で組織する。委員長には副館長を充て、委員は、職員のうちから、館長が命ずる。

2　委員長は、委員会の事務を総括する。

第3条　委員会の議案の調製、議事の記録及び委員会開会中の庶務を行わせるため、委員会に幹事若干名を置く。

2　幹事は、職員のうちから、館長が命ずる。

（委員会に関する事務）

第4条　この委員会に関する事務は、調査及び立法考査局総務課で行う。

附　　則

この内規は、昭和27年3月1日から施行する。

附　錄　第　14.

憲法資料展示会委員会内規（昭和26.6.4施行・内規第8号）

（目　　的）

第1条　憲法資料展示会に関し、必要な事項について協議するため、国立国会図書館に憲法資料展示会委員会を設ける。

（組　　織）

第2条　この委員会は、委員長及び委員若干名で組織する。

委員長は委員の互選とする。

委員は、館長が外部の学識、経験ある者のうちから委嘱し又は館の役員のうちから命ずる。

委員会に必要な資料を調整させるため、この委員会に幹事若干名を置く。幹事は、館長が、館の職員のうちから命じ、又は外部の専門家のうちから委嘱する。

（委員会の事務）

第3条　この委員会に関する事務は、調査及び立法考査局で担当する。

附　則

この内規は昭和26年6月4日から施行する。

附 錄 第 15

国立国会図書館**ロツクフエラー**財団寄贈図書貸出要綱（昭和 26.12.1 施行）

（**ロツクフエラー**図書の貸出）

第 1　国立国会図書館における**ロツクフエラー**財団寄贈図書（以下図書という。）の貸出は、別に定めるものを除き、この要綱による。

（貸出を受ける者）

第 2　前項の規定により図書の貸出を受けることのできる者は、次の通りである。

1　国立国会図書館の各支部図書館

2　国立学校設置法による国立大学の図書館及び研究所並びに国立の研究調査機関

3　地方自治法による都道府県の議会図書室

4　前号以外の地方公共団体の議会図書室、学校教育法による公私立大学の図書館及び研究所、公私立の研究調査機関並びに図書館で、館長が別表に定める者及び特に許可する者

（貸出図書の範囲）

第 3　次の図書は、貸出図書の範囲から除外される。

1　館長が、国立国会図書館の他の図書館奉仕のため貸し出すことを不適当と認める図書

2　図書の体裁により特に輸送に困難がある図書、又は亡失き損の虞ある図書

（貸出の冊数）

第 4　図書の貸出の冊数は、1回につき5冊以内とする。但し、未返納の図書あるときは、その図書を含めて5冊以内とする。

2　業務の都合によつては前項の冊数を制限し又は貸出に応じないことがある。

（貸出期間）

第 5　図書の貸出期間は、30日以内とする。但し、必要ある場合には貸出期間を短縮することができる。

2　前号の貸出期間は、国立国会図書館が、その図書を発送した日から、再びその図書を受領する日までを数える。

3　図書の貸出期間の更新は、原則として認めない。

4　業務上必要あるときは、貸出期間にかゝわらず、貸出図書の返納を求めることができる。

（貸出手続）

第 6　図書の貸出を受けようとする者は、別に作製された貸出図書目録中の希望図書につき、**ロツクフエラー**財団寄贈図書貸出申込票（様式1）に必要事項を記入の上、申し込むものとする。但し、その申込が最初のときは、その者が通常行う図書の閲覧その他の利用方法に関する書類を添付しなければならない。

2　図書の貸出は、図書の貸出を受ける者が派遣した受取人に直接手渡すか、又は郵送の方法による。

3　前号の規定により、図書を郵送する場合は荷造及び発送の費用は、当分の間国立国会図書館で負担する。

4　第1号の申込みをした者が、貸出図書を受領したときは、直ちに受領書を送付しなければならない。

（返納手続）

第 7　図書の貸出を受けた者が、貸出を受けた図書を返納する場合は、使送の方法によるか又はその負担において、き損のおそれのないよう包装を完全にし、「R返」と表記の上、書留便として送付しなければならない。

（貸出を受けた図書の利用の範囲）

第 8　図書の貸出を受けた者は、その図書を本来の閲覧又は利用の場所以外で閲覧させ又は利用してはならない。

（貸出を受けた者の責任）

第 9　貸出を受けた図書については、貸出を受けた者において、その図書を受領してから、国立国会図書館が再びその図書を受領するまでの責任を負うものとする。

2　図書の貸出を受けた者は、貸出を受けた図書について、亡失又はき損がめつたときは、国立国会図書館長の指示するところにより、指定の図書を代納するか、又は相当の代価を弁償しなければならない。前項第1号の規定により他の者に閲覧させたために生じた亡失き損についても同様である。

3　図書の貸出を受ける者が、き損図書若しくは不完全な図書を受領したとき、受領すべき図書の到着しないとき、受領した図書を亡失若しくはき損したとき、又は返送の途中において亡失若しくはき損されたことを知つたときは、直ちにその旨を国立国会図書館に通報することを要する。

4　貸出を受けた図書は、てい重に取り扱わなければならない。

5　貸出を受けた図書の返納は、期限内に国立国会図書館に到着するよう配慮し、又国立国会図

書館の必要により、期限前に返納の要求をうけた図書は、直ちに返納しなければならない。

（この要綱に違反した場合の処置）

第10　この要綱に違反した者に対しては、将来の貸出を停止又は禁止することがある。

（貸出手続の細部規定）

第11　この要綱による図書の貸出手続の細部については、別に館長が定める。

附　録　第　16

国立国会図書館職員の勤務時間に関する件の一部改正（昭和26.4.29施行）

国立国会図書館職員の勤務時間に関する件の一部を次のように改正し、昭和26年4月1日から適用する。

第2項支部静嘉堂文庫の次に「支部大倉山文化科学図書館」をそう入する。

附　録　第　17

国立国会図書館職員の特別勤務時間に関する件の一部改正（昭和26.4.9施行）

国立国会図書館職員の特別勤務時間に関する件の一部を次のように改正し昭和26年4月1日から適用する。

第4項及び第5項を1号ずつ繰り下げ、第3項の次に次の一項を加える。

4　支部大倉山文化科学図書館の職員の勤務時間は、午前8時30分から午後5時までとし、その間に、休憩時間30分を置く。但し、金曜日の勤務時間は、午前8時30分から午後0時30分までとし月曜日は、勤務を要しない日とする。

附　録　第　18

国立国会図書館職員に対する図書貸出について（昭和26.5.1施行）

（貸出方法）

1　国立国会図書館職員（雇用人を含む。以下同じ。）に対する中央館備付の図書及びその他の図書館資料（以下図書という。）の貸出は、別に定めるものを除き、この裁定に定める方法によらなければならない。

（国立国会図書館中央館図書貸出規則の適用）

2　職員に対する図書の貸出は、この裁定に定むるところを除く外、国立国会図書館中央館図書貸出規則（以下規則という。）を適用する。

但し、職員に対する貸出業務が激増して一般貸出業務に支障ある場合は、この貸出業務を制限することがある。

（保証金の免除）

3　職員に対して図書を貸出す場合には、保証金を免除する。

（図書貸出券）

4　職員に対する図書貸出券は、管理部庶務課において発行する。

（図書の貸出範囲）

5　職員は、各閲覧室から図書の貸出を受けることはできない。

（新刊書の貸出拡充）

6　新刊図書の複本は、閲覧業務その他に大きな支障のない限り、書庫に排架する。

（巡回図書の利用）

7　支部図書館部で実施する巡回図書の制度は、中央館職員の利用にも供するものとする。

（巡回図書の保管及び貸出）

8　巡回図書の貸出は、1週2回程度支部図書館部において行う。

9　この裁定に定める貸出は、昭和26年5月1日から実施する。

附　録　第　19

図書の亡失き損処理の簡易化に関する件（昭和26.8.20施行）

図書取扱事務の簡しようをはかるため、国立国会図書館図書取扱内規にかゝわらず、図書の亡失き損処理手続は当分の間左記によるものとする。

記

1　国立国会図書館図書取扱内規（以下内規という。）第11条第1項に規定する、図書取扱主任から図書物品会計官吏に行う図書の亡失又はき損の報告は、文書をもつてし、き損図書についてはそのき損図書の性質、き損の程度等により廃棄すべきものと修理すべきものとを区分して意見を附するものとする。

2　図書取扱主任から前項の図書亡失き損報告書が提出されたときは、図書物品会計官吏はこれに認印することにより、内規第11条第1項に規定する「図書亡失き損報告書」を作成したものとする。但し、図書物品会計官吏がき損図書につき意見をことにする場合又は必要ありと認める場合はこの限りでない。

3　内規第15条第2項の規定による「図書弁償要求書」は、第1項により図書の亡失き損の報告を行う図書取扱主任が起案するものとする。

4　内規第11条第3項に規定する始末書は、同項の規定にかゝわらず図書物品会計官吏の要求を待たないで徴し、第1項の図書亡失き損報告書に添付するものとする。

5　容易に入手できる図書については、内規第12条第1項の規定による館長の承認は、事後にうけることができる。

6　内規第15条第2項の規定による図書弁償要求書による弁償の要求は、当該事項について第1項

の報告を行つた図書取扱主任を経由して交付させるものとする。

附　錄　第　20

国立国会図書館中央館遺失物の取扱に関する件（昭和 26.8.14 施行）

1　国立国会図書館中央館（国会分館、三宅坂分室及び祖師ケ谷分室を含む。）の庁舎及び敷地内における遺失物（遺留品を含む。以下同じ。）の取扱は、この定めによる。

2　前項に定める遺失物は、管理部経理課監視係で取り扱う。

3　第1項の区域内で遺失物を現に拾得し又は発見した職員は、監視係に届け出なければならない。職員外で拾得又は発見した者から遺失物を受け取つた場合も同様である。

4　遺失物の届出があつたときは、監視係は、物件の名称、種類、形状、模様、拾得場所、日時及び現に拾得した者の名を記録し、その旨を玄関及び館内掲示板に掲示する。

5　遺失物を点検して持主が判明したときは、監視係は、直ちに持主にその旨を通知する。

2　通知後1週間を経過し、なお持主が受け取らないときは、その物件を警視庁に届け出る。但し、持主がその権利をほう棄したときは、この限りでない。

3　持主に遺失物を返還するときは、処理簿に記名及びなつ印をうけその授受を明らかにする。返還すべき遺失物の保管のために要した費用のあるときは、その保管費と引換えでなければこれを引き渡してはならない。

4　報労金は、一切受け取らない。

6　持主不明の遺失物は、届出のあつた日から6日間監視係で保管し、7日目に警視庁に届け出る。

7　監視係に届出をうけた遺失物が、保管のため滅失又はき損のおそれがあるとき、又はその保管に不相当の費用又は手数を要するとき、若しくはその物品が犯罪者の置き去つたものと認められるときは、前項の定めにかゝわらず、すみやかに警視庁に届け出るものとする。

8　前2項の場合、物件の保管に要した費用のあるときは、その旨を明らかにして届け出るものとする。

附　錄　第　21

憲法資料展示会事務室の組織について（昭和 26.6.4 施行）

（目　　的）

1　憲法資料展示会（以下展示会という。）の準備及び実施に関する事務を行うため、憲法資料展示会事務室を設ける。

（室の構成）

2　この事務室に第1班、第2班及び第3班の3班を置き、各班に別表の通りの係を置く。

（班及び係の事務）

3　第1班においては、展示会の構成、資料の選定、受入及び保管、資料の調製及び調査監修の依頼、文獻目録の作成等に関する事務並びに庶務を行う。

第2班においては、展示会の予算、人事、文書の発受、弘報宣伝、渉外、浄書、接待等に関する事務を行う。

第3班においては、展示会の設営、資料の搬入、監守、救護等に関する事務を行う。

各係においては、班の事務を分担する。

（室長及び室員）

4　室に室長1人を置く。室長には副館長を充てる。

室長は館長の命を受けて室全般の事務を掌理する。

各班に班長1人を、各係に係長1人及び係員若干名を置く。

班長、係長及び係員は、職員のうちから館長が命ずる。

各班長、係長及び係員は、上司の命を受けて事務を掌る。

（室付，班付）

5　室務に参与せさるため室に室付を、又班務に参与させるため班に班付を置くことができる。

室付及び班付は、館長が職員のうちから命ずる。

憲法資料展示会事務室の編成

事務室

室長

室付

第1班

班	付	
企画係		展示会全般の企画（外部に対する調査監修等の依頼を含む。）
資料係		資料の選定、調製、受入、保管及び撮影
目録係		目録の作成（英文を含む。）
陳列会場係		資料の陳列、会場の保安及び説明
庶務係		庶務

第2班

班	付	
予算係		予算、用度及び配車
人事係		要員配置
文書係		文書の起案、発送及び配布、目録の配布及び販売

弘　報　係　　弘報宣伝の企画及び実施
渉　外　係　　渉外事務
浄　書　係　　会場解説票、品名票等の浄書
接　待　係　　会期中の接待

第3班

設　営　係　　会場設営
搬　入　係　　資料及び資材の搬出入
監　視　係　　会期中の警備
救　護　係　　会期中の救護

附　錄　第　22

専門図書館協議会規約

第1条　（名称）本会は、専門図書協議会と称する。

第2条　（目的）本会は、官庁の図書館、地方議会の図書室及び民間各種団体調査研究機関その他の図書館相互間の連絡と、図書館活動の有機的連繋を図り、その向上発展に資するをもつて目的とする。

第3条　（会員）本会は、官庁の図書館、地方議会の図書室及び民間諸団体調査研究機関その他の図書館で組織する。

第4条　（事業）本会は、前条の目的を達成するために左の事業を行う。

機関誌の発行
資料センターの設置
研究会の開催
資料目録、特殊資料の発行
会員相互の資料の貸借及び情報の交換
資料の取次及びあつ旋
外国関係諸団体と資料情報の交換及び連絡
その他前条の目的を達成するに必要な事業

第5条　（会費）本会の会員は、会費を納めなければならない。

会費の定額は、毎年度定時総会でこれを決める。

すでに納付した会費はこれを返還しない。

第6条　（予算及び決算）本会の毎年度の予算及び前年度の決算は、毎年度始めに理事会の議決を経て総会の承認を得なければならない。但し、年度の途中において変更を要する場合には、理事

会の決定によることができる。

第5条　（役員の種類）本会に左の役員を置く。

会　　長　　1人
副会長　　2人
理事長　　1人
理　　事　　若干人
監　　事

第8条（役員の選出）　会長及び副会長は、理事会の議決により総会でこれを推戴する。

理事長は、理事の互選にりこよれを定める。

理事は、官庁の図書館、地方議会の図書室及び民間各種団体調査研究機関その他の図書館の群につき、会員の互選によりこれを決める。

理事の員数は総会でこれを定める。

理事の中若干人を常任理事とする。常任理事は、各群の理事の互選により群毎に1人を選任する。各地区協議会常任理事は、本会の常任理事とする。

監事は、会員の互選で定める。

第9条（役員の任務）　会長は、本会を代表して会務を総理する。

副会長は、会長を補佐し、会長事故あるときこれを代理する。

理事長は、会長を補佐して、会務を主宰する。

常任理事は、理事長を補佐して会務を処理する。

理事は、理事会を組織し、重要な会務を審議決定する。

監事は、本会の会計を監査し会長に報告する。

第10条（役員の任期及び欠員の補充）　役員の任期は1年とする。但し、その再選を妨げない。

理事及び監事に欠員を生じたときは、前任者の所属団体より補充する。この場合における役員の任期は、前任者の残任期間とする。

役員は、その任期が満了した場合においても、後任者が決定するまでの間引続きその職務を行う

第11条（機関）　本会の機関は、総会及び理事会とする。

総会は、全会員をもつて構成し、出席会員で成立する。議決を要する場合は、出席会員の過半数で決定する。出席できない会員は、出席する他の会員に議決権を委任することができる。

総会は、毎年回会長がこれを招集する。

総会の議長は、その都度選挙でこれを定める。

理事会は、理事長がこれを招集し、その議長となる。案件の処理が緊急を要し、理事会を招集

するいとまのないときは、常任理事会においてこれを代議決し、又は書面若しくは口頭で各理事の意見を求め、理事会に代えることができる。

第12条（事務局及び職員）　本会に、事務局を置く。

事務局に事務局長を置き、常任理事の中よりこれを互選する。

事務局は事務局長の所属する機関のなかに置く。

事務局には、所要の職員を置くことができる。

第13条（地区協議会）　本会は、全国を数地区に分ち地区協議会を置く。

地区の分割及び地区協議会に関する規程は別にこれを定める。

第14条（資産）　本会の資産は、左に掲げるものををつてこれを構成する。

会員の会費

寄附金

その他の収入

第15条（会計年度）　本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終る。

附　則

この規約は、昭和27年4月1日から実施する。

附錄第23

専門図書館協議会関東地区協議会会則

第1条（名称）　本会は、専門図書館協議会規約第13条により関東地区協議会と称する。

第2条（会員）　本会は、関東地区の専門図書館協議会の会員で組織する。但し、事情により他地区所属会員の参加を妨げない。

第3条（目的及び事業）　本会は、専門図書館協議会規約第2条に規定する目的の達成と、第3条に規定する事業の遂行に協力し、地区会員の図書館活動に必要な調査研究及び事業を行う。

第4条（役員）　本会に会員の推戴する会長と、会員の互選による理事若干人を置く。

理事の中1人を常任理事とし、理事の互選による。

役員の任期は1年とする。但し、再選を妨げない。

会長は、本会を代表して会務を総攬する。

理事は、本会の全般的運営にあたる

常任理事は、会長を補佐し会務を処理する。

第5条（事務所）　本会に関する事務は、常任理事の指揮のもとに常任理事の所属する機関がこれを行う。

第6条（総会）　本会の総会は、専門図書館協議会の定期総会の前にこれを開き、会長がこれを招

集する。

第7条（経費）　本会は、第3条の規定に基く図書館活動のため特別の経費を要する時は、会員よりその実費を徴収することができる。

第8条（会計年度）　本会の会計年度は、専門図書館協議会と同じとする。

〔附錄　第24〕　国立国会図書館建築委員会報告書第3号

昭和26年4月24日

国立国会図書館長

衆議院議長殿
参議院議長殿

第3回国立国会図書館建築委員会議事報告の件

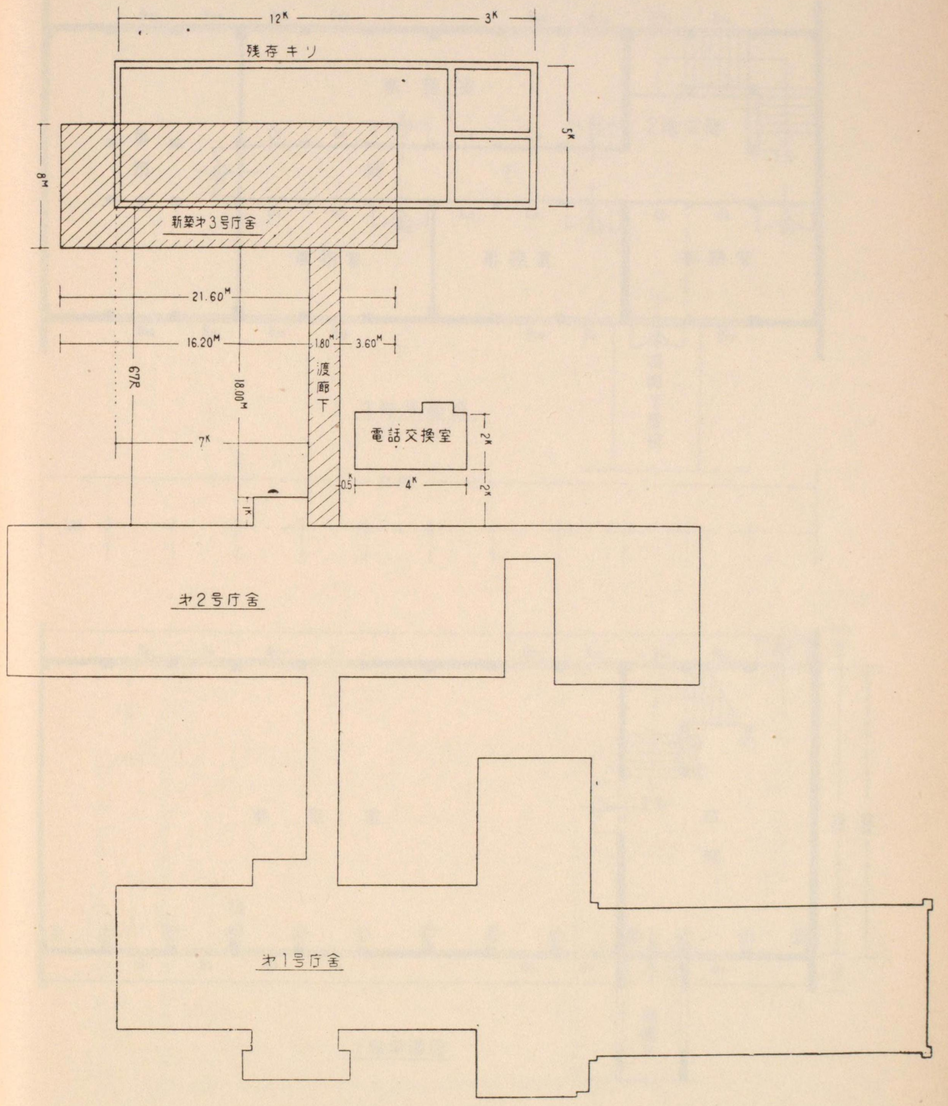
客月30日当館において第3回国立国会図書館建築委員会を開催し、昭和25年度の事業経過報告に次で国立国会図書館の本建築促進方その他について種々協議し、左の通り決定した。

1. 本建築実施機関たる国立国会図書館建築部を充実し、本格的な調査、設計に当らしめること。
2. 建設敷地を確保するため早急に敷地買収、整地等の措置を講ずること。
3. 本建築の実現促進に関し、委員長は内閣総理大臣と懇談して、その協力を求めること。
4. 国会センターの企画並びに実施に関し衆参両院を主体とする綜合委員会を設け、国立国会図書館建築委員会はその一翼として活動する方法を採るように国会に進言すること。
5. 以上に必要なる経費は昭和27年度予算に計上すべきこと。なお当日出席の委員及び関係係員左次の通りであつた。

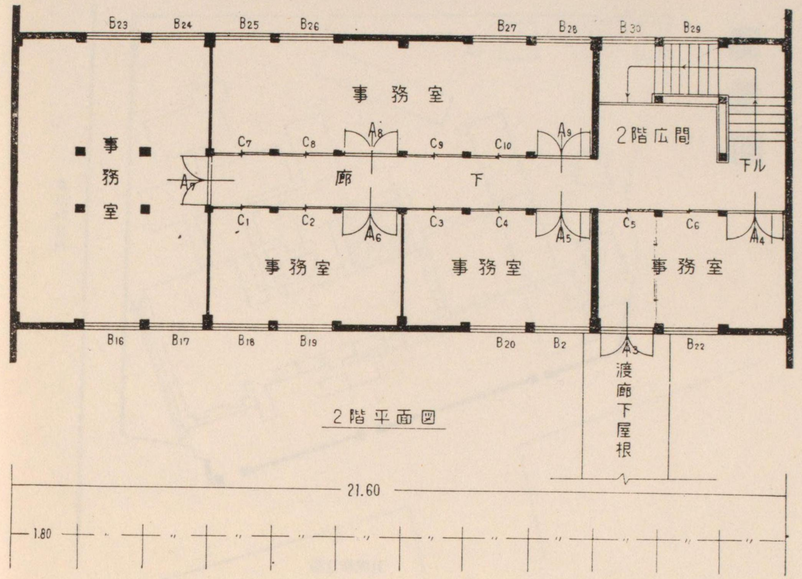
委員長	金森国立国会図書館長
委員	東井衆議院図書館運営委員長
同	徳川参議院図書館運営委員長
同	岸田東京大学教授
同	増田建設大臣代理　渡辺政務次官
当館側から	中井副館長
	中根管理部長
	武内建築部長
	三浦工務課長

右報告する。

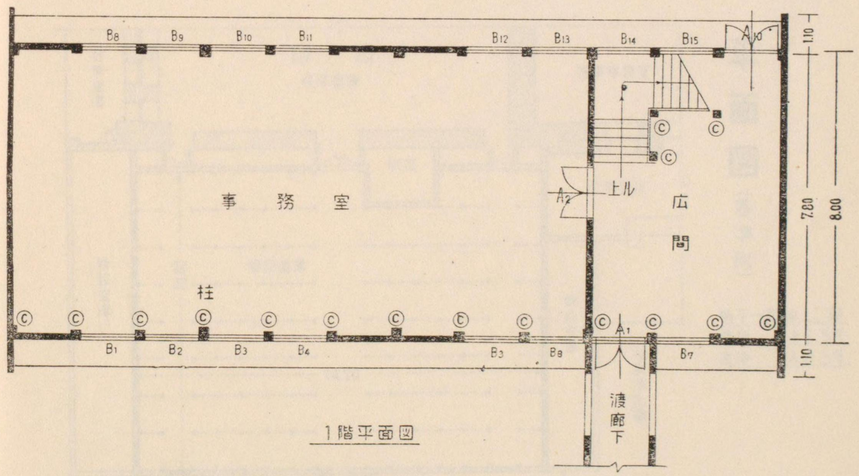
附圖第１圖　三宅坂分室第３号庁舎配置図



附圖第２圖　三宅坂分室第３号庁舎平面図



2階平面図

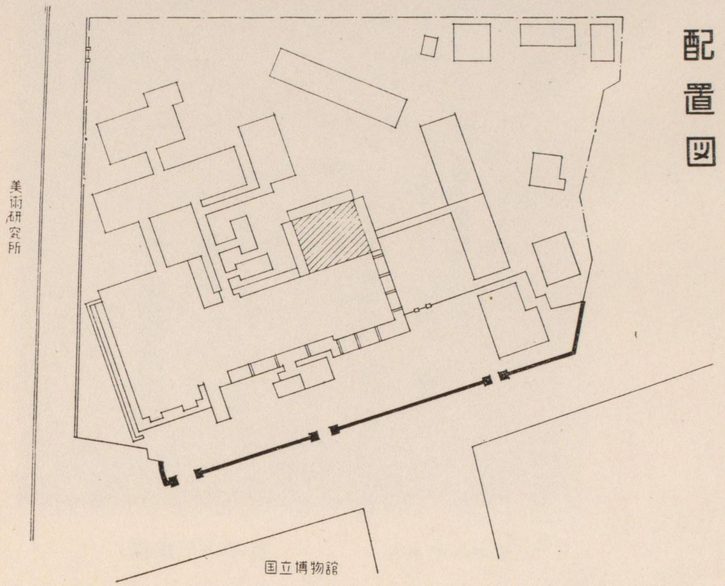


1階平面図

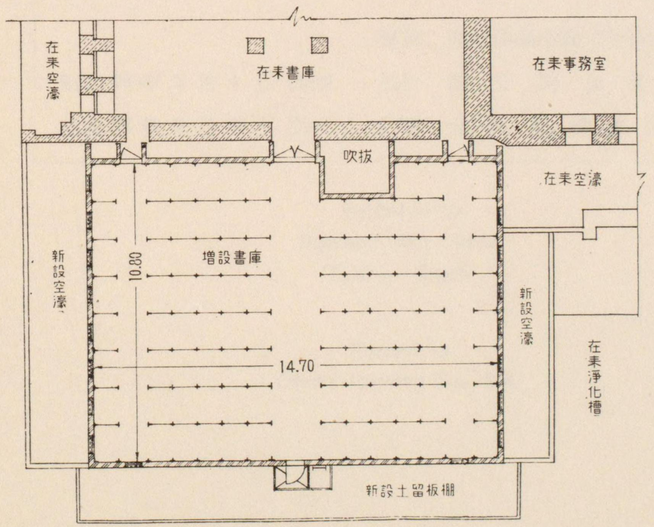
附圖第３圖　支部上野図書館耐火書庫設計図

東京芸術大学音楽学部（旧音楽学校）

配置図

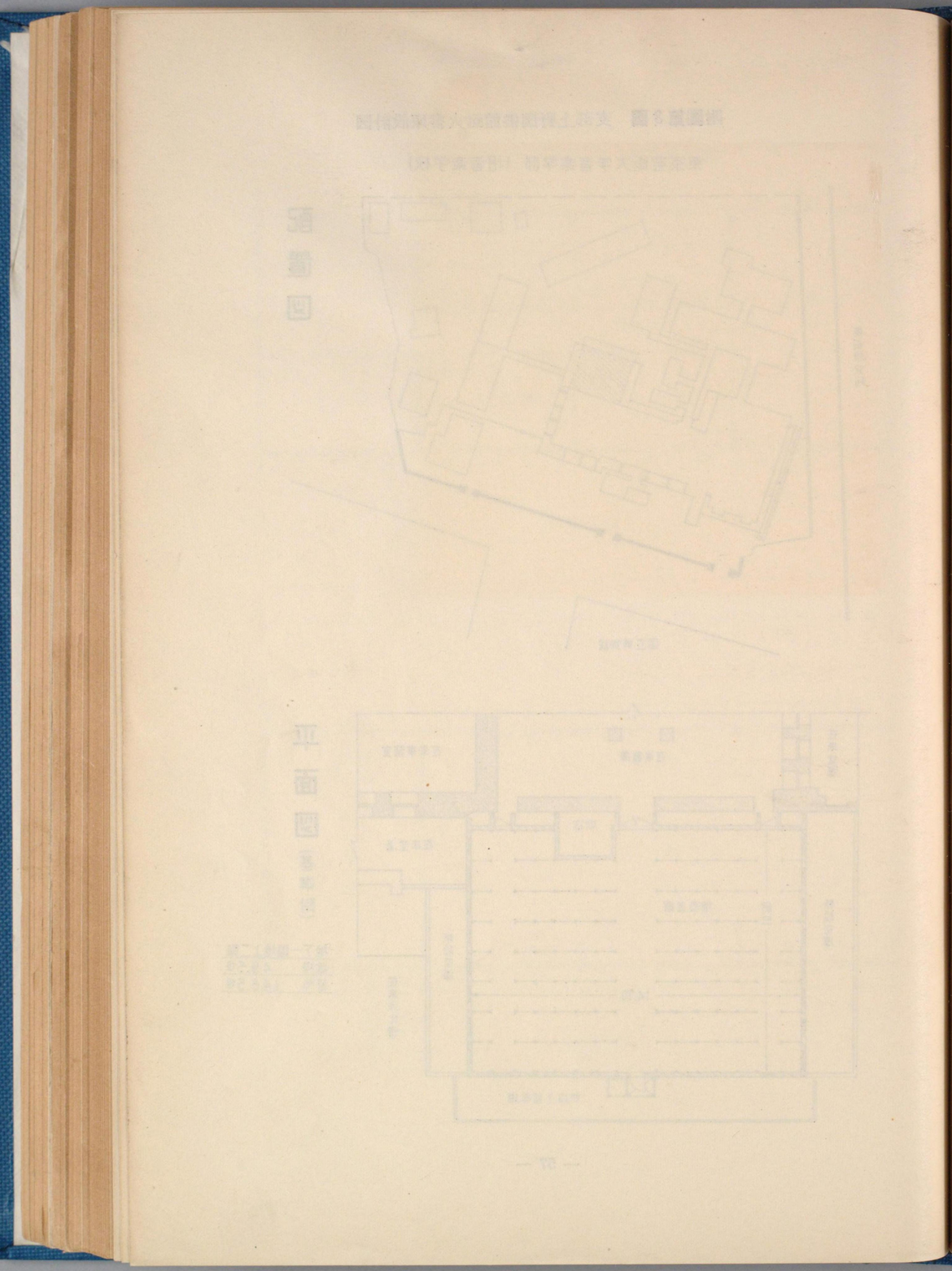


平面図（基準階）



地下一階地上二階

建坪	49.5坪
延坪	148.5坪



請求番号

受入番号

○貸出期間は二十日以内
○転貸しないで期間内に御返し下さい
○左の場合は保証金で弁償しなければなりません
（1）図書を亡失、又は毀損した場合
（2）督促を受けてから十日以内に返さない場合

国立国会図書館

昭和26年度

国立国会図書館年報

東京都港区赤坂1ノ1

国立国会図書館

編集　国立国会図書館管理部庶務課

昭和28年2月1日 印刷　発行　国立国会図書館

昭和28年2月1日 発行　印刷　大沢印刷株式会社

Publsihed by
National Diet Library
Tokyo, Japan

Printed by
Osawa Printing Co., Ltd.

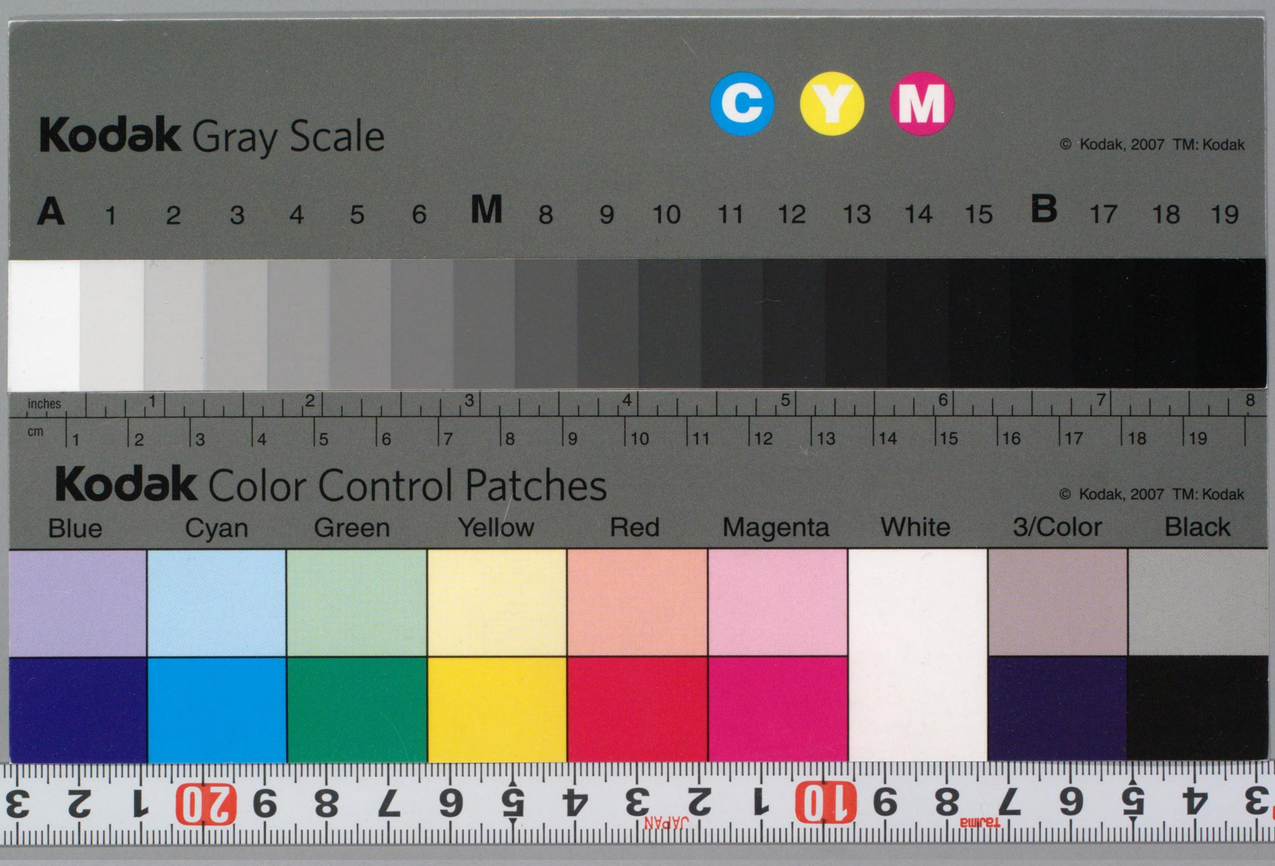
和本

Annual Report of National Diet Library 1952

国立国会図書館年報

昭和27年度

国立国会図書館
National Diet Library
Tokyo, Japan


Kodak Gray Scale
C Y M
© Kodak, 2007 TM: Kodak
A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19
inches
cm
Kodak Color Control Patches
© Kodak, 2007 TM: Kodak
Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black